

**DYNE**  <sup>TM</sup> ● ● ●

地上／BS／110度CS  
デジタルハイビジョン液晶テレビ

**19V型(商品型番:DX-19E300J13)**

**24V型(商品型番:DX-24E300J13)**

**v1  
R6**

本製品を適切かつ安全に使用するために、この取扱説明書をよくお読みください。  
お読みになった後は、いつでも確認できるところに必ず保管してください。

# DYNEX

## DX-19E300J13(19V型) DX-24E300J13(24V型)

### 地上／BS／110度CSデジタル ハイビジョン液晶テレビ

## 目次

安全上のご注意	1	USBハードディスクと接続する	19
お手入れについて	6	設定するには	19
付属品を確認する	7	USBハードディスク(HDD)に録画するときのご注意について	20
テレビ本体にスタンドを取り付ける	7	<b>かんたんセットアップをする</b>	21
設置する	8	テレビ放送を見る	23
各部の名称と働き	9	放送を切り換えるには	23
19V型(DX-19E300J13)	9	チャンネルを切り換えるには	23
24V型(DX-24E300J13)	10	音量を調節するには	23
リモコン	11	消音するには	23
リモコンを準備する	13	音声を切り換えるには	23
B-CASカードを挿入する	14	番組タイトルやチャンネル番号を知りたいときは	23
電源プラグを接続する	14	番組情報を見るには	24
アンテナと接続する	15	複数の字幕／映像／音声からお好みの設定を 選ぶには	24
地上デジタルとBS／CSアンテナ端子が 混合の場合	15	データ放送を見るには	24
地上デジタルとBS／CSアンテナ端子が 個別の場合	15	電子番組表(EPG)でお好みの番組を見るには	25
BD／DVDレコーダーなどを經由して接続する 場合(地上デジタル放送のみ受信する場合)	15	お好みに合わせて電子番組表(EPG)の表示を 変更するには	25
お手持ちの機器と接続する	16	番組検索でお好みの番組を選ぶには	26
ビデオ・BD／DVDレコーダーなどの HDMI端子付きの録画機器と接続する	16	視聴予約するには	26
ビデオ／DVDレコーダー／ビデオカメラ／ ゲーム機器などの機器と接続する	16	<b>ジャンル／キーワード一覧表</b>	28
パソコンと接続する	17	<b>番組を録画する</b>	29
光デジタル端子付きのオーディオ機器と接続する	18	番組の録画予約をする	29
ヘッドホン(別売)と接続する	18	「番組表」で予約する	29
ネットワークと接続する	18	日時を指定して予約する	29
		録画予約を停止するには	30
		予約後の注意点	30
		放送中の番組を録画する(ダイレクト録画)	30
		途中でダイレクト録画を停止するには	30

接続しているUSBハードディスクの残量を 確認するには	30	受信設定(地上デジタル)	51
予約の確認をする	31	受信設定(BS・CS)	53
予約の取り消しをする	31	ソフトウェア更新	54
<b>録画した番組を見る</b>	32	通信設定	54
録画番組一覧画面について	32	ISP設定	54
録画一覧画面から番組を見る	32	外部機器接続設定	55
<b>いろいろな再生</b>	33	ゲームモード設定	55
<b>録画した番組を編集する</b>	34	入力切換設定	55
メニューリスト	34	機器リンク設定	56
リスト表示	34	PC入力設定	57
番組説明	34	水平位置	57
削除ロック設定/解除	34	垂直位置	57
フォルダ登録	34	クロック周波数	57
一括削除	35	クロック位相	57
予約設定	35	標準に戻す	57
各種編集	35	WXGAモード	57
サムネイル設定	35	信号レベル	57
タイトル名変更	36	機能設定	57
チャプター設定	36	情報表示	57
分割	37	高速起動	58
フォルダを追加・削除・フォルダ名を変更するには	37	緊急放送対応	58
<b>文字を入力する</b>	39	低消費電力	58
入力エリアの表示と操作	39	放送時間変更対応	58
文字を入力したいとき	39	映像特殊設定	58
カーソルを動かすには	39	番組表取得	58
文字を削除するには	39	ディスク設定	59
入力を終了するには	39	リジューム設定	59
入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終了したいときは	39	リピート設定	59
ソフトキーボード方式で文字を入力する	40	ディスク省電力	59
数字キー方式で文字を入力する	41	USB HDD設定	59
数字キーによる入力可能な文字	41	時刻設定	59
変換する範囲を変更したいとき	41	制限設定	60
入力予測機能を使うとき	41	暗証番号を設定する場合	60
<b>おやすみタイマーで自動的に電源を切る</b>	42	視聴制限をする場合	60
<b>おはようタイマーで自動的に電源を入れる</b>	42	視聴制限の対象になる番組を選んだ場合	60
<b>メニュー階層一覧表</b>	43	設定の初期化	60
<b>映像をお好みに合わせて設定する</b>	46	工場出荷状態へ戻す	60
<b>音声をお好みに合わせて設定する</b>	48	<b>お知らせ</b>	61
<b>ワイド画面を調節する</b>	50	お知らせ・ボード	61
<b>初期設定</b>	51	カード情報	61
受信設定	51	<b>地上デジタル放送地域名一覧表</b>	62
かんたんセットアップ	51	<b>故障かなと思ったら</b>	66
郵便番号	51	<b>メッセージ表示一覧表</b>	70
		<b>おもな製品仕様</b>	72
		<b>保証とアフターサービス</b>	73
		<b>デジタル放送の著作権保護について</b>	74
		<b>ソフトウェアのライセンス情報</b>	75

**DYNE X**™

DX-19E300J13 (19V型)  
DX-24E300J13 (24V型)

**安全上のご注意**

ご使用の前にこの『安全上のご注意』をよくお読みください。本製品は安全に充分配慮して設計されていますが、全ての電気製品は誤った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることもあり危険です。事故を未然に防止するために次のことを必ずお守りください。

**■表示について**

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)を理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 <b>警告</b>	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること」を示します。
 <b>注意</b>	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害※2を負うことが想定されるか、物的損害※3の発生が想定されること」を示します。

- ※1: 重傷とは、失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※2: 損害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- ※3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

**■絵表示の例**

 <b>注意</b>	の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
 <b>禁止</b>	の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。
 <b>指示</b>	の記号は「しなければならない行為」を示します。

 **警告**

**異常や故障のとき**

-  **禁止** ■ 次のような異常や故障が発生したときは、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから、絶対におやめください。

- ・煙が出ている、変なにおいや音がする
- ・本機の内部に水などが入った
- ・本機の内部に異物が入った
- ・映像や音が出ない
- ・落としたりして、本機を破損した

 **警告**

**電源について**

-  **禁止** ■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V(50/60Hz)以外では使用しない  
たこ足配線などで定格を超えると、発熱により火災の原因になります。

-  **禁止** ■ 電源コードを傷つけない  
火災や感電の原因となりますので、次の内容を必ずお守りください。万一、電源コードが傷んだ場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。  
・電源コードの上に重いものを載せない。  
・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。  
・ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしない。  
・熱器具に近付けたり、加熱しない。  
・移動させるときは、電源プラグをコンセントから抜く。

-  **ぬれ手禁止** ■ 濡れた手で電源プラグに触らない  
感電の原因になります。

-  **指示** ■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む  
差し込みが不完全ですと、火災・感電・ショートの原因になります。

-  **指示** ■ コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しない  
火災・感電・ショートの原因になります。

**設置するとき**

-  **禁止** ■ 梱包用のポリ袋は幼児の手が届かないところに保管する  
誤ってかぶったり、飲み込んだりすると、窒息するおそれがあります。

-  **禁止** ■ 不安定な場所に置かない  
落下したり倒れたりして、けがの原因になります。

-  **水ぬれ禁止** ■ 風呂やシャワー室など水滴がかかる場所で使用しない  
火災・感電の原因になります。

-  **指示** ■ 電源プラグがコンセントからすぐ抜くことができるように設置する  
本機が異常や故障になった際、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、火災・感電の原因になります。本機は電源「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。

-  **禁止** ■ 本機の上に物を置かない  
落ちたり倒れたりして、けがの原因になります。

-  **指示** ■ 本機の上面、左右、背面は10cm以上、壁等の障害物から離して設置する  
内部に熱がこもり、火災の原因になります。

-  **指示** ■ 壁に取り付ける場合は、市販の壁掛け金具を使用し、必ず専門の業者に依頼する  
取り付けが不完全な場合、本機が落下し、打撲や骨折など大けがの原因になります。

## 警告

### 使用するとき

- 

■絶対に修理・改造・分解をしない  
感電・火災の原因になります。点検、調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 

■本機に水をこぼしたり、濡らしたりしない  
火災・感電の原因になります。
- 

■開口部やすき間に異物を入れない  
感電・火災の原因になります。
- 

■雷が鳴り出したら、アンテナや電源プラグには触れない  
感電の原因になります。
- 

■電源プラグのほこり等は定期的に乾いた布で拭き取る  
湿気などで絶縁不良になったり、火災の原因になります。

## 注意

### 電源について

- 

■電源コードを抜くときは、電源プラグを持って抜く  
電源コードを引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因になります。
- 

■旅行などで長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く  
火災の原因になります。
- 

■他機器と接続するときは電源プラグをコンセントから抜く  
感電の原因になります。
- 

■電源コードを熱器具に近づけない  
火災・感電の原因になります。

### 設置するとき

- 

■本機の通気口をふさがない  
内部に熱がこもり火災の原因になります。
- 

■湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所、エアコンの下など水滴が落ちる場合のある場所に置かない  
火災・感電の原因になります。
- 

■本機の回りに水が入った容器などを置かない  
内部に水が入った場合、火災・感電の原因になります。
- 

■電源コード、接続ケーブルに足が引っかからないように設置する  
けがや、本機の破損・火災・感電の原因になります。

## 注意

### 設置するとき

- 

■キャスター付きテレビ台に設置する場合はキャスターが動かないように固定する  
テレビ台が動いて、けがや、本機の破損の原因になります。
- 

■移動式テレビ台に取り付けて使用しない  
転倒したり移動中の振動により、脱落や故障の原因になります。
- 

■電磁波の発生する機器に近づけない  
携帯電話や充電器など電磁波の発生する電気製品を近づけないでください。電磁波障害により映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。
- 

■設置する場合は、必ず付属の転倒・落下防止用ベルト／取付ネジを使用する  
転倒・落下によって、本機の破損、打撲や骨折など大けがの原因になります。  
※すべての地震に対して効果を保証するものではありません。
- 

■本機を医療機器の近く(同部屋)に設置しない  
医療機器の誤動作の原因になることがあります。
- 

■アンテナ設置工事は、お買い上げの販売店に相談する  
・アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。  
・送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因になります。  
・BS・110度CSデジタル放送受信用アンテナは、強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付けてください。
- 

■開梱や移動は無理のない人数で取り扱う  
無理をすると、けがや本機の破損の原因になります。
- 

■移動するときは衝撃を与えないよう丁寧に扱う  
本機の破損の原因になります。
- 

■移動する前には、電源プラグを抜き、接続ケーブルなどを取り外す  
火災・感電の原因になります。

- 

■本機の近くにローソクなどの裸火を置かない

### 使用するとき

- 

■液晶画面を押したり、絶対に衝撃を与えない
- 

■本機に乗ったり、ぶらさがったりしない  
本機が倒れて、けがの原因になります。
- 

■本機に殺虫剤など揮発性のものをかけない  
変質、変色の原因になります。

## ⚠ 注意

### 使用するとき



禁止

■本機にゴムやビニール製品などを長時間接触させない

変質、変色の原因になります。



指示

■音量に注意する

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



指示

■お手入れの際は電源プラグを抜く

感電の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜く



指示

■通気孔に付着したゴミやほこりはこまめに取り除く

火災や故障の原因になります。  
※内部を掃除する場合は、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。



指示

■国外では使用できません

この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。  
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

### 乾電池についての安全上のご注意

## ⚠ 注意



禁止

■間違った乾電池の使い方をしない

液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。ご注意ください。

- ・指定以外の乾電池は使用しない。
- ・乾電池の端子部(+/-)を逆にして使わない。
- ・異なる種類、銘柄の乾電池、新旧乾電池を混ぜて使わない。
- ・充電、分解、加工、加熱をしない。
- ・乾電池を火中に投棄しない。
- ・水などの液体で濡らさない。
- ・踏みつけたり、落下させたりするなど、衝撃を与えない。
- ・直射日光が当たる場所や、温度が高くなる場所に放置しない。
- ・乾電池は使い切ったら、早めに取り出す。
- ・湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所では使用、放置しない。
- ・乾電池は使用推奨期限内のものを使用する。
- ・長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出す。
- ・乾電池から漏れた液体に触らない。

### お守りください

●直射日光が当たる場所や熱器具の近くなど、高温になるところに置かないでください  
前面枠、バックカバーやその他の部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

●平坦で安定する場所に設置してください  
本機をフローリングに直接床置きすることは避けてください。フローリングの材質・表面状態によっては床面とスタンドのすべり止めが強く密着し、テレビを持ち上げた際、フローリングの表面がはがれる場合があります。

故障の原因になるため、設置場所は十分な耐荷重強度がある、平坦で安定した場所を選んでください。(傾斜面やカーペット、畳などの安定しない面、変形する面などに設置しないでください。)

●液晶画面を押したり、物をぶつけないでください  
液晶パネル表面には保護ガラスがありません。指・手などで押したり物をぶつけると、液晶セル・ガラスが破損し、故障やけがの原因になります。

液晶パネルは、非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の常時点灯する画素や点灯しない画素があります。これらの画素は少量に抑えられるよう管理していますが、現在の最先端技術でも無くすのは困難です。ご了承ください。

液晶画面を太陽に向けたままにしないでください。液晶画面が傷むおそれがあります。屋外や窓際などには置かないでください。

●超音波加湿器のそばに置かないでください  
超音波加湿器をご使用の場合、水質によっては水道水に含まれるカルキやミネラル成分がそのまま霧化され、テレビ内部に白い粉状のものが入り込んで画面の隅が暗くなったり、色ムラ状に見える場合があります。あるいは故障の原因になるおそれがありますのでご注意ください。

●B-CASカード挿入口に異物を挿入しないでください  
コインなどの金属物や異物など、B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。

●輸送する場合は、必ず本機用の梱包箱・緩衝材をご使用ください  
横倒しでの輸送はしないでください。液晶画面が破損、または面欠点が増加する可能性があります。

●本機の温度について  
本機は、長時間使用したときなどに、上部や液晶画面が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合がありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの(オーディオテープ、ビデオテープなど)を本機のそばに置かないでください。

●乾電池を廃棄する場合は、プラス/マイナス端子部に絶縁テープを貼るなどして、絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください  
他の金属片など導電性のあるものと一緒に廃棄したりするとショートして、発火・破裂の原因になるおそれがあります。

●テレビをご覧になるときは適度な距離と明るさでご覧ください  
画面の立ての長さの約3倍以上またはそれ以上離れた場所でご覧になると、見やすく目が疲れにくくなります。

暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

長時間連続して画面を見ていると目が疲れます。時々、画面から離れて目を休めてください。

## お守りください

- 適度な音量で隣近所へ配慮してください  
特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣近所に対し十分な配慮をしてください。
- 液晶画面の焼き付きについて  
同一の静止画を長時間または繰り返し表示すると、残像(焼き付き)が発生する原因になりますのでご注意ください。  
  
一度起きた焼き付きは完全には消えません。液晶画面の焼き付き現象は保証の対象外となります。  
  
焼き付き現象は、次のようなケースで起こりやすくなります。  
■パソコンやデータ放送、番組表示やゲームのロゴなどが切り換わらない「静止映像」を長時間表示させ続けた場合  
■ワイドモードをノーマルモードで長時間表示した場合

## お知らせ

- 面欠点について  
液晶画面は精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点(光らない点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。これは故障ではありません。
- 残像について  
静止画(画面表示、放送局から送られる時刻表示など)やメニュー表示を短時間(約1分程度)表示し、映像内容が変わったときに、前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。
- 低温度環境での使用について  
液晶の特性により、周囲の温度が下がるにつれ液晶の応答速度が遅くなり、映像が残像として見えることがありますが、故障ではありません。常温環境下に戻し、しばらくすると回復します。
- 液晶パネル表面温度について  
液晶テレビは、内蔵しているバックライトを点灯させることにより映像を表示しています。そのため、液晶パネルの表面温度が高くなる場合があります。
- 駆動音について  
視聴中に「ジー」というパネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
- 天候不良によって、画質、音質が悪くなる場合があります  
雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。  
(降雨対応放送が行われている場合)降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。  
降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報が表示できない場合があります。
- アンテナの点検・交換について  
アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみいただくためにも、定期的に点検・交換することをおすすめします。特に、煤煙の多いところ、潮風にさらされるとことでは、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

## お知らせ

- 操作できなくなった場合は  
受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、電源プラグを一度コンセントから抜き、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。
- ラジオについて  
本機の近くでラジオを使用しますと、ラジオの音声に雑音が入る場合があります。本機より離してお使いください。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。  
本機の受信周波数帯域(470MHz~2027MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してお使いください。
- 本機に記録される個人情報などについて  
本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力したお客さまの個人情報が記録されます。本機を廃棄、譲渡する場合には「設定の初期化」を実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くおすすめします。  
お客さま、または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失するおそれがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。
- インターネットへの接続について  
地上・BS・110度CSデジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。  
本機でこのサービスを利用するには、常時接続の回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。インターネット網への接続をしていないと、双方向データサービスを利用できない場合があります。
- 本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください  
長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源切(スタンバイモード)状態でも自動的にデジタル放送の情報を受信したり、ソフトウェア更新のためにダウンロードを行ったりする場合があります。
- ダウンロードについて  
放送運用などに変更が生じた場合、本機のソフトウェアを更新して対応させるために、放送によるダウンロードサービスを行います。電源プラグを抜いた場合はこのサービスを受けられません。
- お客さまの宅内のネットワーク機器との接続について  
お客さまの宅内ネットワーク機器と接続することができますが、本機の動作状況や能力、お客さまの機器の動作状況や能力、ネットワークの状況により十分な視聴ができない場合があります。
- B-CASカードについて  
付属のB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客さまへ貸与された大切なカードです。  
破損や紛失などの場合は、ただちにB-CAS「(株)ピーエス・コンディショナル アクセス システムズ」カスタマーセンターへご連絡ください。お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

## お知らせ

- 万一、本機の不具合により録画ができなかった場合や、インターネットのサービスが受けられなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- お客さまがUSBハードディスクに録画したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については、本機画面でご確認ください。
- ダウンロードとは、デジタル放送を受信してダウンロードデータを取り込み、本機のプログラムを最新のもの書き換える機能です。お買い上げ時はダウンロードを「自動」で行う設定になっています。「しない」設定にもできますが、最新のプログラムでお楽しみいただくため、通常は「自動」の設定でご使用ください。
- 廃棄について  
家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの液晶テレビを廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。
- 免責事項について  
当社は以下のような事由で生じた損害および付随的な損害に関して、一切の責任を負いません。
  - ・地震・雷・火災などの天災地変、第三者による行為、その他の事故によるもの
  - ・お客さまの故意または過失、異常な条件下での使用、取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じたもの(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など)
  - ・他の機器との組み合わせによる誤動作や動作不能、誤操作等から生じたもの
  - ・誤操作や静電気などのノイズによって本機に記憶されたデータ等が変化・消失したことによるもの
  - ・故障、修理、交換等の際に、データが変化・消失したことによるもの

愛情点検 	長年ご使用の機器の点検を！	
	このような症状はありませんか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源を入れても映像や音が出ない。</li> <li>●異常な熱や煙が発生したり、変な臭いがする。</li> <li>●電源コードやプラグが異常に熱い。</li> <li>●電源コードに深い傷や変形がある。</li> <li>●その他の異常・故障がある。</li> </ul>



**ご使用中止**

故障や事故防止のため、すぐに電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

## お手入れについて

### ⚠ 注意

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。感電の原因になることがあります。

### ●液晶パネルに汚れが付くと落ちにくいいため、汚れた手で触れないようにご注意ください

### ●前面枠やスタンドのお手入れは、市販のクリーニングクロスなど柔らかいきれいな布をお使いください

前面枠やスタンドの光沢部分は傷が付きやすいので、お手入れの際は、必ず市販のクリーニングクロスや柔らかいきれいな布(生地が起毛された綿素材など)で軽くほこりを払ってください。ほこりのついた布や固い布で拭くと傷が付くおそれがあります。

### ●液晶パネルのお手入れは、市販のクリーニングクロスなど柔らかいきれいな布で拭いてください

本機の液晶パネル表面は、特殊なフィルムやコーティングが施されています。お手入れの際には、市販のクリーニングクロスや柔らかいきれいな布(生地が起毛された綿素材など)で軽く乾拭きしてください。

- 固い布で拭いたり、強くこすったりすると、液晶パネル表面のフィルムや特殊コーティングが傷付きますので、ご注意ください。
- 汚れがひどい場合には、柔らかい布を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。(強くこすったりすると、液晶パネルの表面に傷が付きますのでご注意ください。)
- ガラス用クリーナーやスプレー式のクリーナーは液晶パネル表面が変質したり、フィルムや特殊コーティングがはがれたり、内部に侵入して故障の原因になるおそれがあるので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんやアルコール、ベンジン、シンナー、酸性/アルカリ性/研磨剤入洗浄剤などは、その成分により液晶パネル表面が変質したり、フィルムや特殊コーティングがはがれたり、変色するおそれがありますので、ご使用にならないでください。化学ぞうきんやクリーニング用モップなどの化学成分・影響・注意などについては、それぞれのメーカーにお問い合わせください。
- 液晶パネルは高額部品です。お客様の過失や故意によって傷や汚れが付いた場合の部品交換は、保証期間内でも有償となりますので、あらかじめご了承ください。

### ●前面枠、バックカバーやスタンドのお手入れの際、アルコール、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください

- 前面枠やバックカバーの表面をアルコール、ベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。変質したり、塗料がはがれるなどの原因になります。
- 化学ぞうきんは、前面枠、バックカバーやスタンドが変質する原因となりますので、ご使用にならないでください。化学ぞうきんやクリーニング用モップなどの化学成分・影響・注意などについては、それぞれのメーカーにお問い合わせください。
- 前面枠とスタンドの光沢部品は、傷が目立ちやすいので、お手入れ、お取り扱いには特にご注意ください。

- 前面枠や操作パネル部分の汚れは、市販のクリーニングクロスや柔らかいきれいな布(生地が起毛された綿素材など)で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。特に、次の洗剤などは亀裂や変色、傷付きの原因になりますので使用しないでください。  
【酸・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹼、OAクリーナー、カーワックス、ガラスクリーナー類、化学ぞうきんなど】

### ●洗剤を直接本機にかけないでください

水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

### ●スピーカー部のお手入れは布を使用しないでください

スピーカー部には小さな穴が開いており、布で拭くとほこりが本機内に入ります。お手入れの際は、先端に柔らかなブラシのついた掃除機で軽く吸い取ってください。

## 付属品を確認する

付属品をご確認ください。万一、不足しているものがありましたら、お買い上げの販売店へご連絡ください。取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できるところに大切に保管してください。



リモコン



固定用ネジ  
(5本/DX-19E300J13)



固定用ネジ  
(5本/DX-24E300J13)



スタンド



転倒・落下防止用  
取付ネジ(2本)



スタンド支柱



単4形乾電池(2本)



転倒・落下防止用ベルト



B-CAS カード

- ・取扱説明書(本書)
- ・簡単セットアップガイド
- ・保証書

## テレビ本体にスタンドを取り付ける

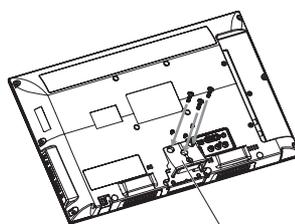
### ご注意

- ・取り付けの前に本書をよくお読みください。
- ・テレビ本体は重いので、無理のない人数で作業してください。
- ・テレビ台など水平なところに設置してください。
- ・スタンドを取り付け／取り外しする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・スタンドを設置する際は、クッションや柔らかい布を使用し、本体および液晶パネルが傷つかないようにご注意ください。
- ・ご不明な点は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・当社は設置の際に生じた破損・傷に関して一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

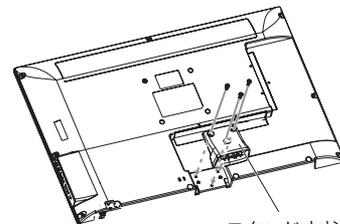
### 1. スタンド支柱を付属の固定用ネジ(3本)で、テレビ本体に取り付ける

DX-19E300J13の場合

DX-24E300J13の場合



スタンド支柱

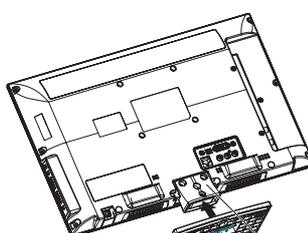


スタンド支柱

### 2. スタンド支柱に付属の固定用ネジ(2本)で、スタンドを取り付ける

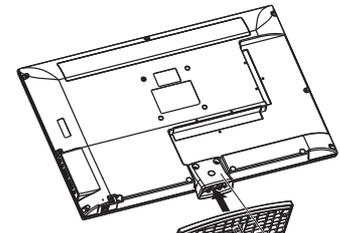
DX-19E300J13の場合

DX-24E300J13の場合



スタンド

スタンド支柱



スタンド

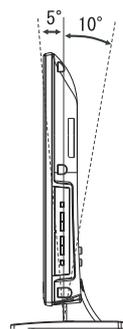
スタンド支柱

### 保護シートについて

- ・本機は工場出荷時、前面枠／スタンド支柱／スタンド部分に保護シートが貼ってあります。設置後に取り外してお使いください。
- ・スタンドの保護シートは、中央部より手で破るなどして取り外してください。

### テレビ本体の角度調整について

テレビ本体を前方向に5°、後方向に10°調整することができます。見やすい角度に調整してお使いください。角度を調整するときは、スタンドをしっかり押さえて行ってください。



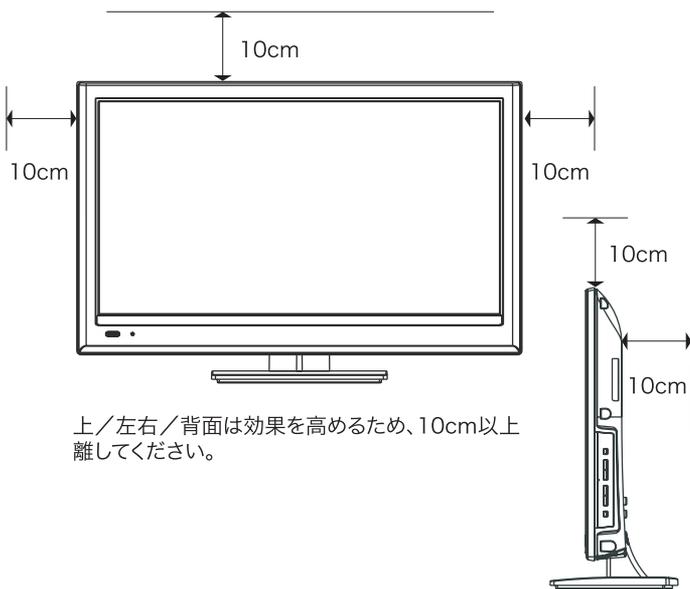
## 設置する

※本機の周囲に放熱のための空間を十分に確保してください。

※密閉したケースや棚などに設置したり、通気孔をふさいだりすると、内部に熱がこもり、故障や火災の原因になります。

※本機は次のような場所に設置してください。

- ・水平で安定した場所
- ・画面に直射日光があたらない場所
- ・強い衝撃や振動が加わらない場所
- ・万一の時に電源プラグをすぐにコンセントから抜ける場所



上／左右／背面は効果を高めるため、10cm以上離してください。

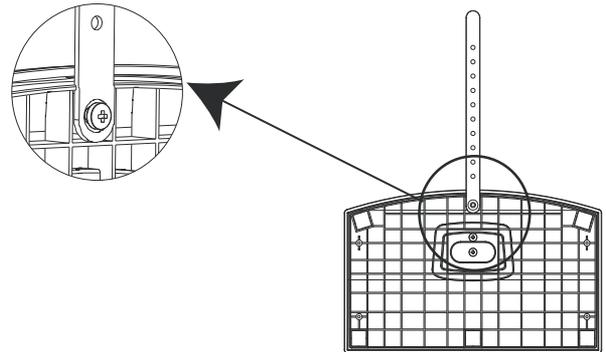
### ご注意

- ・本機の設置には、性能および安全性を維持するために、必ず付属のスタンドをご使用ください。付属のスタンドを使用せずに別の取付強度が不足する部材を使用すると、転倒したり落下して、火災・感電・けがの原因になります。
- ・設置のときやテレビ本体の向きを変えるときに、スタンド回転部の近いところに手や指を入れないでください。けがの原因になります。
- ・異常や故障が発生したときや、長時間テレビを使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・テレビを暗いところや液晶画面に光が反射した状態で視聴しないでください。眼精疲労を引き起こす場合があります。

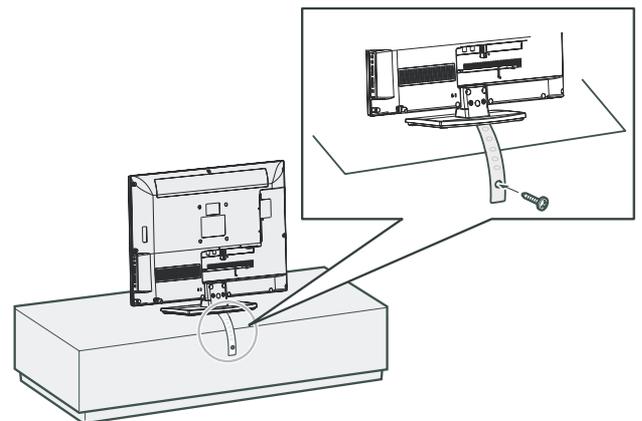
### 転倒・落下防止について

地震等による本機の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、必ず付属の転倒・落下防止用ベルト／取付ネジを使用して転倒・落下防止対策を行ってください。

### 1. 転倒・落下防止用ベルトを本体スタンドの裏面に取り付け、転倒・落下防止用取付ネジ(1本)を取り付けて固定する



### 2. 転倒・落下防止用ベルトのもう一方の端を、転倒・落下防止用取付ネジ(1本)でお手持ちのテレビ台の背板に固定する

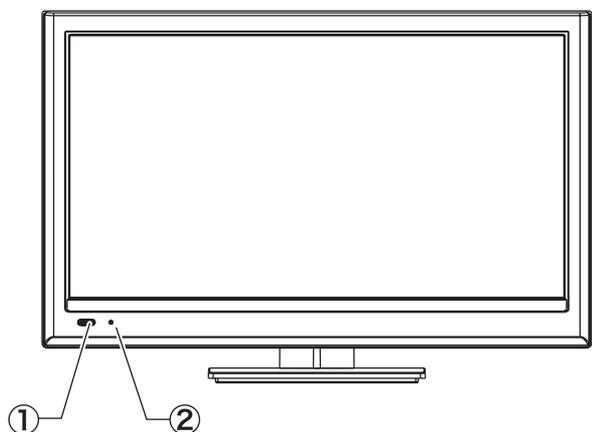


### ご注意

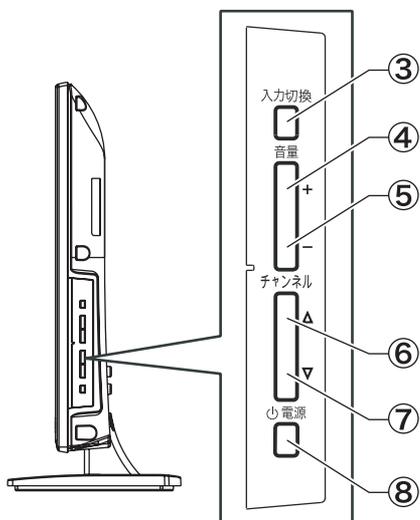
- ・転倒・落下防止ベルト／取付用ネジは、本機の転倒・落下防止に役立ちますが、全ての地震などに対して効果を保証するものではありません。またテレビ台の材質などにより使用できない場合があります。その場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・本機を不安定な場所に設置すると落下の可能性があるため危険です。事故を未然に防止する為に次の注意事項を必ずお守りください。
  - 本機を家具や壁にしっかりと固定する。
  - ぐらついた台などに設置しないでください。
  - テレビ台から本機がはみ出さないように設置する。
  - 本機とテレビ台などの間に布などを敷かない。
  - テレビ台に乗らない。(特に小さいお子さまがいる場合には、ご注意ください。)
- ・本機を壁掛けする場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。壁掛金具はVESA規格に準じたものをお使いください。壁掛け設置工事が不完全な場合、本機が落下し、けがの原因となるおそれがあります。
- ・当社は設置の際に生じた破損・傷に関して一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

## 各部の名称と働き 19V型(DX-19E300J13)

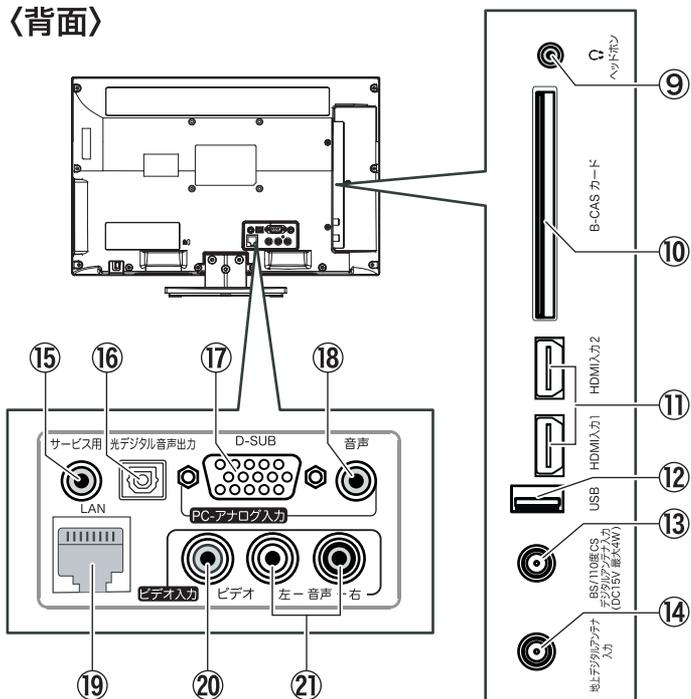
### 〈前面〉



### 〈右側面〉



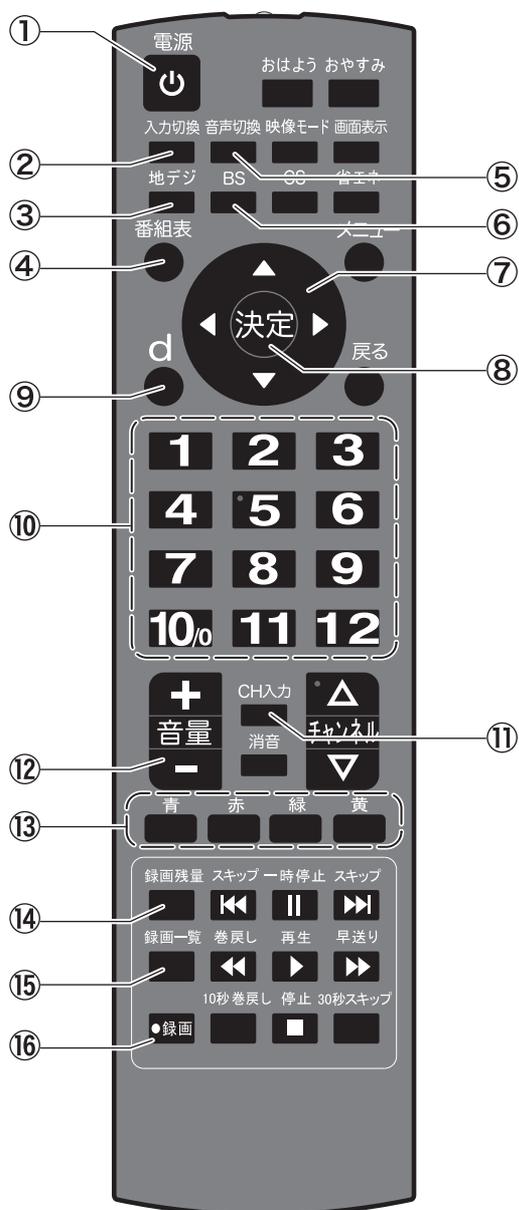
### 〈背面〉



- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| ① リモコン受光部                          | リモコンの信号を受信します。<br>※リモコン受光部の前に物を置かないでください。   |
| ② 電源<br>インジケータ                     | スタンバイモード時: 赤色点灯<br>電源「入」時: 消灯<br>予約有: 橙色点灯<br>録画中: 緑色点灯<br>※電源を入れ、テレビ番組などが画面に表示されると電源インジケータは、消灯します。 |
| ③ 入力切換                             | 外部入力の切換をします。  |
| ④ 音量+                              | 音量を上げます。  |
| ⑤ 音量-                              | 音量を下げます。  |
| ⑥ チャンネル△                           | チャンネルを選局します。  |
| ⑦ チャンネル▽                           | チャンネルを選局します。  |
| ⑧ 電源                               | 一度押すと電源が入ります。<br>※詳細については、「テレビ放送を見る」(23ページ～)をご覧ください。  |
| ⑨ ヘッドホン端子                          | ミニプラグヘッドホン(別売)と接続します。   |
| ⑩ B-CASカード<br>挿入口                  | 付属のB-CASカードを挿入します。<br>※詳細については、「B-CASカードを挿入する」(14ページ)をご覧ください。                                       |
| ⑪ HDMI1/2端子                        | DVDレコーダーなどのHDMI端子を搭載した機器と接続します。<br>※オーディオケーブルを接続する必要はありません。詳細については、「お手持ちの機器と接続する」(16ページ)をご覧ください。    |
| ⑫ USB接続端子                          | お手持ちのUSBハードディスクと接続します。<br>※詳細については、「お手持ちの機器と接続する」(19ページ～)をご覧ください。                                   |
| ⑬ BS・110度CS<br>デジタル放送用<br>アンテナ入力端子 | BS・110度CSデジタル放送用アンテナケーブルを接続します。   |
| ⑭ 地上デジタル放送用<br>アンテナ入力端子            | 地上デジタル放送用アンテナケーブルを接続します。  |
| ⑮ サービス用端子                          | ご使用にならないでください。  |
| ⑯ 光デジタル<br>音声出力端子                  | 光デジタルケーブルを接続して外部アンプなどに接続します。  |
| ⑰ D-SUB端子<br>(PCアナログ入力)            | パソコンの映像出力端子(ミニD-SUB15ピン)と接続します。<br>※詳細については、「お手持ちの機器と接続する」(17ページ)をご覧ください。                           |
| ⑱ PC音声入力端子<br>(PCアナログ入力)           | パソコンの音声出力端子と接続します。<br>※詳細については、「お手持ちの機器と接続する」(17ページ)をご覧ください。  |
| ⑲ LAN端子                            | イーサネットケーブルを接続してテレビをネットワークにつなぎます。  |
| ⑳ 映像入力端子                           | 外部機器の映像出力端子と接続します。  |
| ㉑ 音声入力端子                           | 外部機器の音声出力端子と接続します。  |



## 各部の名称と働き(リモコン①)



## ① 電源

電源を「入」/「スタンバイモード」にします。詳細については、「テレビ放送を見る」(23ページ～)をご覧ください。

## ② 入力切換

接続している外部機器の映像を切り換えます。詳細については、「テレビ放送を見る」(23ページ)をご覧ください。

## ③ 地デジ

地上デジタル放送に切り換えます。

## ④ 番組表

電子番組表(EPG)を表示します。詳細については、「テレビ放送を見る」(24ページ～)をご覧ください。

## ⑤ 音声切換

音声多重時の音声を切り換えます。

## ⑥ BS

BSデジタル放送に切り換えます。

## ⑦ ▲▼▶◀

メニュー画面でカーソルを移動するときに使用します。

## ⑧ 決定

メニュー画面で選択した項目を決定します。

## ⑨ d

データ放送サービスを表示します。詳細については、「テレビ放送を見る」(24ページ)をご覧ください。

## ⑩ 数字

チャンネルを選局します。また、設定など文字や数字入力に使用します。詳細については、「テレビ放送を見る」(23ページ～)をご覧ください。

## ⑪ CH入力

デジタル放送のときに、3桁のチャンネル番号を直接入力して選局するときに使用します。詳細については、「テレビ放送を見る」(23ページ)をご覧ください。

## ⑫ 音量+/-

音量の大きさを調節します。詳細については、「テレビ放送を見る」(23ページ)をご覧ください。

⑬ カラー  
(青・赤・緑・黄)

電子番組表やデータ放送画面などで項目を選択するときなどに使用します。詳細については「テレビ放送を見る」(24ページ～)をご覧ください。

## ⑭ 録画残量

録画残量を表示します。詳細については、「番組を録画する」(30ページ)をご覧ください。

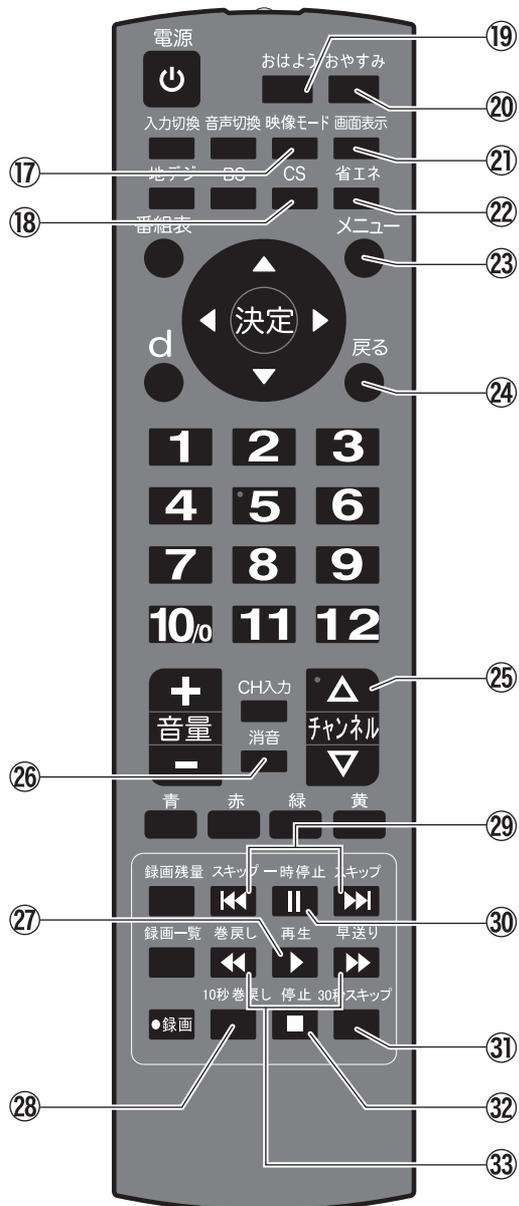
## ⑮ 録画一覧

録画した番組を一覧画面で表示します。詳細については、「録画した番組を見る」(32ページ)をご覧ください。

## ⑯ 録画

視聴中の番組を録画します。詳細については、「番組を録画する」(30ページ)をご覧ください。

## 各部の名称と働き(リモコン②)



- ①⑦ 映像モード お好みの映像モードに切り換えます。
- ①⑧ CS 110度CSデジタル放送に切り換えます。
- ①⑨ おはようタイマー 指定した時刻に、自動的に電源が入ります。詳細については、「おはようタイマーで自動的に電源を入れる」(42ページ)をご覧ください。
- ②⑩ おやすみタイマー 指定した時間後に自動的に電源が切れます。詳細については、「おやすみタイマーで自動的に電源を切る」(42ページ)をご覧ください。
- ②⑪ 画面表示 視聴中の番組情報を表示します。詳細については、「テレビ放送を見る」(23ページ)をご覧ください。
- ②⑫ 省エネ 低消費電力モードに切り換わります。
- ②⑬ メニュー メニュー画面を表示します。詳細については、「メニュー階層一覧表」(43ページ～)をご覧ください。
- ②⑭ 戻る 前のメニュー画面に戻ります。
- ②⑮ チャンネル △/▽ チャンネルリストの次または前のチャンネルに移動します。
- ②⑯ 消音 音を消します。もう一度押すと消音機能が解除されます。
- ②⑰ 再生 ▶ 映像の再生を開始します。詳細については、「いろいろな再生」(33ページ)をご覧ください。
- ②⑱ 10秒巻戻し 再生中にボタンを押すと、約10秒戻って再生します。詳細については、「いろいろな再生」(33ページ)をご覧ください。
- ②⑲ スキップ ◀◀/▶▶ チャプターの先頭から再生します。詳細については、「いろいろな再生」(33ページ)をご覧ください。
- ③⑩ 一時停止 || 再生中の映像を一時停止します。詳細については、「いろいろな再生」(33ページ)をご覧ください。
- ③⑪ 30秒スキップ ▶▶▶▶ 再生中にボタンを押すと、約30秒スキップした場面から再生します。詳細については、「いろいろな再生」(33ページ)をご覧ください。
- ③⑫ 停止 ■ 録画や再生中の映像を停止します。詳細については、「いろいろな再生」(33ページ)をご覧ください。
- ③⑬ 巻戻し/早送り ◀◀/▶▶▶▶ 再生中の映像を巻戻し/早送り再生します。詳細については、「いろいろな再生」(33ページ)をご覧ください。

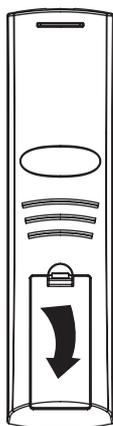
## リモコンを準備する

### ⚠ 注意

#### 乾電池の使用上のご注意

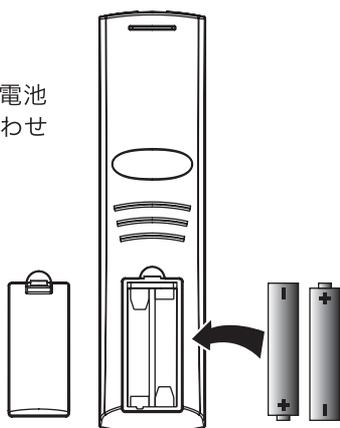
- ・種類の異なる乾電池を混ぜて使わないでください。
- ・古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使わないでください。
- ・使い切った乾電池は取り出してください。
- ・乾電池は充電しないでください。液漏れのおそれがあります。
- ・乾電池から漏れた液体に触らないでください。目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。
- ・長期間使用しない場合は、リモコンから乾電池を取り出してください。
- ・乾電池を火中に投棄しないでください。  
使用済みの乾電池は、地方自治体またはお住まいの地域で定められた規則にしたがって廃棄してください。

### 1. 乾電池収納部カバーを持ち上げるようにしてはまず

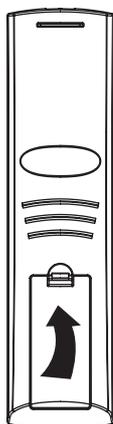


### 2. 乾電池を入れる

付属の単4形乾電池を、乾電池収納部の+/-表示に合わせて入れます。

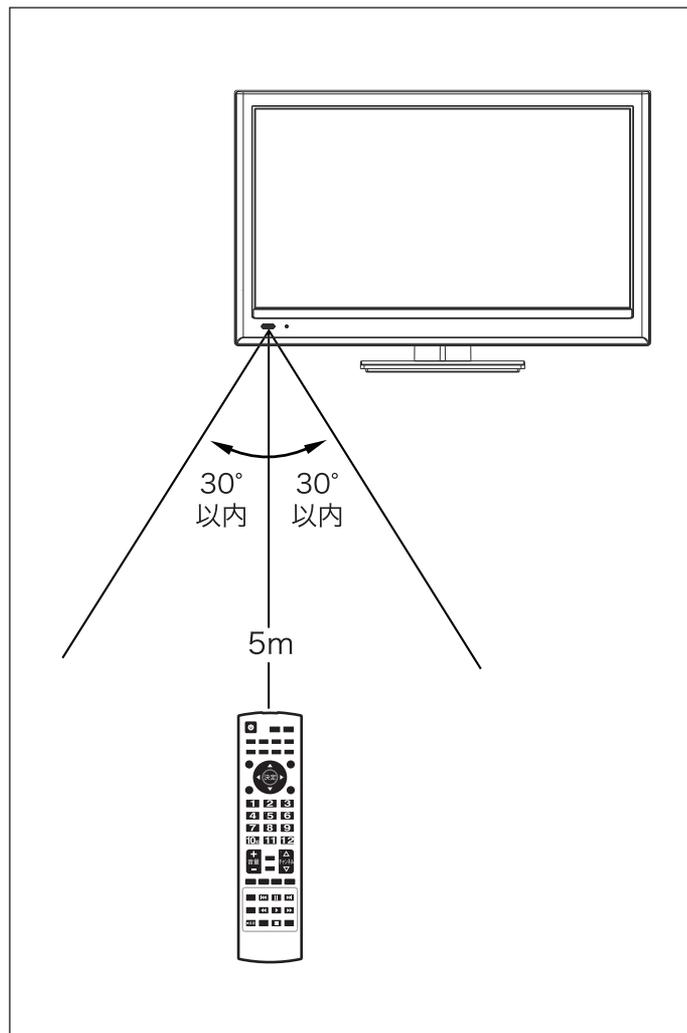


### 3. 乾電池収納カバーを閉める



## リモコンの操作範囲

リモコンは、本体のリモコン受光部に向けて使用してください。



### ⚠ 注意

- ・リモコンに衝撃を与えないでください。
- ・リモコンを濡らさないでください。
- ・湿度の高い場所でリモコンを使用しないでください。
- ・直射日光の当たる場所にリモコンを置かないでください。
- ・リモコンとリモコン受光部の間に障害物を置かないでください。
- ・リモコン受光部に直射日光や強い光が当たっていると、リモコンが動作しない場合があります。テレビを移動するか、リモコンの照準を合わせる角度を変えてください。

## B-CASカードを挿入する【重要】

デジタル放送を見るには、付属のB-CASカードを本機に挿入する必要があります。本機の電源プラグをコンセントに接続しない状態で、次の手順に従って挿入してください。

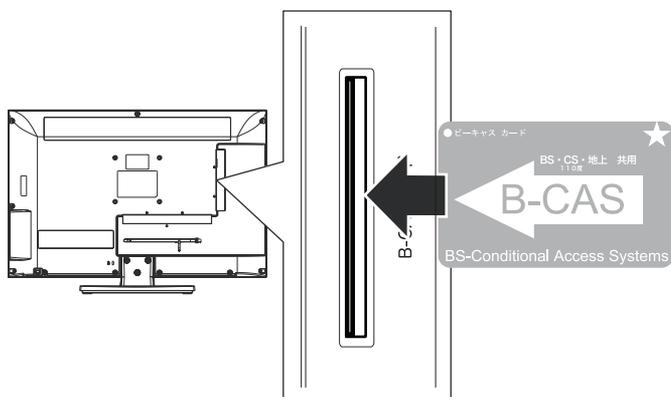
### ⚠ 注意

- ・B-CASカードを挿入する前に、B-CASカードの台紙に記載された内容をよく読み、同意の上でB-CASカードを台紙からはずしてください。

### 1. B-CASカードを挿入する

下図のように、B-CASカードを、カード表面の矢印の向きを本体側面のB-CASカード挿入口へ合わせ奥までしっかりと差し込んでください。

※B-CASカードは本体から約5cm出た状態になります。



### ⚠ 注意

- ・使用中にB-CASカードを挿入口から取り出さないでください。B-CASカードを取り出すと、デジタル放送を視聴できなくなります。
- ・B-CASカードの情報(ID番号など)を取得するには、「お知らせ」(61ページ)をご覧ください。
- ・B-CASカードを紛失・破損した場合など、取り扱いの詳細は、カードの台紙に記載されている「株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター」までご連絡ください。

B-CASカードについてのお問い合わせは、こちらにお願いいたします。

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ  
カスタマーセンター

**TEL 0570-000-250**

受付時間 10:00～20:00 年中無休

## 電源プラグを接続する

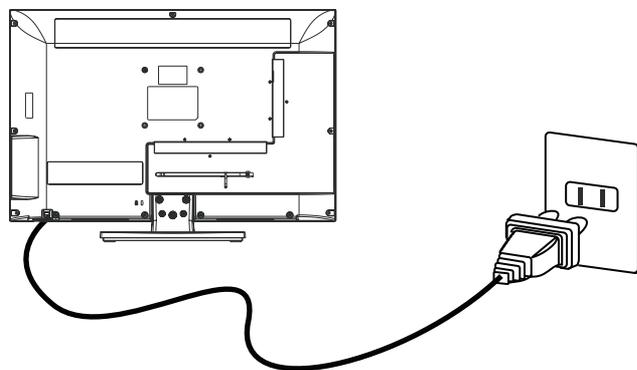
### ⚠ 警告

- ・指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因になります。

### ⚠ 注意

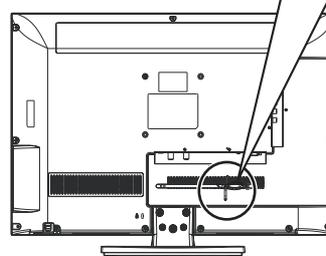
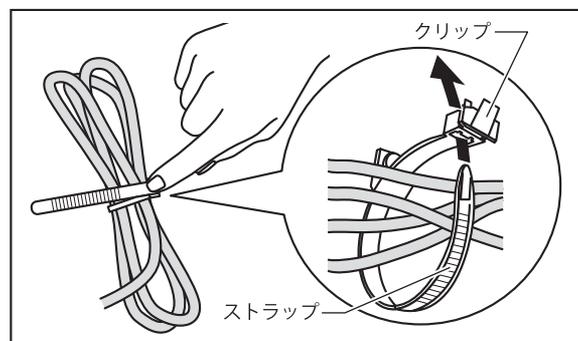
- ・電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付けてください。本機が異常や故障になったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、火災・感電の原因になります。
- ・旅行などで長期間本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

### 1. 本機の電源プラグをコンセントに差し込む



### ケーブルの固定について

ケーブル類はケーブル用クランプを使用すると、すっきりとまとめることができます。



ストラップでケーブルを巻いて、ストラップの端をクリップの中に通して締めます。

### ⚠ 注意

- ・電源コードを束ねたりしないでください。火災の原因になります。

## アンテナと接続する

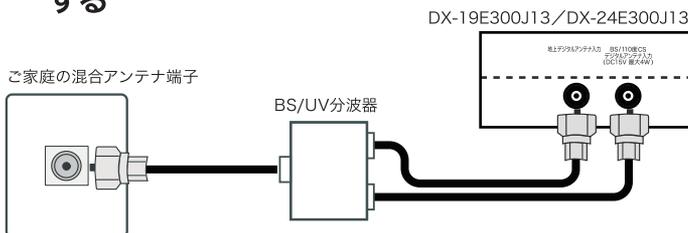
### ⚠ 注意

- ・アンテナ工事はお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・接続を行う前に、端子の位置と形状をご確認ください。
- ・しっかり接続されないと画像または色に障害が出る可能性があります。すべての接続をしっかり固定してください。
- ・イラストはお持ちの機器とは異なる場合があります。接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。

- ・下図のように地上デジタルアンテナ入力端子に接続してください。
- ・地上デジタル放送を受信するときは、UHFアンテナを使用します。また、現在お使いのUHFアンテナでも調節や取り替えが必要な場合がありますので、その際はお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・下図は一般的な例であり、新たにご用意いただくもの(ケーブル、分波器など)は、お客さまによって異なります。詳細についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・下図に記載されているBS/UV分波器、アンテナ用ケーブルは別売りです。
- ・CATVケーブルと接続する場合は、伝送方式や接続など詳細についてはCATV会社へお問い合わせください。

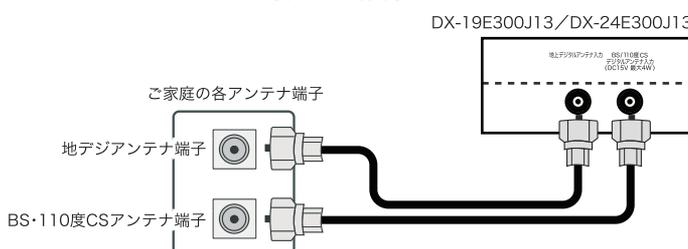
### 地上デジタルとBS/CSアンテナ端子が混合の場合

1. BS/UV分波器のUV出力を本体背面の地上デジタルアンテナ入力端子に接続する
2. BS/UV分波器のBS出力を本体背面のBS・110度CSデジタルアンテナ入力端子に接続する



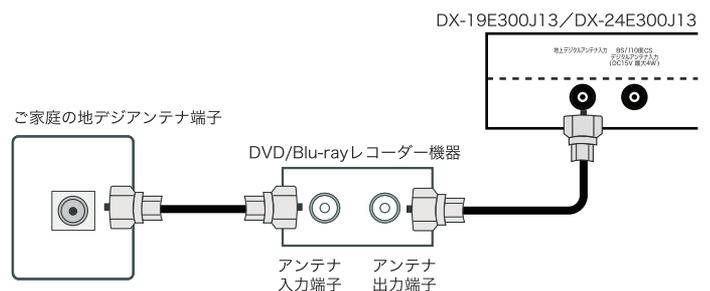
### 地上デジタルとBS/CSアンテナ端子が個別の場合

1. 地上デジタル放送用アンテナケーブルを本体背面の地上デジタル放送用アンテナ入力端子に接続する
2. BS・110度CSデジタル放送用アンテナケーブルを本体背面のBS・110度CSデジタル放送用アンテナ入力端子に接続する



### BD/DVDレコーダーなどを経由して接続する場合 (地上デジタル放送のみ受信する場合)

1. 地上デジタル放送用アンテナケーブルを、経由する機器の地上デジタル放送用アンテナ入力端子に接続する
2. 経由する機器のアンテナ出力端子からアンテナケーブルを、本体背面の地上デジタル放送用アンテナ入力端子に接続する



## お手持ちの機器と接続する

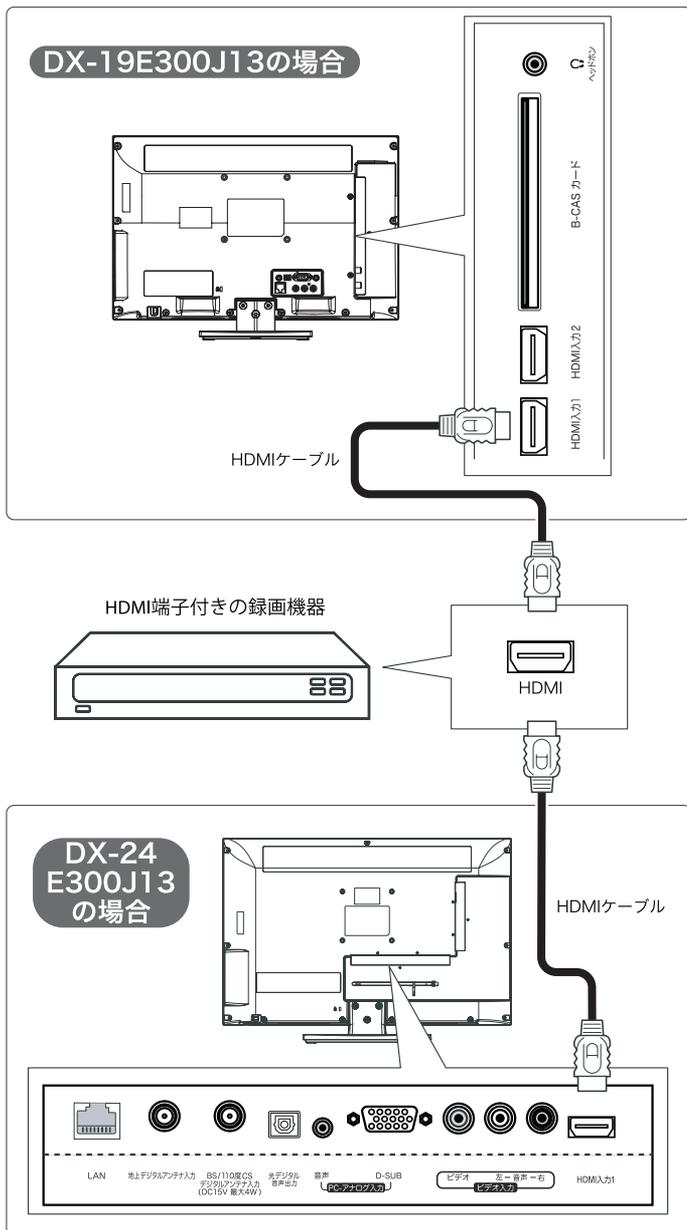
### ⚠ 注意

- ・他の機器と接続してご使用になるときは、接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
- ・接続の際は、各機器の電源を切ってから行ってください。
- ・他の機器との接続時、入出力端子を間違えて接続すると、故障の原因になりますので、ご注意ください。

### ビデオ・BD/DVDレコーダーなどのHDMI端子付きの録画機器と接続する

・下図に記載されているHDMI/AVケーブルは別売りです。

1. 録画機器のHDMI出力端子にHDMIケーブルを接続する
2. HDMIケーブルの反対側の端子を、本機背面のHDMI入力端子に接続する

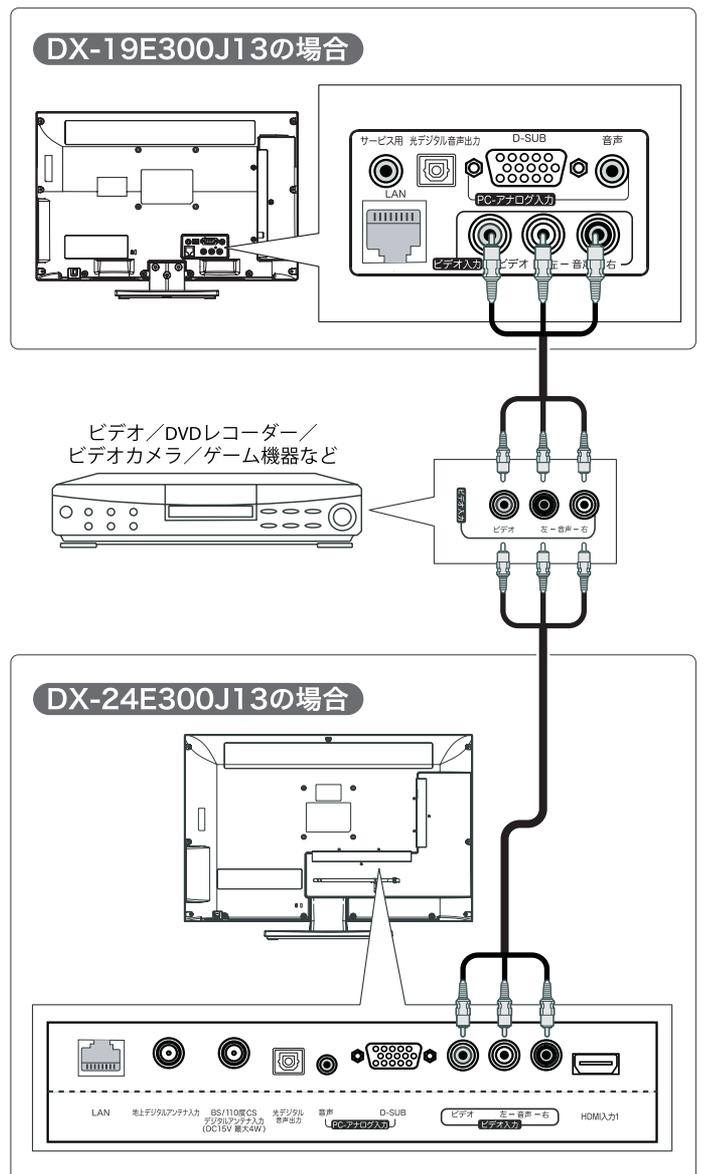


### 録画機器を再生するには

1. 本機の電源を入れ、入力切換ボタンを押します。入力切換メニューが表示されます。
2. ▲▼ボタンで「HDMI1」または「HDMI2」を選択し、決定ボタンを押します。
3. 録画機器の電源を入れます。  
映像が映らないときには録画機器の映像出力設定を確認してください。詳細については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

### ビデオ/DVDレコーダー/ビデオカメラ/ゲーム機器などの機器と接続する

1. AVケーブルを接続する機器のAV出力端子に接続する
2. AVケーブルの反対側の端子を、本機背面のAV入力端子に接続する



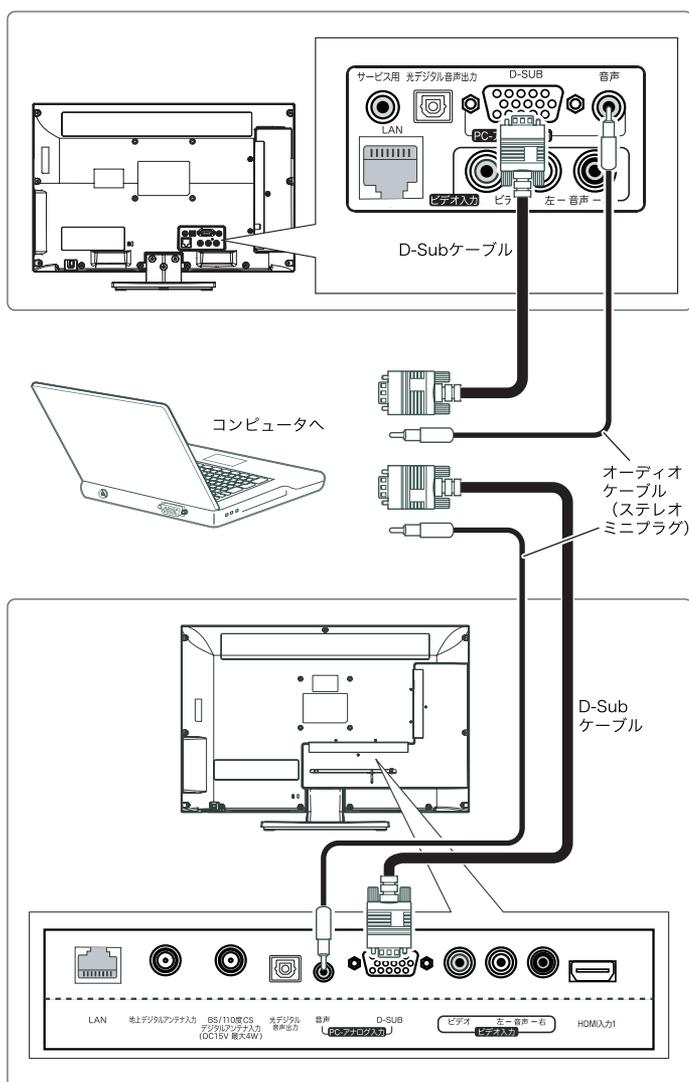
### 接続した機器を再生するには

1. 本機の電源を入れ、入力切換ボタンを押します。入力切換メニューが表示されます。
2. ▲▼ボタンで「ビデオ」を選択し、決定ボタンを押します。
3. 接続した機器の電源を入れ、再生ボタンを押します。

### パソコンと接続する

・下図に記載されているディスプレイ／音声ケーブルは別売りです。

1. ディスプレイケーブル(ミニD-Sub15ピン)を、パソコンのモニター出力端子(ミニD-sub15ピン)と本機背面のD-SUB端子に接続する
2. 音声ケーブルを、パソコンの音声出力端子とテレビ背面の音声入力端子に接続する



### 注意

- ・外部モニターで表示できるように、接続するパソコンを設定してください。
- ・本機にパソコンを接続する場合、パソコンのRGB出力の解像度を確認してください。パソコンが以下の解像度に対応していない場合は、本機でパソコンの画面を表示できません。

対応信号	解像度 (画素)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (kHz)	VESA 規格
VGA	720×400	31.5	70	
VGA	640×480	31.5	60	
SVGA	800×600	37.9	60	○
XGA	1024×768	48.4	60	○
WXGA	1360×768	47.7	60	○

※詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

### パソコンの映像をテレビに出力するには

1. 本機の電源を入れ、入力切換ボタンを押します。入力切換メニューが表示されます。
2. ▲▼ボタンで「PC」を選択し、決定ボタンを押します。
3. パソコンの電源を入れます。必要に応じてパソコンの解像度を調整してください。

### 注意

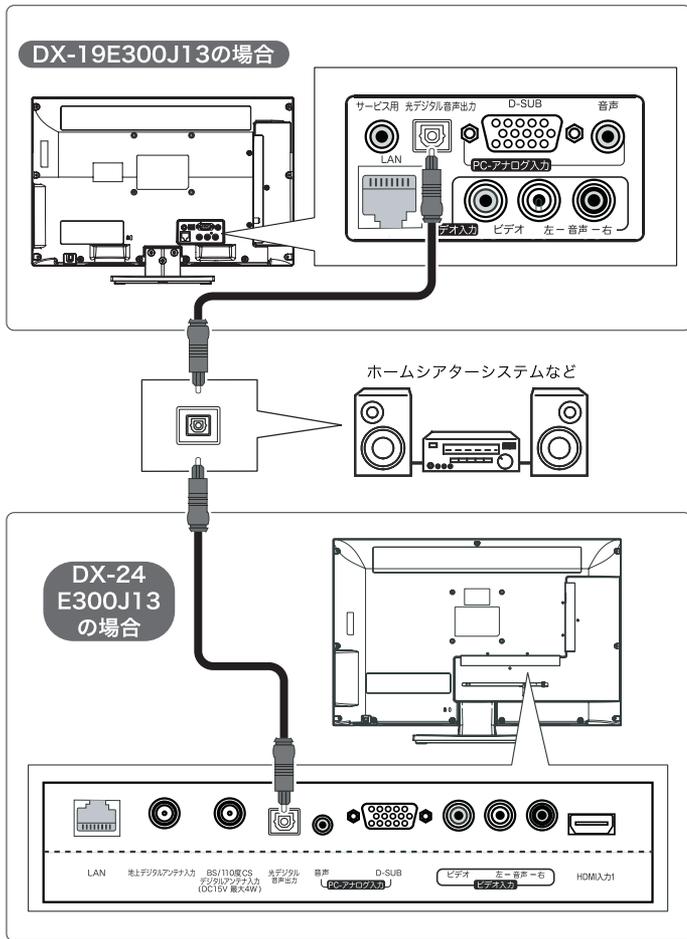
- ・HDMIケーブルを使用して本機とパソコンを接続する場合は、「PC入力設定」で設定を変更することができません。

※パソコンの映像設定の詳細は「PC入力設定」(57ページ)をご覧ください。

**光デジタル端子付きのオーディオ機器と接続する**

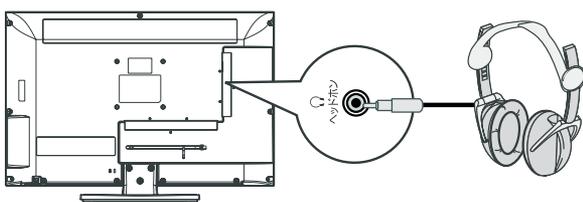
光デジタルケーブルを使用して  
ホームシアターシステムなどを接続するには

1. オーディオ機器の光デジタル音声入力端子に光デジタルケーブル(別売)を接続します。
2. 光デジタルケーブルの反対側の端子を本機背面の光デジタル音声出力端子に接続します。



**ヘッドホン(別売)と接続する**

1. ヘッドホン(別売)を、本機背面のヘッドホン端子に接続する



**注意**

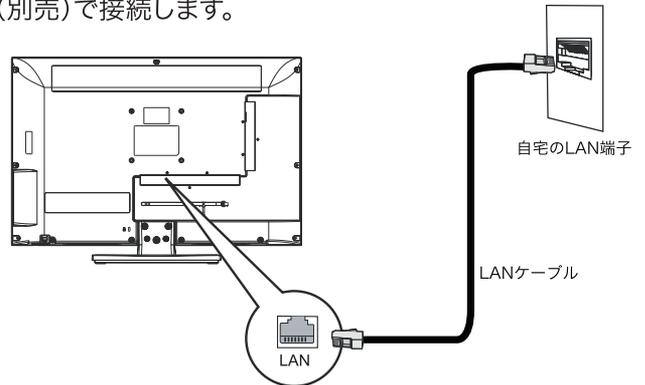
・ヘッドホン接続時は、本機スピーカーから音声は出力されません。

**ネットワークと接続する**

ネットワークと接続するには

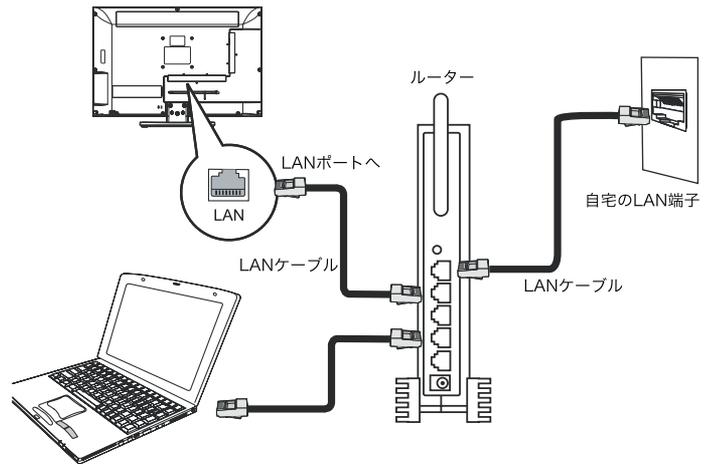
本機能を使用するには別途通信業者やプロバイダーとの契約が必要です。インターネットを経由してデジタル放送の一部の双方向サービスを利用することができます。  
※ホームページの閲覧などはできません。

1. 本機背面のLAN端子と自宅のLAN端子をLANケーブル(別売)で接続します。



**ルーターと接続するには**

1. 本機背面のLAN端子にLANケーブル(別売)を接続します。
2. ルーターのLAN端子にLANケーブルを接続します。



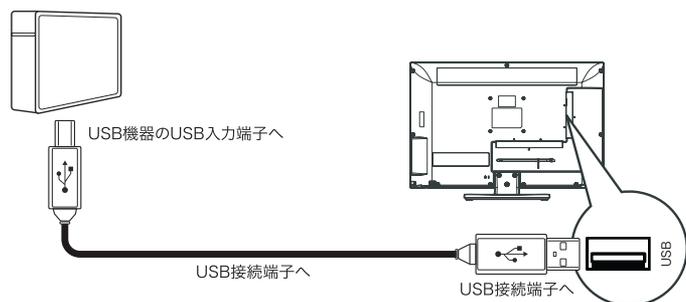
**注意**

- ・本機では、ルーターやルーター内蔵モデムの設定はできません。これらの機器によっては、パソコンの設定が必要な場合があります。
- ・通信事業者やプロバイダーとの契約によっては、本機やパソコンなどの機器を複数接続できない場合があります。
- ・上図は一般的な例です。お客さまやネットワーク環境によって接続方法が異なります。通信事業者やプロバイダーの取扱説明書をよくお読みください。
- ・ご不明な点は、ご契約の通信事業者やプロバイダーにお問い合わせください。

## USBハードディスクと接続する

市販の外付けUSBハードディスクを本機に接続すれば、本機で受信したデジタル放送番組を録画することができます。

1. USB機器のUSB入力端子にUSBケーブル(別売)を接続する
2. USBケーブルの反対側の端子を本機背面のUSB接続端子に接続する



## 設定するには

初めてUSBハードディスクを接続したときに登録・フォーマットの確認画面が表示されます。画面の表示に従って、登録・フォーマットを行ってください。

1. 接続後、下記登録画面が表示されます。

<p>新しいUSB HDDを検出しました 登録しますか？ 登録するとUSB HDDは初期化されます</p> <p><input type="button" value="はい"/> <input type="button" value="いいえ"/></p> <p><input type="button" value="決定"/> 決定</p>
---

◀/▶ボタンで「はい」を選択し、決定ボタンを押します。

2. フォーマットの初期化を開始します。

<p>初期化しますが、本当にいいですか？ 初期化すると、USB HDD内の全ての データが消去されます</p> <p><input type="button" value="はい"/> <input type="button" value="いいえ"/></p> <p><input type="button" value="決定"/> 決定</p>
---

◀/▶ボタンで「はい」を選択し、決定ボタンを押します。

※初期化しない場合は「いいえ」を選択してください。



## USB端子に関するご注意

- ・本機に対応していない機器は接続しないでください。
- ・USB端子から機器をはずすときは、メニュー操作で機器を取りはずせる状態にするか、本機の電源を切ってから行ってください。
- ・本機はUSB3.0には対応していません。

## USBハードディスクに関するご注意

- ・本機に登録できるUSBハードディスクは1台です。
- ・たばこの煙や殺虫剤の煙、ほこりなどがUSBハードディスクの内部に入ると、故障の原因になります。
- ・USBハードディスクの動作中(再生・録画中など)に、本機の電源を切ったり、USBケーブルを抜いたり、振動や衝撃(移動など)、静電気を与えると、録画した番組が消えたり、故障の原因になります。USBハードディスクの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ・当社は他社起因によるところの操作と性能を保証しません。また当社はそのような他社との組み合わせによって、あるいは他社の操作や性能に起因するいかなる責任あるいは損害賠償をいたしかねます。

※使用できるのは、容量が80GB以上のUSBハードディスクです。

※録画できる最大数は2TBコンテンツです。

※録画は、録画ボタンを押してから数秒後に開始します。録画ボタンを押してから15秒以内に録画を停止した場合は正常に保存されていない場合があります。

※本機でUSBハードディスクに録画した番組は、本機でしか再生できません。他のテレビ(同じ品番のテレビも含む)やパソコンなどに接続して再生することはできません。

## USBハードディスク(HDD)に録画するときの ご注意について

- 電源ボタンを押してから、HDDが起動するまでは、録画番組、録画などのHDDにアクセスする操作はできません。しばらく待ってから操作してください。
- 録画中は他の番組を視聴できません。
- データ放送は、録画することができません。
- HDDの残量が約2.5Gバイト以下になると録画開始時にメッセージが表示されます。
- 録画中に停電になった場合、最後の1分の録画は記録されません。
- 約15秒以下の録画はできません。録画開始から15秒以内に録画を停止した場合、録画は保存されません。
- 本機では、外部入力の録画はできません。
- デジタル放送において、受信状況が悪い状態(画面に四角のノイズ(ブロックノイズ)が出たり、映像、音声途切れたりする状態)で録画を行なうと、電波の異常が原因により録画の先頭が切れたり、途中で録画が途切れたりすることがあります。またこの場合、録画時間表示と実際の再生時間が異なる場合があります。
- 録画する放送によっては、残量表示時間より録画できる時間が短くなる場合があります。
- デジタル放送の録画では、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
- 録画中に録画が禁止されている番組または映像になると録画を停止します。それまでの内容がHDDに録画されません。
- 録画予約の操作については「録画する」(29ページ～)をご覧ください。
- 停電などの原因により録画が途中で中断された場合、再び電源を入れても録画は再開されません。また、録画された番組を正しく再生できないことがあります。
- 録画中は、メニュー、番組表、録画番組などの画面表示の動作が遅いときがありますが、故障ではありません。
- メニュー等の画面表示部分は、録画されません。
- USBハードディスクを本機に接続して録画用として登録すると、本機専用のハードディスクとして初期化します。それまでUSBハードディスク内に保存されていたデータはすべて消去されます。
- 登録を一度解除したUSBハードディスクを録画用として再使用する場合は、もう一度登録・フォーマットが必要です。それまで録画していた番組はすべて消去されます。
- 何らかの不具合により、正常に録画できなかった場合の内容の補償、録画した内容の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 使用者が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

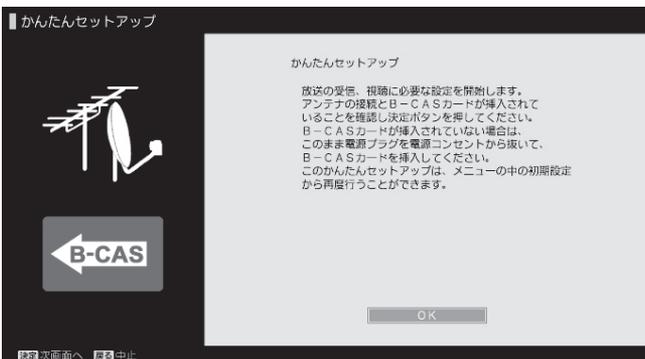
# かんたんセットアップをする

本機の電源を初めて入れると、かんたんセットアップが自動的に起動します。かんたんセットアップはテレビ放送の視聴に必要な設定を行うための機能です。

メニューの「各種設定」→「初期設定」→「受信設定」画面の「かんたんセットアップ」から再度行うことができます。(51ページ参照)

## 1. かんたんセットアップ起動後、決定ボタンを押す

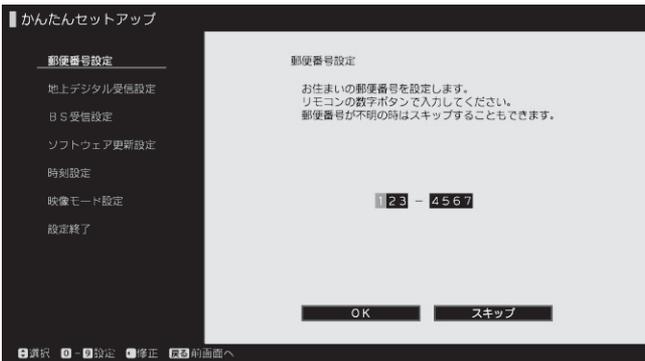
かんたんセットアップが表示されます。画面の内容を確認後、決定ボタンを押します。戻るボタンを押すと、かんたんセットアップを終了します。



B-CASカードが挿入されていない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、B-CASカードを挿入後、再度電源を入れてください。

## 2. 郵便番号(7桁)を設定する

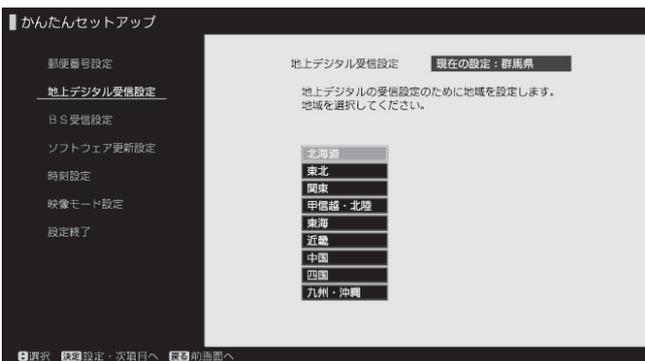
お住まいの地域の郵便番号(7桁)を数字ボタンで入力し、▼ボタンで「OK」選択し、決定ボタンを押します。スキップボタンを押すと、郵便番号を設定しないで次へ進みます。



※誤った郵便番号を入力すると、正しく受信できない場合があります。

## 3. お住まいの地域を設定をする

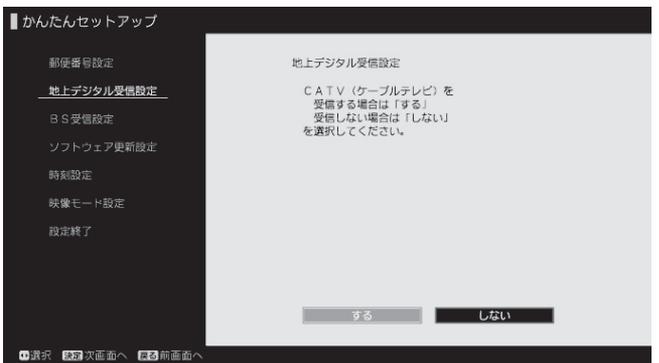
▲▼ボタンでお住まいの「地域」を選択し、決定ボタンを押します。同じ手順で、「都道府県」を設定します。



- ・お住まいの地域または最寄りの地域を選んでください。
- ・複数の同一都市名がある場合は、地上デジタル放送地域名一覧表(62ページ～)の受信チャンネルを参考に選んでください。
- ・場所によっては放送局が異なり、正しく受信できない場合があります。

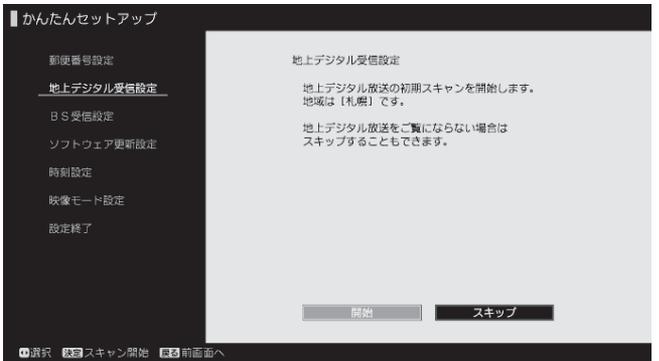
## 4. ケーブルテレビの受信を設定する

◀▶ボタンで、受信する場合は「する」、受信しない場合は「しない」を選択し、決定ボタンを押します。

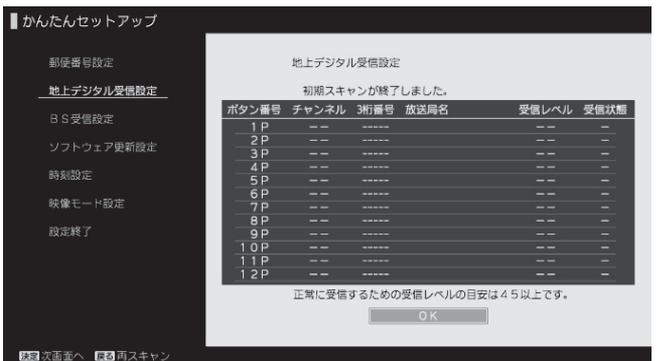


## 5. 地上デジタル放送の受信を設定する

◀▶ボタンで「開始」を選択し、決定ボタンを押します。



スキャン終了後、受信したチャンネルリストが表示されます。決定ボタンを押します。

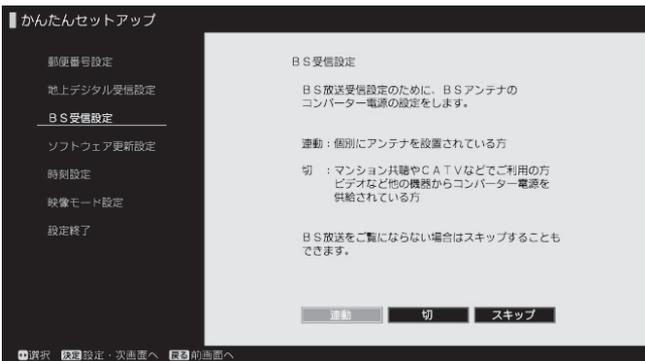


### お知らせ

- ・正しく受信できない場合は、アンテナの接続をご確認ください。
- ・他のチャンネルを追加したい場合は、メニューの受信設定で再設定を行ってください。(51ページ～参照)

## 6. BSデジタル放送の受信を設定する

◀▶ボタンで、「連動」/「切」/「スキップ」のいずれかを選択し、決定ボタンを押します。



### 連動

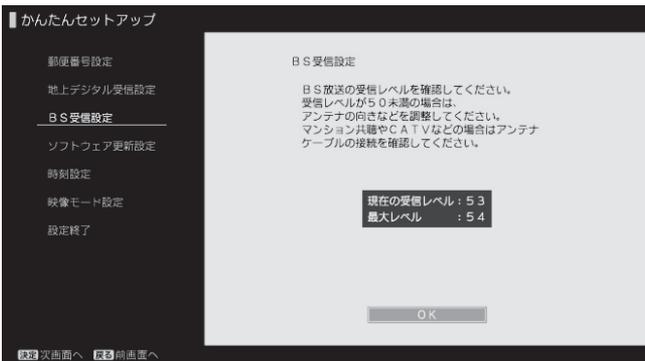
個人でアンテナを設置されている方

### 切

マンション共聴やCATVなどをご利用の方  
ビデオなどの他の機器からコンバーター電源を供給されている方

### スキップ

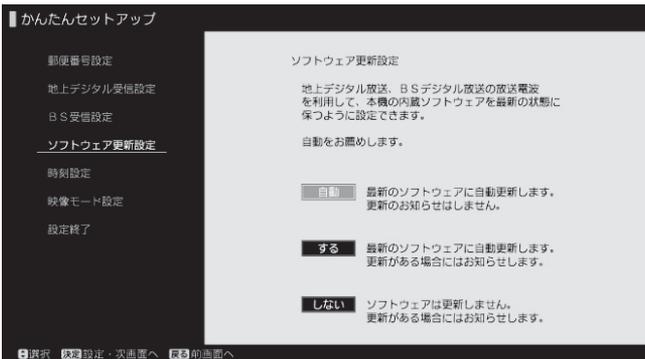
BSデジタル放送をご覧にならない方



最後に決定ボタンを押します。

## 7. ソフトウェア更新設定をする

▲▼ボタンで「自動」/「する」/「しない」のいずれかを選択し、決定ボタンを押します。



### 自動

更新を自動で実施します(推奨)

### する

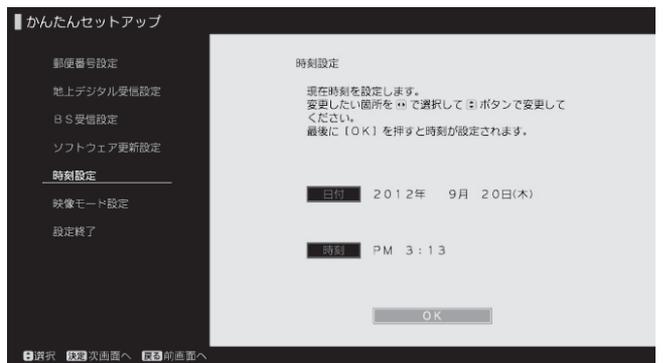
メールで更新をお知らせし、自動更新します

### しない

メールで更新をお知らせしますが、自動更新はしません

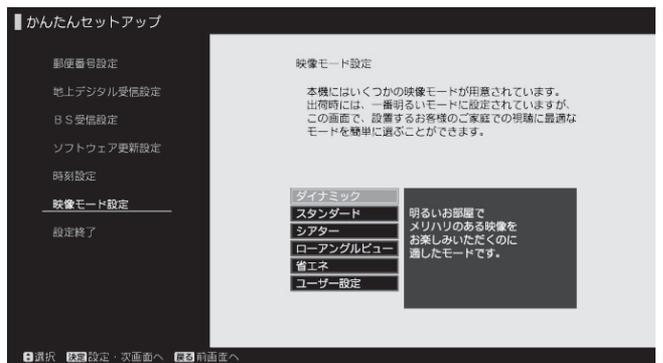
## 8. 日付・時刻の設定をする

地上デジタル放送またはBS・110度CSデジタル放送を受信している場合、デジタル放送の時刻情報をもとに自動的に日時が設定されます。お客さまが日時を調整する必要はありませんので、「OK」を選択し決定ボタンを押してください。(時刻情報を自動設定出来る場合には、日時を変更することはできません。)



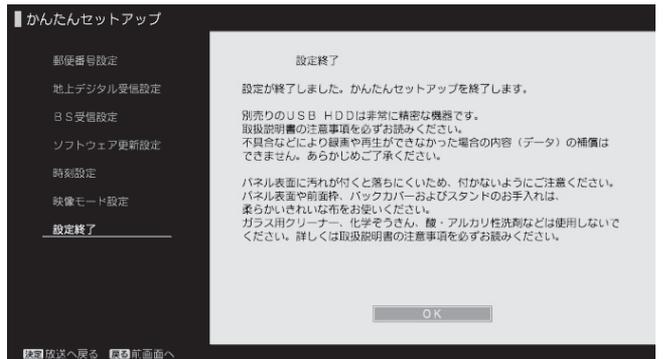
## 9. 映像モードの設定をする

▲▼ボタンでお好みの映像モードを選択し、決定ボタンを押します。



## 10. かんたんセットアップの終了

画面の内容を確認後、決定ボタンを押します。かんたんセットアップを終了します。



かんたんセットアップはメニューの受信設定から再度行うことができます。(51ページ参照)

## テレビ放送を見る

本機は、地上デジタル放送(地デジ)、BSデジタル放送(BS)、および110度CSデジタル放送(CS)をご覧になることができます。

### 1. 電源ボタンを押す

本機の電源インジケータが赤色に点滅し、前に見ていたチャンネルが表れます。電源を切るときは、再度電源ボタンを押します。

### 放送を切り換えるには

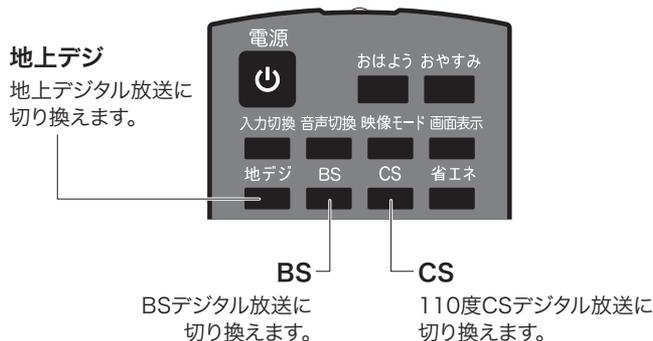
#### 1. 入力切換ボタンを押す

下図の入力切換メニューが表示されます。

▲▼ボタンでご覧になりたい項目を選択し、決定ボタンを押します。



下図のリモコンボタンを押すと、直接、放送(地上デジタル放送/BSデジタル放送/110度CSデジタル放送)の切り換えができます。



### チャンネルを切り換えるには

数字ボタンで3桁のチャンネル番号入力すると、直接選局ができます。

#### 1. CH入力ボタンを押す

#### 2. 数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力する

※3桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合は、4桁目の番号(枝番)を入力してください。

### 音量を調節するには

#### 1. 音量+/-ボタンを押す

音量+: 音量が大きくなる。

音量-: 音量が小さくなる。

### 消音するには

#### 1. 消音ボタンを押す

すべての音が消えます。もう一度押すと、元に戻ります。

### 音声を切り換えるには

複数の音声信号が放送されている番組の場合、音声1/音声2などの音声信号を切り換えることができます。

#### 1. 音声切換ボタンを押す

ボタンを押すごとに音声切り換わります。

### 番組タイトルやチャンネル番号を知りたいときは

現在ご覧になっているチャンネルの番組タイトルなどが表示されます。

#### 1. 画面表示ボタンを押す

次の情報が表示されます。

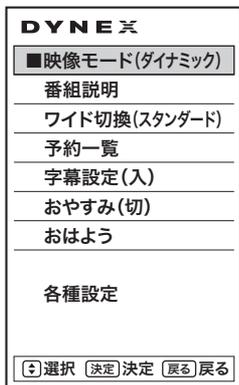
- ・番組タイトル
- ・放送時間
- ・放送局
- ・チャンネル番号

## 番組情報を見るには

デジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルなどの情報を表示することができます。

### 1. メニューボタンを押す

次のメニュー画面が表示されます。



### 2. ▲▼ボタンで「番組説明」を選択し、決定ボタンを押す

次の番組情報が表示されます。

- ・チャンネル番号
- ・現在の番組名 / 放送日時・時間
- ・テレビ局名 / 受信放送方式
- ・映像 / 音声 / 字幕
- ・受信感度
- ・その他

※受信感度、映像 / 音声 / 字幕の情報を見る場合には、「信号切換」を選択し、決定ボタンを押してください。

※△▽マークが表示されているときは、1画面に表示しきれない番組説明があります。▲▼ボタンで表示を切り換えることができます。

### 3. 戻るボタンを押して終了する

## 複数の字幕 / 映像 / 音声からお好みの設定を選ぶには

番組により、字幕や映像、音声の信号を切り換えて楽しむことができます。切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。

### 1. メニューボタンを押す

### 2. ▲▼ボタンで「番組説明」を選択し、決定ボタンを押す

### 3. 「信号切換」を選択し、決定ボタンを押す

### 4. ▲▼ボタンで設定する項目を選択し、決定ボタンを押す、▲▼ボタンで設定する

#### 映像

複数の映像がある場合は切り換えができます。マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動で切り換わります。

#### 音声

複数の音声がある場合は切り換えができます。

#### 字幕

複数の字幕がある場合は切り換えができます。「なし」を選択すると字幕は表示されません。

### 5. 設定が終了したら決定ボタンを押す

### 6. 戻るボタンを押して終了する

## データ放送を見るには

デジタル放送では、放送局より送信される画面情報に従い操作することで、さまざまな情報をご覧になることができるデータ放送があります。

データ放送画面で操作できる内容は、放送局により変わります。ここでは、テレビ番組に関連したデータ放送が行われた場合を例に説明します。

### 1. dボタンを押す

データ放送画面が表示されます。

### 2. ▲▼◀▶ボタンで見たい項目を選択し、決定ボタンを押す

操作するボタンなどは番組によって異なります。画面の指示に従って、次のボタンを使用します。

▲▼◀▶ / 戻る / 1~12 / カラー(青、赤、緑、黄) / 決定ボタン

### 3. dボタンを押して終了する

#### お知らせ

- ・データ放送画面は、チャンネルや画面内容によって、表示されるまで時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。

## 電子番組表 (EPG) でお好みの番組を見るには

本機はデジタル放送の番組を新聞のテレビ欄のように表示できます。表示される番組は、地上・BS・110度CSデジタル放送ごとに表示されます。

### 1. デジタル放送視聴中に番組表ボタンを押す

受信している放送の番組表画面が表示されます。

### 2. ▲▼◀▶ボタンで番組を選択する

- 番組を選び、決定ボタンを押すと番組説明が表示されます。「録画予約」、「視聴予約」を選択し、決定ボタンを押すと予約画面になります。
- チャンネル△▽でページを切り換えることができます。
- カラーボタンで次の項目が表示できます。
  - 青：前日の番組表を表示します。
  - 赤：翌日の番組表を表示します。
  - 緑：番組検索画面に切り換わります。
  - 黄：予約一覧を表示します。

### 3. 番組表ボタンを押して終了する

## お好みに合わせて電子番組表 (EPG) の表示を変更するには

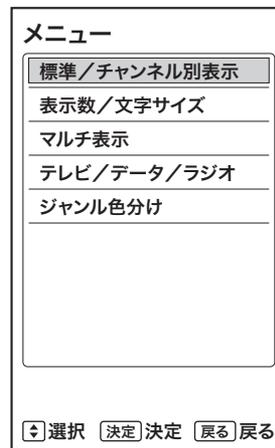
お好みに合わせて、電子番組表の並べかたや表示内容を変更することができます。

### 1. 番組表ボタンを押す

電子番組表が表示されます。

### 2. メニューボタンを押す

次の設定画面が表示されます。



### 3. ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、決定ボタンを押す

▲▼ボタンで設定内容を選び、決定ボタンを押します。

#### 標準/チャンネル別表示

標準：新聞のテレビ欄のように表示します。  
チャンネル別：1つのチャンネルを曜日ごとに表示します。

#### 表示数/文字サイズ

8列/文字サイズ小：8チャンネル×6時間、または8日×6時間の範囲を表示します。  
6列/文字サイズ大：6チャンネル×4時間、または6日×4時間の範囲を表示します。

#### マルチ表示

マルチ表示したい放送(「地デジ」/「BS/CS」)を選び決定ボタンを押すと、チェックマークが表示され「マルチ表示する」に設定されます。設定を解除したいときは再度放送を選び決定ボタンを押します。

「マルチ表示する」：1つのチャンネルに複数サービスがある場合、複数のサービスを表示します。

「マルチ表示しない」：1つのチャンネルに複数のサービスがある場合、任意の1チャンネル分を表示します。

#### テレビ/データ/ラジオ

テレビ/データ放送/ラジオのサービスに切り換えることができます。サービスが放送されていない場合は選択できません。

#### ジャンル色分け

番組のジャンル別(映画/ドラマ/アニメ/スポーツ/音楽)に色分けすることができます。色分けしたいジャンルを選び、決定ボタンを押して、□にチェックマークを入れてください。設定を解除したいときは、チェックマークを外してください。

## 番組検索でお好みの番組を選ぶには

ジャンルやキーワードから番組を検索することができます。

### 1. 番組表ボタンを押す

番組表が表示されます。

### 2. 緑ボタンを押す

番組検索画面が表示されます。決定ボタンを押します。

### 3. ▲▼◀▶ボタンで「ジャンル」/「キーワード」/「国内ドラマ」/「海外ドラマ」/「新規お好み登録」を選択し、決定ボタンを押す

「キーワード」は、次のメニューからキーワードを選択して検索ができます。

- ・ **新** 新番組
- ・ **終** 最終回
- ・ **字** 字幕放送
- ・ **手** 手話通訳放送

### 4. ▲▼ボタンで見たい項目を選択し、決定ボタンを押す

検索結果が表示されます。

### 5. ▲▼ボタンで見たい番組を選択し、決定ボタンを押す

予約設定画面が表示されます。

- ・ 予約方法については、「視聴予約をするには」(26ページ～)、「番組を録画する」(29ページ～)をご覧ください。

## 視聴予約をするには

開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。スタンバイ状態のときは、自動的に電源が入ります。

### 1. メニューボタンを押す

次のメニュー画面が表示されます。

### 2. ▲▼ボタンで「予約一覧」を選択し、決定ボタンを押す

### 3. ▶ボタンを押したあと、青ボタン(新規予約)を押す

予約設定画面が表示されます。

### 4. ▲▼ボタンで「日付/開始・終了時刻/チャンネル」を選択し、決定ボタンを押す

▲▼◀▶ボタンで設定したい項目を選択します。すべての設定が完了したら、決定ボタンを押します。

**5. 「毎週／毎回予約」を選択し、決定ボタンを押す**

次の設定画面が表示されます。▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、決定ボタンを押します。

しない(今回のみ) / 毎週(月) / 毎週(火) / 毎週(水) / 毎週(木) / 毎週(金) / 毎週(土) / 毎週(日) / 月～金 / 月～土 / 火～土 / 毎日

※選択した番組の曜日が月曜日の場合は「火～土」、土曜日の場合は「月～金」、日曜日の場合は「月～金」、「月～土」、「火～土」は選択できません。

**6. ▲▼◀▶ボタンで「視聴予約する」を選択し、決定ボタンを押す**

設定画面に戻ります。

**7. 戻るボタンを押して終了する**

## ジャンル一覧表

映画	すべての[映画] 洋画 邦画 アニメ その他	音楽	すべての[音楽] 国内ロック・ポップス 海外ロック・ポップス クラシック・オペラ ジャズ・フュージョン 歌謡曲・演歌 ライブ・コンサート ランキング・リクエスト カラオケ・のど自慢 民謡・邦楽 童謡・キッズ 民族音楽・ワールドミュージック その他	ニュース	すべての[ニュース] 定時・総合 天気 特集・ドキュメント 政治・国会 経済・市況 海外・国際 解説 討論・会談 報道特番 ローカル・地域 交通 その他
ドラマ	すべての[ドラマ] 国内ドラマ 海外ドラマ 時代劇 その他	趣味／教育	すべての[趣味／教育] 旅・釣り・アウトドア 園芸・ペット・手芸 音楽・美術・工芸 囲碁・将棋 麻雀・パチンコ 車・オートバイ コンピュータ・TVゲーム 会話・語学 幼児・小学生 中学生・高校生 大学生・受験 生涯教育・資格 教育問題 その他	ワイドショー	すべての[ワイドショー] 芸能・ワイドショー ファッション 暮らし・住まい 健康・医療 ショッピング・通販 グルメ・料理 イベント 番組紹介・お知らせ その他
バラエティ	すべての[バラエティ] クイズ ゲーム トークバラエティ お笑い・コメディ 音楽バラエティ 旅バラエティ 料理バラエティ その他	ドキュメンタリー	すべての[ドキュメンタリー] 社会・時事 歴史・紀行 自然・動物・環境 宇宙・科学・医学 カルチャー・伝統文化 文学・文芸 スポーツ ドキュメンタリー全般 インタビュー・討論 その他	劇場／公演	すべての[演劇／公演] 現代劇・新劇 ミュージカル ダンス・バレエ 落語・演芸 歌舞伎・古典 その他
アニメ	すべての[アニメ] 国内アニメ 海外アニメ 特撮 その他			福祉	すべての[福祉] 高齢者 障害者 社会福祉 ボランティア 手話 文字(字幕) 音声解説 その他
スポーツ	すべての[スポーツ] スポーツニュース 野球 サッカー ゴルフ その他の球技 相撲・格闘技 オリンピック・国際大会 マラソン・陸上・水泳 モータースポーツ マリリン・ウィンタースポーツ 競馬・公営競技 その他			その他	

## キーワード一覧表

新番組
最終回
字幕放送
手話通訳放送

# 番組を録画する

## 番組の録画予約をする

録画予約や放送中の番組を録画することができます。2種類の番組予約方法があります。予約できる番組は50番組までです。

## 「番組表」で予約する

### 1. 番組表ボタンを押す

番組表が表示されます。

番組表(テレビ)		地デジ (BS) CS		14(金)		15(土)	16(日)	17(月)	18(火)	19(水)	20(木)	21(金)	AM11:48
BS約り	BS映画	BS映画	BS映画	BS映画	NNNBS1	NNNBSプレミアム	NNNBSプレミアム	NNNBSプレミアム	BS日本				
00 伝説の船	00 運命の男	00 インフォメーション	00 ニュース	00 ニュース	00 NNNニュース	00 世界のしっぽと犬のしっぽ	00 世界の歌	00 スポーツニュース					
AM 11													AM 11
PM 0	00 川釣り	40 さむらい	00 健康トッパイ	00 大リーグ	00 アニメ おじゃがまる	00 地球の不思議	00 食べ歩き日本						PM 0
PM 1	00 日本線断	00 アヒルたちの戦い	00 プラザース	00 NNNニュース	00 アニメ 忍者	00 ニュース	00 ヨガ入門						PM 1
PM 2	00 Seabass	00 毎日シネマ	00 インフォメーション	00 日本散歩道	00 心と体	00 テレビ通販	00 今日のニュース						PM 2
PM 3	00 東海道	00 沈む太陽	00 ワールドニュース	00 NNNニュース	00 グレートアース	00 名作劇場	00 天気予報						PM 3
PM 4	00 Dreamer	00 ガーデンス	00 体操	00 ASIAN	00 アニメ こころ	00 日本の山	00 ドラマスペシャル						PM 4

### 2. ▲▼◀▶ボタンで録画予約したい番組を選択し、決定ボタンを押す

予約設定画面が表示されます。

予約設定 9/14(金) PM 3:00

9/14(金) PM 3:00:00-PM 4:00:00 BS 251

録画先 接続されていません

録画モード :TS(放送画質)

毎週/毎回予約 :しない(今回のみ)

その他の設定

録画予約する 視聴予約する 戻る

### 3. ▲▼◀▶ボタンで「録画予約する」を選択し、決定ボタンを押す

### 4. 戻るボタンを押して終了する

## 日時を指定して予約する

### 1. メニューボタンを押す

次のメニュー画面が表示されます。

DYNE ㄨ

■映像モード(ダイナミック)

番組説明

ワイド切換(スタンダード)

予約一覧

字幕設定(入)

おやすみ(切)

おはよう

各種設定

⏪ 選択 (決定)決定 (戻る)戻る

### 2. ▲▼ボタンで「予約一覧」を選択し、決定ボタンを押す

### 3. ▶ボタンを押したあと、青ボタン(新規予約)を押す

予約設定画面が表示されます。

予約設定 9/14(金) PM 3:00

9/14(金) PM 3:00:00-PM 4:00:00 BS 251

録画先 接続されていません

録画モード :TS(放送画質)

毎週/毎回予約 :しない(今回のみ)

その他の設定

録画予約する 視聴予約する 戻る

### 4. ▲▼ボタンで「日付/開始・終了時刻/チャンネル」を選択し、決定ボタンを押す

◀▶▲▼ボタンで設定したい項目を選択します。すべての設定が完了したら、決定ボタンを押します。

### 5. 「毎週/毎回予約」を選択し、決定ボタンを押す

次の設定画面が表示されます。▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、決定ボタンを押します。

しない(今回のみ) / 毎週(月) / 毎週(火) / 毎週(水) / 毎週(木) / 毎週(金) / 毎週(土) / 毎週(日) / 月~金 / 月~土 / 火~土 / 毎日

※選択した番組の曜日が月曜日の場合は「火~土」、土曜日の場合は「月~金」、日曜日の場合は「月~金」、「月~土」は選択できません。

**お知らせ**

・番組予約で「毎日」を選択すると、次回以降は登録時と同じ開始時刻の番組を予約します。連続ドラマなどで、編成による番組の開始時刻が登録時と異なる場合、別の番組を予約することがあります。

**6. ▲▼ボタンで「その他の設定」を選択し、決定ボタンを押す**

次の項目の設定ができます。

「フォルダ指定」／「更新」／「映像」／「音声」

▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、決定ボタンを押します。

※フォルダがない場合、「フォルダ指定」の選択はできません。  
(37ページ～参照)

※複数の映像／音声放送されていない番組の場合、「映像」／「音声」の選択はできません。

※「更新」を「する」に設定すると、毎回予約を設定している場合、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除します。

**7. ▲▼◀▶ボタンで「録画予約する」を選択し、決定ボタンを押す**

設定画面に戻ります。

**8. 戻るボタンを押して終了する****お知らせ**

- ・予約が登録されると、本体前面の電源インジケータが橙色に点灯します。
- ・録画中は、電源インジケータが緑色に点灯します。
- ・予約開始時刻の約55秒前に、予約開始のメッセージが画面に表示されます。
- ・予約の修正が終了すると、本体前面の電源インジケータが橙色に点灯します。

・カラーボタンで次の設定ができます。

青：新規予約

赤：予約削除

緑：予約の実行／非実行

黄：表示される文字の大きさの切り換え

**録画予約を停止するには****1. 録画予約実行中に、停止ボタンを押す**

メニュー画面が表示されます。

**2. ▲▼ボタンで「予約録画を停止します」を選択し、決定ボタンを押す**

録画予約を停止します。

**予約後の注意点**

- 接続しているUSBハードディスクの残量が不足している場合は、録画できなかつたり、途中で録画が停止します。録画前にUSBハードディスクの残量を確認してください。

**放送中の番組を録画する(ダイレクト録画)**

視聴中の番組を録画する時間を選んで、接続しているUSBハードディスクに録画することができます。

**1. 録画したいチャンネルを選択する****2. 録画ボタンを押す**

録画を開始します。

**3. 録画時間を設定する**

録画時間を変更するときは、▲▼ボタンで録画時間を選び、決定ボタンを押します。▲▼ボタンで「6時間／3時間／2時間／1時間／30分／番組終了」を選択します。設定した時間が経過したあと、自動的に録画を停止します。

録画時間

6時間

3時間

2時間

1時間

30分

番組終了

PM10:20 終了

◀ 選択 決定 ▶

**途中でダイレクト録画を停止するには****1. 停止ボタンを押す**

終了確認メッセージが表示されます。▲▼ボタンで「録画停止します」を選択し、決定ボタンを押します。

**お知らせ****ダイレクト録画について**

- ・「番組終了」を選択すると、番組終了時刻まで録画を行います。
- ・ダイレクト録画中は、画面表示ボタンを押すと、画面に録画経過時間が表示されます。
- ・ダイレクト録画中に録画ボタンを押すと、録画時間を変更することができます。

**接続しているUSBハードディスクの残量を確認するには****1. 録画残量ボタンを押す**

録画できる時間と残量が表示されます。

## 予約の確認をする

予約一覧画面で、予約された番組の確認、実行結果の確認ができます。

### 1. メニューボタンを押す

▲▼ボタンで「予約一覧」を選択し、決定ボタンを押す

予約一覧画面が表示されます。

### 2. ▲▼◀▶ボタンで確認したい番組を選択し、決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。

## 〈実行結果を確認するには〉

### 3. ▲▼◀▶ボタンで「実行結果」を選択し、決定ボタンを押す

次の結果メニューが表示されます。

- ・実行
- ・日付、時刻
- ・チャンネル
- ・番組名
- ・録画モード
- ・録画先
- ・実行結果
  - 実行：正常に実行された場合。
  - 取消：録画開始時刻に停電等で電源が切れた場合。
  - 中断：メニューから録画予約の停止の操作を行った場合。

次のボタンで各操作がダイレクトにできます。

青ボタン：実行結果の詳細を表示します。

赤ボタン：「実行」を削除します。

黄ボタン：表示文字の大きさを切り換えます。

チャンネル▲▼ボタン：次／前のページへ移動します。

戻るボタン：実行結果画面を終了します。

## 4. 戻るボタンを押して終了する

## 予約の取り消しをする

登録した予約内容を削除します。

### 1. メニューボタンを押す

### 2. ▲▼ボタンで「予約一覧」を選択し、決定ボタンを押す

予約一覧画面が表示されます。

予約一覧		10/15(月) PM 3:10			
実行	日付/時刻	チャンネル	番組名	録画モード	録画先
録画予約 視聴予約	✓ 10/17(水) 毎(水) 日 PM 4:00:00-PM 4:50:00	BS 101	ワールドニュース	TS 50分	USB H001
実行結果					

文字の大きさ

### 3. ▲▼◀▶ボタンで削除したい予約番組を選択し、決定ボタンを押す

### 4. ◀▶ボタンで「予約を削除する」を選択し、決定ボタンを押す

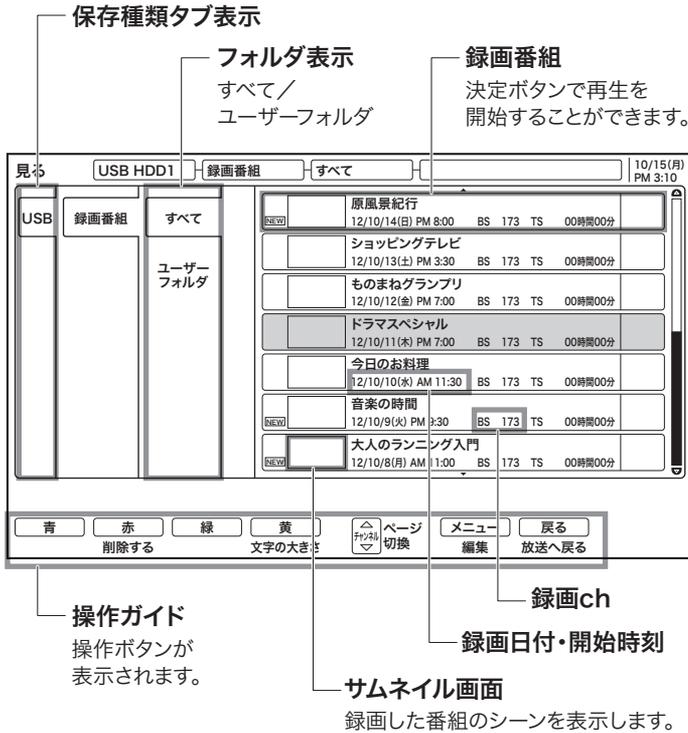
予約削除の確認画面が表示されます。

### 5. ◀▶ボタンで「はい」を選択し、決定ボタンを押す

## 録画した番組を見る

### 録画番組一覧画面について

録画した番組やダウンロードしたコンテンツを自動的にフォルダ分類して表示します。



### 録画一覧画面から番組を見る

#### 1. 録画一覧ボタンを押す

録画一覧画面が表示されます。

#### 2. ▲▼◀▶ボタンで見たい番組を選択し、決定ボタンを押す

選択した番組の再生を開始します。

※リジューム設定を「する」に設定している場合は、前回再生を停止した場面から再生します。(59ページ参照)

#### お知らせ

- ・録画番組を再生中に、放送チャンネルの切り換えはできません。
- ・番組録画中に再生することができます。録画と再生を同時に行っている場合は、停止ボタンを押すと再生が停止します。
- ・再生中に録画一覧ボタンを押して、録画一覧画面を表示することができます。この場合、再生は停止します。

## いろいろな再生

### ある場面を止めて見る

#### 再生中に「一時停止」ボタンを押す

- ・「一時停止」または「再生」を押すと再生に戻ります。
- ・一時停止が約1分間つづくと、自動的に再生に戻ります。

### 早送り再生

#### 再生中に「早送り」ボタンを押す

押すごとに、 $\times 2 \rightarrow \times 10 \rightarrow \times 30 \rightarrow \times 60$ の順に速さを切り換えることができます。

### スロー再生で見る

#### 一時停止中に「早送り」ボタンを押す

押すごとに、 $1/16 \rightarrow 1/8 \rightarrow 1/2$ の順に速さを切り換えることができます。

### 早戻し再生

#### 再生中または一時停止中に「早戻し」ボタンを押す

押すごとに、 $\times 2 \rightarrow \times 10 \rightarrow \times 30 \rightarrow \times 60$ の順に速さを切り換えることができます。

### コマ送りして見る

#### 一時停止中に「II」ボタンを押す

押すごとにコマ送りします。

### チャプターを頭出しして見る

#### 再生中に「◀◀」ボタンまたは「▶▶」ボタンを押す

- ・チャプタースキップ「▶▶」: 次のチャプターの先頭から再生します。次のチャプターがない場合は番組の最後にスキップし、一時停止(約10秒間)します。
- ・チャプタースキップ「◀◀」: 再生中のチャプターの前頭から再生します。チャプターが設定されていない場合は番組の前頭から再生します。

### すこしスキップして見る(30秒スキップ)

#### 再生中に「30秒スキップ」ボタンを押す

押すごとに、約30秒スキップした場面から再生します。

### すこし戻して見る(10秒バック)

#### 再生中に「10秒バック」ボタンを押す

押すごとに、約10秒戻って再生します。

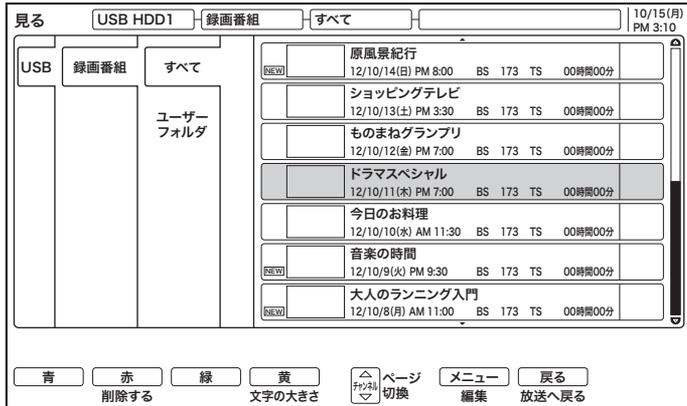
### お知らせ

- ・逆方向のスロー再生はできません。
- ・録画した番組によっては、まれに「サーチ」などが正常に動作しない場合があります。
- ・逆方向のコマ送りはできません。

## 録画した番組を編集する

### 1. 録画一覧ボタンを押す

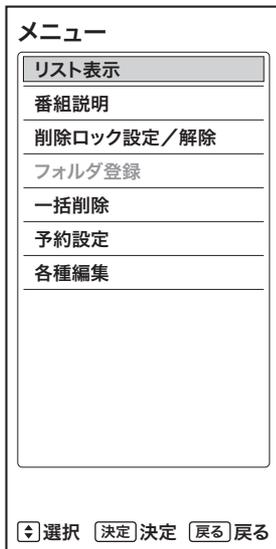
録画一覧画面が表示されます。



### 2. ▲▼◀▶ボタンで番組を選択する

### 3. メニューボタンを押す

次のメニューリストが表示されます。



### 4. ▲▼ボタンで編集したい項目を選択し、決定ボタンを押す

### 5. 設定が終了したら、戻るボタンを押す

メニューリストを終了します。

### メニューリスト

#### リスト表示

サムネイル表示/リスト表示を切り換えます。

#### 番組説明

視聴中の番組情報を表示します。

#### 削除ロック設定/解除

録画した番組が削除、分割されないように保護(ロック)することができます。

#### 1. ▲▼ボタンでロックしたい番組を選択し、決定ボタンを押す

ロックマークが表示されます。  
再度、決定ボタンを押すと解除されます。

#### 削除ロック設定/解除

削除ロック設定/解除する番組を選択してください

削除ロックが設定された番組には左端に「🔒」のマークが付きま

選択が終わったら[終了]を選択・決定してください

終了

#### フォルダ登録

フォルダの中の録画を他のフォルダに登録できます。

#### 1. ▲▼ボタンで登録したい番組を選択し、決定ボタンを押す

#### 2. ▲▼◀▶ボタンで、「登録先のフォルダを選択する」を選択し、決定ボタンを押す

#### 3. ▲▼ボタンで登録したいフォルダを選択し、決定ボタンを押す

#### フォルダ登録

選択したフォルダ内の番組を別のフォルダに登録します。番組を選択してください

番組の選択が終わったら下の「登録先のフォルダを選択する」を選択・決定してください

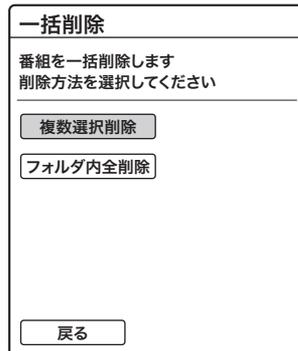
登録先のフォルダを選択する

戻る

## 一括削除

消去したい録画番組を選んで削除することができます。

- ▲▼ボタンで「複数選択削除」もしくは「フォルダ内全削除」を選択し、決定ボタンを押す



### 複数選択削除を選択した場合

- ▲▼ボタンで削除したい番組を選択し、決定ボタンを押す

チェックマークが表示されます。  
再度、決定ボタンを押すと解除されます。

- ▲▼◀▶ボタンで「削除実行」を選択し、決定ボタンを押す

### フォルダ内全削除を選択した場合

確認メッセージが表示されます。

- 「はい」を選択し、決定ボタンを押す

## 予約設定

録画予約の設定ができます。詳しくは29ページ～をご覧ください。

## 各種編集

次の項目の設定ができます。



## サムネイル設定

録画した番組のお好みのシーンを選び、サムネイルに設定することができます。

- 「サムネイル設定」を選択し、決定ボタンを押す  
サムネイル設定画面が表示されます。
- お好みの場面を選択し、一時停止ボタンを押す  
早送り／巻戻し／スキップボタンを使って、お好みの場面を選択します。
- 決定ボタンを押す  
新しいサムネイル画面が設定されます。
- 戻るボタンを押す  
サムネイル設定を終了します。

## 〈サムネイル画面について〉



## タイトル名変更

録画した番組のタイトル名を変更することができます。

1. 「タイトル名変更」を選択し、決定ボタンを押す  
タイトル名変更画面が表示されます。
2. リモコンでタイトルを入力する  
文字入力については39ページ～をご覧ください。赤ボタンを押すと、入力方法を切り換えることができます。
3. タイトルが確定したら「終了」を選択し、決定ボタンを押す  
新しいタイトルが番組一覧に表示されます。

## チャプター設定

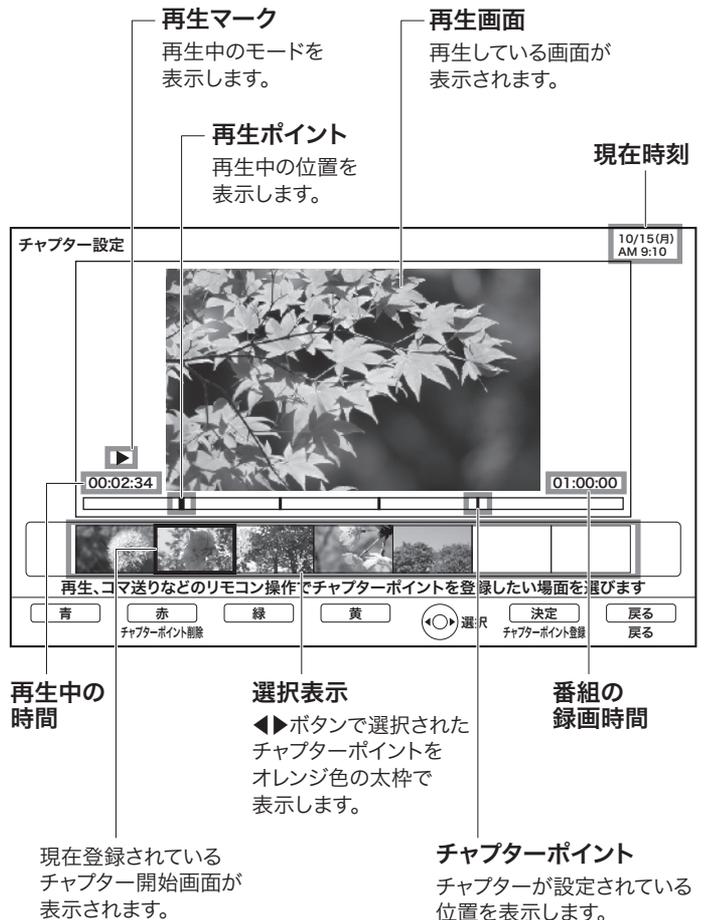
チャプターを設定することにより、再生中にスキップボタンで、チャプターポイントから再生することができます。

1. 「チャプター設定」を選択し、決定ボタンを押す
2. お好みの場面を選択し、一時停止ボタンを押す  
再生/早送り/巻戻し/スキップボタンを使って、お好みの場面を選びます。
3. 決定ボタンを押す  
一時停止した場面がチャプターポイントに登録されます。赤ボタンを押すとチャプターポイントが削除されます。
  - ・チャプターの開始場面が表示されます。
  - ・再生中に決定ボタンを押しても、チャプターポイントに登録することができます。
  - ・複数のチャプターポイントに登録する場合は、2.～3.の手順を繰り返して設定してください。
4. 戻るボタンを押す  
チャプター設定を終了します。

### お知らせ

- ・1つの番組で最大255個、チャプターを設定できます。
- ・チャプターポイントと次のチャプターポイントの間隔は5秒以上必要です。チャプターポイントの間隔が5秒以上ない場合は、チャプターポイントを設定することができません。
- ・オートチャプターが入っている番組にチャプター設定した場合は、キーワードリストに「マニュアルチャプター」が追加されます。

## 〈チャプター設定画面について〉



## 分割

録画番組をお好みの場所で分割することができます。

### 1. 「分割」を選択し、決定ボタンを押す

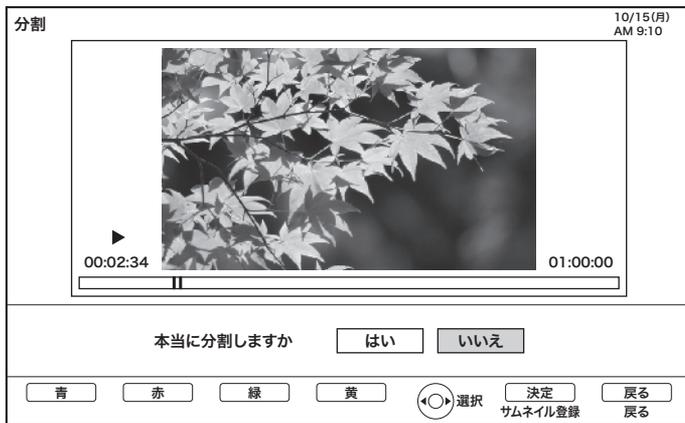
番組分割画面が表示されます。

### 2. お好みの場面を選択し、一時停止ボタンを押す

再生 / 早送り / 巻戻し / スキップボタンを使って、お好みの場面を選びます。

### 3. 決定ボタンを押す

番組分割確認メッセージが表示されます。



### 4. ◀▶ボタンで「はい」を選択し、決定ボタンを押す

一時停止した場面で録画番組が2分割されます。

## お知らせ

- ・「分割中です」のメッセージが出ているときは、電源を切らないでください。
- ・分割する場面によっては、分割される場面がずれる場合があります。
- ・再生の開始位置から15秒未満または終了位置から15秒未満の場所では分割できません。
- ・分割された2つの録画番組のタイトルは同じタイトルになります。
- ・15分以内に予約録画が始まる登録がある場合は、番組分割はできません。
- ・チャプターポイントの直前で分割した場合、そのチャプターポイントのサムネイルが表示されない場合があります。
- ・すでに999個の録画番組がある場合、番組分割をすることはできません。
- ・一度録画番組の分割を行うと、分割前の状態に戻すことはできません。

## フォルダを追加・削除・フォルダ名を変更するには

新規にフォルダを追加したり、不要なフォルダを削除したりすることができます。

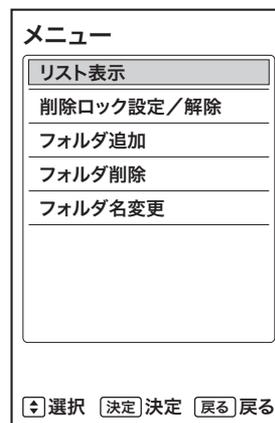
### 1. 録画一覧ボタンを押す

### 2. ▲▼◀▶ボタンで「ユーザーフォルダ」を選択し、▶ボタンを押す

フォルダリストが表示されます。

### 3. ▲▼ボタンでフォルダを選択し、メニューボタンを押す

次のメニューが表示されます。



## フォルダを追加する場合

### 1. ▲▼ボタンで「フォルダ追加」を選択し、決定ボタンを押す

## フォルダを削除する場合

### 1. ▲▼ボタンで「フォルダ削除」を選択し、決定ボタンを押す

### 2. ◀▶ボタンで「はい」を選択し、決定ボタンを押す

**フォルダ名を変更する場合**

1. ▲▼ボタンで「フォルダ名変更」を選択し、決定ボタンを押す
2. フォルダ名を変更する

**文字入力でフォルダ名を変更する場合**

1. ▲▼ボタンで「文字入力する」を選択し、決定ボタンを押す
2. 変更したいフォルダ名を入力し、決定ボタンを押す

※文字の入力方法は、「文字を入力する」(39ページ～)をご覧ください。

**用意されているキーワードからフォルダ名に設定する場合**

1. ▲▼ボタンで「キーワードから選択する」を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンでキーワードを選択し、決定ボタンを押す

**番組名をフォルダ名に設定する場合**

1. ▲▼ボタンで「番組名から選択する」を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンでフォルダ名にする番組を選択し、決定ボタンを押す

フォルダ内にある番組のタイトルをフォルダ名にすることができます。

## 文字を入力する

本機では次の入力方法が選べます。赤ボタンで入力方法の切り換えができます。

**ソフトキーボード** 画面に表示されたキーボードで、◀▶▲▼ボタンを使って文字を選択します。

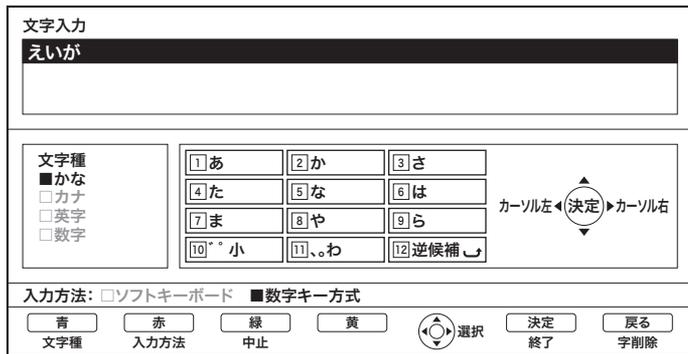
**数字キー方式** リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

文字を入力する画面で決定ボタンを押すと、下図の入力パッドが表示されます。

### 入力パッド(ソフトキーボード方式)



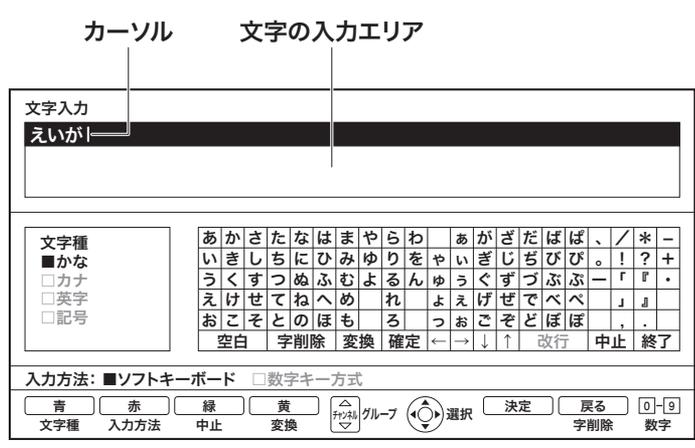
### 入力パッド(数字キー方式)



**お知らせ**

- ・文字入力中に予約録画が開始されたり、再生が終了したりすると、文字入力が中断されます。

## 入力エリアの表示と操作



## 文字を入力したいとき

文字を入力したい位置にカーソルを移動したあと、入力したい文字のボタンを選び、決定ボタンを押します。

## カーソルを動かすには

数字キー方式: ◀▶▲▼ボタンを押します。  
ソフトキーボード: ソフトキーボードの ↓ ↑ ← → ボタンを押します。

## 文字を削除するには

削除したい文字の右にカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

## 入力を終了するには

数字キー方式: 決定ボタンを押します。  
ソフトキーボード: 終了ボタンを選択し、決定ボタンを押します。

## 入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終了したいときは

数字キー方式: 緑ボタンを押します。  
ソフトキーボード: 緑ボタン、または中止ボタンを押します。

### ソフトキーボード方式で文字を入力する

#### 1. 入力したい文字に応じて青ボタンを押し、文字の種類を切り換える

かな

カナ

英字

記号

#### 2. ▲▼◀▶ボタンで入力したい文字を選択し、決定ボタンを押して文字を入力する

「かな/カナ」は全角文字のみ入力できます。「記号」では、<全角/半角>で、全角/半角の切り換えができます。どのキーボードでも、リモコンの数字ボタンで数字を入力できます。

#### 3. 漢字に変換する

入力方法は2種類あります。

①かな文字入力後、黄ボタンを押すと候補の漢字が表示されます。キーボードの↓/↑で選択後、決定を選択し決定します。

まだ候補がある時に表示されます。

②かな文字を入力すると左欄に候補の漢字が表示されます。キーボードの↓/↑で選択後、決定を選択し決定します。

#### 4. 記号を入力する

チャンネル△▽ボタンを押すと、記号が表示されます。入力したい記号が表示されたら決定ボタンを押します。

#### お知らせ

・チャンネル△▽ボタンを押すと、ソフトキーボードのキーグループ(太線)単位でカーソルを移動できます。

**数字キー方式で文字を入力する**

**1. 入力したい文字を選ぶ**

青ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

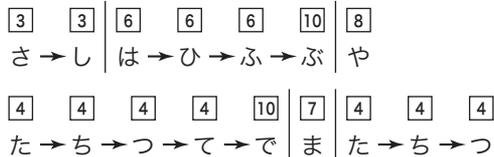


漢字を入力したいときは「かな」を選択します。  
記号を入力したいときは「英字」を選択します。

**2. 文字を入力する**

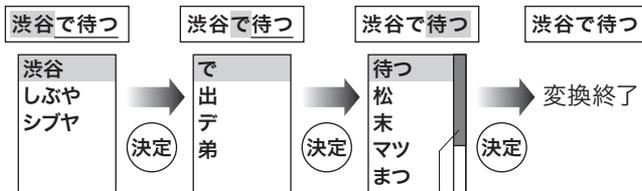
かな文字入力後、決定ボタンを押すと「かな」のまま確定します。

例: 「しぶやでまつ」



**3. 漢字に変換する**

かな文字入力後、▲▼ボタンを押すと候補の漢字が表示されます。選択後、決定ボタンを押します。



まだ候補がある時に表示されます。

**お知らせ**

- ・同じボタンを続けて押すと、表の文字が順番に表示されます。
- ・文字入力中に「12:逆候補ボタン」を押すと、逆の順番に表示されます。
- ・かな、カナは全角で入力されます。英字、数字は「11:全/半角ボタン」で全角/半角の切り換えができます。
- ・濁点(゜)、半濁点(゜)がついた文字は、文字を入力したあと、「10ボタン」を押します。
- ・かな、カナを小文字へ切り換えるときは、「10ボタン」を押します。
- ・数字キー方式で入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

**数字キーによる入力可能な文字**

	かな	カナ	英字	数字
1	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	.@/_-_:; ?!;(空白)	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABC	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEF	3
4	たちつとっ	タチツテトツ	GHI	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKL	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNO	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRS	7
8	やゆよ やゆよ	ヤユヨ ヤユヨ	TUV	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ	9
10	。。	。。		0
11	わをん ゝ (空白) -	ワワン ゝ (空白) -		
12				#

**変換する範囲を変更したいとき**

◀▶ボタンで選択範囲を変更します。

**入力予測機能を使うとき**

すでに入力された文字列や本機の辞書に登録された文字列を簡単に入力できます。

例:すでに「なかた」と入力したあとで、「5ボタン:(な)」を入力した後  
に▲▼ボタンを押すと予備候補が表示されます。

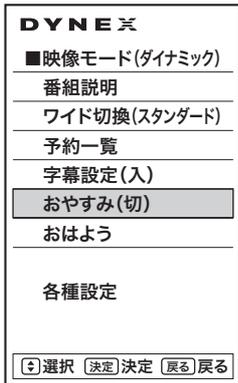
## おやすみタイマーで自動的に電源を切る

指定した時間がたつと、自動的に電源を切ることができます。

### 1. メニューボタンを押す

メニューリストが表示されます。

### 2. ▲▼ボタンで「おやすみ(切)」を選択し、決定ボタンを押す



### 3. ▲▼ボタンで設定したい時間を選択し、決定ボタンを押す

ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

→ 切 → 15分 → 30分 → 60分 → 90分 → 120分 →

・時間を設定してからタイマー動作が始まります。

#### お知らせ

- ・リモコンのおやすみボタンを押すとダイレクトにおやすみタイマーメニューに移動します。
- ・電源を切ると、おやすみタイマーは解除されます。
- ・それぞれの設定が終了したら、必ず決定ボタンを押して設定を確認してください。

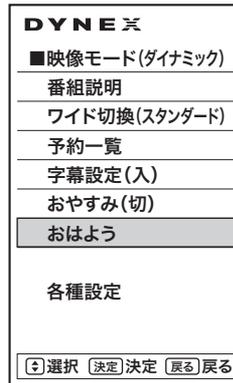
## おはようタイマーで自動的に電源を入れる

指定した時刻に、自動的に電源を入れることができます。

### 1. メニューボタンを押す

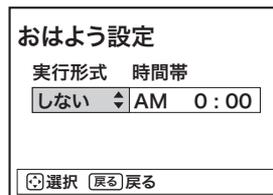
メニューリストが表示されます。

### 2. ▲▼ボタンで「おはよう」を選択し、決定ボタンを押す



### 3. ◀▶ボタンで「実行形式」を選択し、決定ボタンを押す

▲▼ボタンで「毎回」/「1回」/「しない」を選択し、決定ボタンを押します。



### 4. ◀▶ボタンで時間帯を選択し、決定ボタンを押す

▲▼ボタンで時刻を設定し、決定ボタンを押します。

#### お知らせ

- ・リモコンのおはようボタンを押すとダイレクトにおはようタイマーメニューに移動します。
- ・電源を切ると、おはようタイマーは解除されます。
- ・それぞれの設定が終了したら、必ず決定ボタンを押して設定を確認してください。

## メニュー階層一覧表

映像モード					
番組説明					
ワイド切換					
予約一覧					
字幕設定					
おやすみ					
おはよう					
各種設定	映像設定	映像モード	ダイナミック/スタンダード/シアター/ローアングルビュー/省エネ/ユーザー設定		
		明るさ			
		黒レベル			
		色の濃さ			
		色あい			
		シャープネス			
		色温度	高/中/低		
		バックライト			
		標準に戻す	はい/いいえ		
		コントラスト	リニア/ダイナミック		
		黒補正	切/弱/中/強		
		ノイズリダクション	切/弱/強		
	音声設定	音声モード	スタンダード/ミュージック/シアター/ユーザー		
		高音			
		低音			
		バランス			
		音量制御	強/中/弱/切		
		サラウンド	入/切		
		バスブースト	入/切		
		クリアボイス	入/切		
		標準に戻す	はい/いいえ		
		自動入力音量補正	する/しない		
		入力音量補正			
		光デジタル音声出力	オート/PCM		
	光デジタル音声遅延	標準/0~15			
	画面設定	ワイド切換	スタンダード/フルHD/ズーム/シネマ		
		画面サイズ微調	垂直画面サイズ/水平画面サイズ		
		画面位置	垂直画面位置/水平画面位置		
		ワイド制御信号検出	HDMI1/HDMI2/ビデオ		
	初期設定	受信設定	かんたんセットアップ		
			郵便番号		
		受信設定(地上デジタル)	CH合せ(地域名)	地域名	
				CATV受信	
初期スキャン				開始する/開始しない	
再スキャン				開始する/開始しない	
チャンネル					
CH合せ(マニュアル)		ボタン番号			
		チャンネル			
		3桁番号			
CHスキップ設定					
受信周波数変更	する/しない				

各種設定	初期設定	受信設定	受信設定 (BS・CS)	CH合せ (BS)		ボタン番号	
						トランスポンダー	
						チャンネル番号	
				CH合せ (CS)		ボタン番号	
						トランスポンダー	
						チャンネル番号	
				CHスキップ設定 (BS)			
				CHスキップ設定 (CS)			
				受信設定変更		トランスポンダー	
						衛星周波数	
				コンバーター電源		連動/切	
				ソフトウェア更新		自動/する/しない	
				通信設定	ISP設定	ISP設定	
			IPアドレス				
			サブネットマスク				
			デフォルトゲートウェイアドレス				
	DNSサーバー取得		自動/手動				
	DNSプライマリ						
	DNSセカンダリ						
	ゲームモード設定		HDMI1			ゲーム/切	
			HDMI2			ゲーム/切	
			ビデオ			ゲーム/切	
	外部機器接続設定	入力切替設定	HDMI1				
			HDMI2				
			ビデオ				
			PC				
		機器リンク設定	機器リンク制御		する/しない		
			システムオフ設定		する/しない		
			TV連動オン設定		する/しない		
			録画機器				
			レコーダーテスト(電源オン)				
			レコーダーテスト(電源オフ)				
		接続機器情報取得					
		PC入力設定	水平位置				
			垂直位置				
	クロック周波数						
	クロック位相						
	標準に戻す		はい/いいえ				
	WXGAモード		切/1280×768/1360×768/1366×768				
	信号レベル						
	機能設定		情報表示	番組タイトル表示	する/しない		
未読お知らせ表示		する/しない					
高速起動							
緊急放送対応		切/視聴中/スタンバイ					
低消費電力		消費電力	標準/低減(弱)/低減(強)				
		ビデオパワーセーブ	する/しない				
		無信号電源オフ	する/しない				
		無操作電源オフ	する/しない				
放送時間変更対応		する/しない					

各種設定	初期設定	機能設定	映像特殊設定	する/しない
			番組表取得	する/しない
		ディスク設定	リジューム設定	する/しない
			リピート設定	する/しない
			ディスク省電力	する/しない
			USB HDD設定	
		時刻設定	日付	
			時刻	
			スタート	
			現在時刻表示	する/しない
		制限設定	暗証番号	
			視聴制限	する/しない
			視聴可能年齢	
		設定の初期化	データ放送	はい/いいえ
			お知らせ	はい/いいえ
			受信設定	はい/いいえ
			工場出荷状態へ戻す	する/しない
	お知らせ	お知らせ・ボード		
		カード情報		

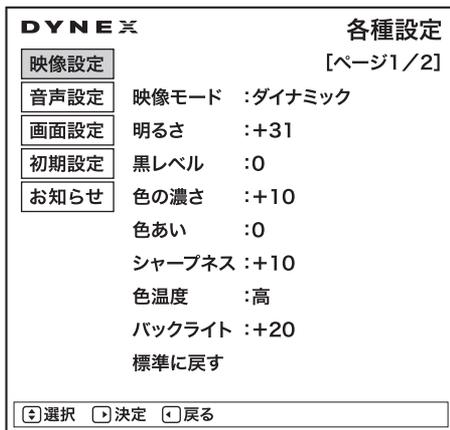
## 映像をお好みに合わせて設定する

設置場所や映像内容に合わせてお好みの映像設定を選ぶことができます。

### 1. メニューボタンを押す

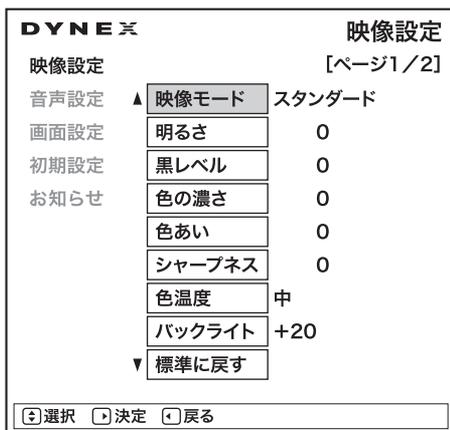
### 2. ▲▼ボタンで「各種設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 3. ▲▼ボタンで「映像設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 4. ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、▲▼◀▶ボタンでお好みの設定を選択する

#### 映像モード

##### ●ダイナミック

鮮明でコントラストのある画像に調整します。明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。

##### ●スタンダード

標準的な画像です。ご家庭で通常のテレビ番組、DVD再生などを楽しむときに適したモードです。

##### ●シアター

比較的明るいリビングでテレビ番組、DVD再生などを楽しむときに適したモードです。

##### ●ローアングルビュー

ベッドなどに横になっている時にテレビ番組、DVD再生などを楽しむときに適したモードです。

##### ●省エネ

低消費電力モードに切り換わります。

##### ●ユーザー設定

お好みの画質に設定して楽しむことができます。

#### 明るさ

##### ●暗くなる／明るくなる

周囲の明るさに合わせて、見やすくなるように設定します。

#### 黒レベル

##### ●暗い部分がより暗くなる／暗い部分が明るめになる

黒髪の濃さに合わせて、見やすくなるように設定します。

#### 色の濃さ

##### ●色が淡くなる／色が濃くなる

お好みの濃さに設定します。

#### 色あい

##### ●赤っぽくなる／緑っぽくなる

肌色がきれいに見えるように設定します。

#### シャープネス

##### ●柔らかな画質になる／くっきりとした画質になる

中央で柔らかい感じにしたいときは、「－」側に設定します。

**色温度**

## ●高/中/低

室内照明などによる影響から色調を補正するときに設定します。

**バックライト**

## ●暗くなる/明るくなる

お好みに合わせて見やすい明るさに設定します。

**標準に戻す**

## ●はい/いいえ

「はい」を選び決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

**コントラスト**

## ●リニア/ダイナミック

リニア: 映像の諧調をできるだけ忠実に再現します。

ダイナミック: 映像の諧調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。

**黒補正**

## ●切/弱/中/強

黒レベル補正を調節できます。

**ノイズリダクション**

## ●切/弱/強

映像信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。

**5. 設定が終了したら、決定ボタンを押す****6. メニューボタンを押して終了する**

※設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

※「消費電力」を「低減(強)」に設定しているときは、「バックライト」の調節はできません。

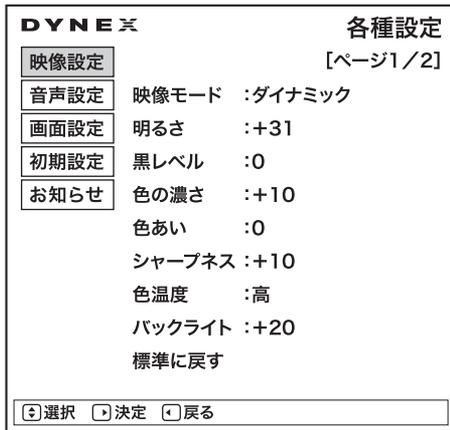
## 音声をお好みに合わせて設定する

お好みに合わせて音声設定ができます。

### 1. メニューボタンを押す

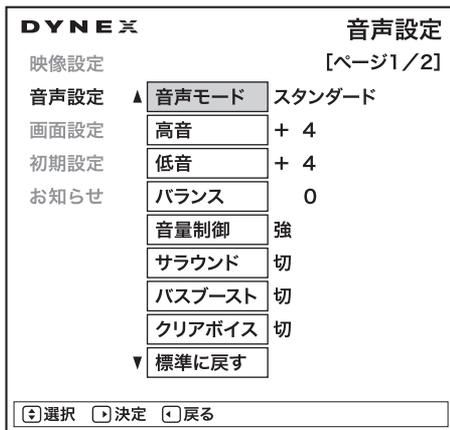
### 2. ▲▼ボタンで「各種設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 3. ▲▼ボタンで「音声設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 4. ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、▲▼◀▶ボタンでお好みの設定を選択する

#### 音声モード

●スタンダード/ミュージック/シアター/ユーザー  
映像内容に合わせて設定します。

#### 高音

●高音がおさえられる/高音が強調される  
-15~+15までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。

#### 低音

●低音がおさえられる/低音が強調される  
-15~+15までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。

#### バランス

●左スピーカーの音が強調される(-) /  
右スピーカーの音が強調される(+)  
-10~+10までの設定ができます。

#### 音量制御

●強/中/弱/切  
チャンネル間や番組間の音量の差を自動的に調整して聞きやすい音にします。コンテンツに合わせてお好みの設定にします。

#### サラウンド

●入/切  
音場を拡大することができます。

#### バスブースト

●入/切  
低音を強調することができます。

#### クリアボイス

●入/切  
音声の明瞭度を向上することができます。

#### 標準に戻す

●はい/いいえ  
「はい」を選び決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

#### 自動入力音量補正

●する/しない  
「する」に設定すると、番組間の音量差を自動的に補正することができます。

### 入力音量補正

#### ● -20～+20

外部機器間の音量レベルに差があるときに設定します。

### 光デジタル音声出力

#### ● オート/PCM

光デジタル音声出力フォーマットを設定します。

##### オート

MPEG-2 AACまたはドルビーデジタル対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。

##### PCM

MPEG-2 AACおよびドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器に接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。

### 光デジタル音声遅延

#### ● 標準/0～15

光デジタル音声入力端子付オーディオ機器と接続する場合に映像信号に対して音声信号がずれているときに設定します。

##### 標準

標準設定値です。(推奨)

##### 0～15

「標準」で最適にならない場合に調節します。

## 5. 設定が終了したら、決定ボタンを押す

## 6. メニューボタンを押して終了する

※設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

※高音、低音設定を上げている場合や、バスブーストを「入」に設定している場合、音量が大きいと音声が歪む場合があります。

## ワイド画面を調節する

お好みに合わせて画面設定ができます。

### 1. メニューボタンを押す

### 2. ▲▼ボタンで「各種設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 3. ▲▼ボタンで「画面設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 4. ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、▲▼◀▶ボタンでお好みの設定を選択する

#### ワイド切換

##### ●スタンダード/フルHD/ズーム/シネマ

画面サイズを設定します。

※映している映像ソース(地デジ、PCなど)によって異なります。

#### 画面サイズ微調

##### ●垂直画面サイズ/水平画面サイズ

画面の垂直サイズ、水平サイズを微調します。▲▼ボタンで垂直画面サイズ、◀▶ボタンで水平画面サイズを調節できます。

※ワイドモード(ワイド、フルなど)や映している映像ソース(地デジ、PCなど)によって数値が異なります。

#### 画面位置

##### ●垂直画面位置/水平画面位置

画面を上下左右に移動することができます。

※ワイドモード(ワイド、フルなど)や映している映像ソース(地デジ、PCなど)によって数値が異なります。

※HDMI PC信号入力時は、この機能は使用できません。

#### ワイド制御信号検出

##### ●HDMI1/HDMI2/ビデオ

###### する

画面サイズの識別信号(HDMI端子)を検出すると画面サイズを自動的に切り換えます。

・HDMI端子について

HDMI信号またはDVI信号のアスペクト比情報を検知すると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

###### しない

正しく動作しない場合は「しない」に設定します。

#### お知らせ

・デジタル放送の1080iハイビジョン放送やHDMI入力端子に入力した1080i、1080p信号を「スタンダード」、「フルHD」、「ズーム」のワイドモードでご覧になっているときは、垂直画面サイズを+1まで微調することができます。画面上部の黒帯が気になる場合や、ビデオをご覧になる場合は、画面サイズを+1にします。この画面サイズ+1は、電源を切ると標準サイズに戻ります。

・デジタル放送の1080iハイビジョン放送やHDMI入力端子に入力した1080i、1080p、720P信号をご覧になっているときは、画面位置の調節はできません。

※設定は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

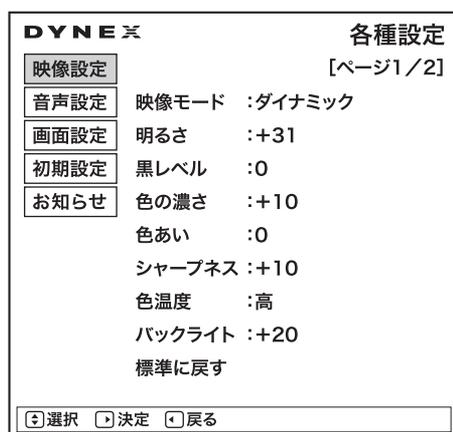
## 初期設定

お好みに合わせて初期設定の調整ができます。

### 1. メニューボタンを押す

### 2. ▲▼ボタンで「各種設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 3. ▲▼ボタンで「初期設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 4. ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、▲▼◀▶ボタンでお好みの設定を選択する

#### 受信設定

お住まいの地域に合わせて受信設定ができます。

#### かんたんセットアップ

本機の電源を初めて入れると、かんたんセットアップが自動的に起動します。(21ページ～参照)

#### 郵便番号

郵便番号の入力で受信設定ができます。

#### 1. お住まいの地域の郵便番号(7桁)を、数字(1～10/0)ボタンで入力し、決定ボタンを押す

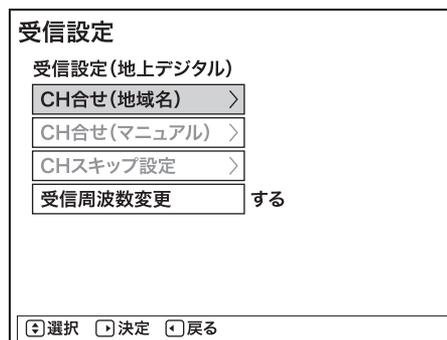
#### お知らせ

- ・郵便番号、地域番号を消去するときは、すべて「0」を入力し決定ボタンを押します。
- ・郵便番号を入力中に修正したいときは、◀▶ボタンで修正したい位置まで戻してください。

※誤った郵便番号を入力すると、正しく受信できない場合があります。

#### 受信設定(地上デジタル)

次のサブメニューが表示されます。



## ●CH合せ(地域名)

地域名でチャンネル設定ができます。

### 1. ▲▼◀▶ボタンで項目を選択し、決定ボタンを押す

#### 地域名

地域を選択します。

#### CATV受信

##### ●しない

UHFアンテナを接続しているときや、CATVで同一周波数パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。

##### ●する

CATVで周波数変換パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。

#### 初期スキャン

##### ●開始する

全チャンネルを自動でスキャンします。スキャンが完了すると画面が暗くなります。

##### ●開始しない

初期スキャンをキャンセルします。

#### 再スキャン

##### ●開始する

再度、全チャンネルを自動でスキャンします。スキャンが完了すると画面が暗くなります。

##### ●開始しない

スキャンをキャンセルします。

#### チャンネル

受信したチャンネルを表示します。

#### お知らせ

- ・CH合せ(地域名)はBS・110度CSデジタル放送の地域設定を兼用しています。東京都島部、鹿児島県島部を設定する場合は、この地域名から選択してください。
- ・初期スキャンを行っていない場合は、再スキャンは実行できません。
- ・お住まいの地域で新しく放送が開始された場合は、再スキャンを実行してください。

## ●CH合せ(マニュアル)

マニュアルでCHボタン登録の変更ができます。

### 1. ▲▼ボタンで「ボタン番号」を選択し、決定ボタンを押す

### 2. ▲▼ボタンで変更したいボタン番号を選択し、決定ボタンを押す

### 3. ▲▼ボタンで「チャンネル」または「3桁番号」を選択し、決定ボタンを押す

### 4. ▲▼ボタンで登録したいチャンネルまたは3桁番号を選択し、決定ボタンを押す

### 5. 「はい」を選択し、決定ボタンを押す

※設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選択し、決定ボタンを押してください。

※すでに受信設定済みのチャンネルまたは3桁番号を選ぶことができます。

#### お知らせ

##### 地上デジタル放送の受信レベルについて

- ・地上デジタル放送の受信レベルは、「受信設定(地上デジタル)」画面から、「CH合せ(地域名)」または「CH合せ(マニュアル)」画面を選択、表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は45以上です。

## ●CHスキップ設定

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ/ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

### 1. ▲▼ボタンで設定したいチャンネル(3桁番号)を選択し、決定ボタンを押す

### 2. 「する」を選択し、決定ボタンを押す

### 3. 複数のチャンネル設定をするときは、1.~2.を繰り返す

#### お知らせ

- ・複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定変更ができます。

## ●受信周波数変更

#### する/しない

お買い上げ時は、「する」に設定されています。通常はこの設定でご使用ください。

※放送局から送信される周波数のみが変わった場合、自動的に受信する周波数を変更するものです。

## 受信設定 (BS・CS)

マニュアルでCHボタンの登録を変更します。1～12ボタンに設定されているチャンネル登録をお好みの設定に変更することができます。次のサブメニューが表示されます。

### ●CH合せ (BS)

### ●CH合せ (CS)

BS・110度CSデジタル放送のチャンネル設定ができます。

1. ▲▼ボタンで「CH合せ (BS)」もしくは「CH合せ (CS)」を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンで「ボタン番号」を選択し、決定ボタンを押す
3. ▲▼ボタンで変更したいボタン番号を選択し、決定ボタンを押す
4. ▲▼ボタンで「トランスポンダー」を選択し、決定ボタンを押す
5. ▲▼ボタンで変更したい数値を選択し、決定ボタンを押す
6. ▲▼ボタンで「チャンネル番号」を選択し、決定ボタンを押す
7. ▲▼ボタンで登録したいチャンネルを選択し、決定ボタンを押す

※設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選択し、決定ボタンを押してください。

※すでに受信設定済みのチャンネル(3桁番号)を選ぶことができます。

### お知らせ

・アンテナの仰角、方位角の調整方法は、BS・110度CSデジタル放送用アンテナの説明書をご覧ください。

### ●CHスキップ設定 (BS)

### ●CHスキップ設定 (CS)

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ/ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

1. ▲▼ボタンで設定したいチャンネルを選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンで「する」を選択し、決定ボタンを押す
3. 複数のチャンネル設定をするときは、1.～2.を繰り返す

### お知らせ

・複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定変更ができます。

## ●受信設定変更

衛星周波数の変更と、各トランスポンダーの受信レベルを確認することができます。

通常は衛星周波数の変更を行う必要はありません。

1. ▲▼ボタンで「受信設定変更」を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンで「トランスポンダー」を選択し、決定ボタンを押す
3. ▲▼ボタンで変更したい数値を選択し、決定ボタンを押す
4. ▲▼ボタンで「衛星周波数」を選択し、決定ボタンを押す
5. 設定する周波数を数字ボタンで入力する
6. 設定が終了したら、決定ボタンを押す

### お守りください

#### 受信設定について

・衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

### お知らせ

・各トランスポンダーの受信レベルを確認する場合は、「トランスポンダー」を選び、決定ボタンを押します。▲▼ボタンで確認するトランスポンダーを選んでください。確認が終わったら、戻るボタンを押します。

## ●コンバーター電源

本機からアンテナのコンバーターへの電源供給を設定します。お買い上げ時は「連動」に設定されています。

1. ▲▼ボタンで「コンバーター電源」を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、決定ボタンを押す

### 連動

個人でアンテナを設置して受信する場合は、この設定を使用してください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。

### 切

マンションなどで本機以外の機器から電源供給をする場合は、この設定を使用してください。

### お守りください

#### コンバーター電源についてのご注意

- ・共聴受信などで視聴されるとき(電源供給を必要としないとき)は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

### お知らせ

- ・アンテナの仰角、方位角の調整方法は、BS・110度CSデジタル放送用アンテナの説明書をご覧ください。

## ソフトウェア更新

地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送を利用して、ダウンロードデータを本機に取り込むことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。

1. ▲▼ボタンで次のメニューから設定したい項目を選択し、決定ボタンを押す

### 自動

ダウンロード情報が届くと、自動的にダウンロードを行います。

### する

ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に自動的にダウンロードを行います。

### しない

ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

## 通信設定

ISP(プロバイダー)を設定します。

お買い上げ時は、IPアドレスを「自動」により自動で取得するモードに設定されています。ご利用のブロードバンドルーターが「自動」を用いて接続可能な場合は、この設定は不要です。通信が正しく行われないときや「自動」をオフで使用するときは、手動で設定することができます。

## ISP設定

1. ▲▼ボタンで「ISP設定」を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンで「IPアドレス取得」を選択し、決定ボタンを押す
3. ▲▼ボタンで「手動」を選択し、決定ボタンを押す
4. ▲▼ボタンで「IPアドレス」を選択し、決定ボタンを押す  
数字ボタンでIPアドレスを入力し、決定ボタンを押す
5. ▲▼ボタンで「サブネットマスク」を選択し、決定ボタンを押す  
数字ボタンでサブネットマスクを設定し、決定ボタンを押す
6. ▲▼ボタンで「デフォルトゲートウェイアドレス」を選択し、決定ボタンを押す  
数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレスを設定し、決定ボタンを押す
7. ▲▼ボタンで「DNSプライマリ」を選択し、決定ボタンを押す  
数字ボタンでDNSプライマリを設定し、決定ボタンを押す
8. ▲▼ボタンで「DNSセカンダリ」を選択し、決定ボタンを押す  
数字ボタンでDNSセカンダリを設定し、決定ボタンを押す

IPアドレス取得は自動設定のままでDNS設定だけを手動設定する場合

- ① ▲▼ボタンで「DNSサーバー取得」を選択し、決定ボタンを押す  
▲▼ボタンで「手動」を選択し、決定ボタンを押す
- ② 上述のISP設定の手順7.と8.を行います

**お知らせ**

- ・MACアドレスを設定することはできません。表示は本機に設定されている値を示しています。
- ・IPアドレス取得が「自動」に設定されている場合、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定することはできません。
- ・IPアドレス取得が「手動」の場合は、DNSサーバー取得の設定は「手動」となり「自動」に変更することはできません。
- ・手動で、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定する場合は、ブロードバンドルーターの指定した値を設定してください。
- ・手動で、DNSプライマリ、DNSセカンダリを設定する場合は、プロバイダーから指示された値を設定してください。
- ・ISP設定の変更には、少し時間がかかる場合があります。
- ・LANケーブルの抜き差しを実施すると、ISP設定値が工場出荷値に戻る場合があります。その場合は再度ISP設定を実施してください。

**●LAN接続機器との接続を確認するには**

LAN接続された機器のIPアドレスを指定することで、接続確認をすることができます。

1. ▲▼ボタンで「ISP設定」を選択し、決定ボタンを押す
2. 青ボタンを押す  
LAN設定画面が表示されます。
3. ▲▼ボタンで「PING先IPアドレス」を選択し、決定ボタンを押す
4. 数字ボタンでIPアドレスを設定し、決定ボタンを押す
5. ▲▼ボタンで「PINGテスト開始」を選択し、決定ボタンを押す

※テストの結果、応答があれば「OK」、応答がない場合は「NG」が表示されます。

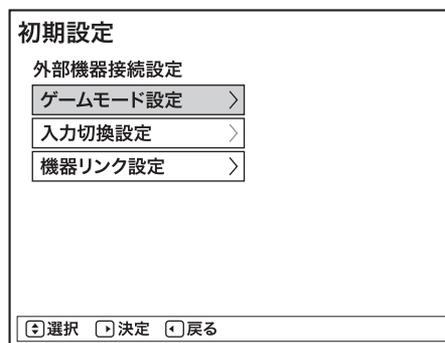
※PING先IPアドレスが未設定のときは、テスト開始ができません。

**外部機器接続設定**

外部接続機器のゲームモードの設定や入力端子のスキップ設定などを行うことができます。

1. ▲▼ボタンで「外部機器接続設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のサブメニューが表示されます。

**ゲームモード設定**

テレビゲームに適した画像に設定します。ゲーム機のコントローラー操作に対する映像の遅れが軽減されます。

**入力切替設定**

入力切替や画面表示ボタンを押したときなどに、表示する外部機器名を変更できます。

1. ▲▼ボタンで変更したい入力端子を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンで、お好みの表示名を選択し、決定ボタンを押す

## 機器リンク設定

接続したHDMI-CEC規格対応機器との連携操作(リンク機能)の設定を行うことができます。

- ・HDMI-CEC規格とは  
HDMIケーブルを介して制御信号を伝送し、機器間(テレビとレコーダーなど)の連携操作をする規格です。

### 1. ▲▼ボタンで設定項目を選択し、決定ボタンを押す

次の選択項目が表示されます。

外部機器接続設定	
機器リンク設定	
機器リンク制御	する
システムオフ設定	する
TV連動オン設定	する
録画機器	
レコーダーテスト(電源オン)	
レコーダーテスト(電源オフ)	
接続機器情報取得	
<input type="button" value="決定"/> 選択 <input type="button" value="決定"/> 決定 <input type="button" value="戻る"/> 戻る	

本機のリモコンを使用してHDMI-CEC対応機器(レコーダーなど)に対し、以下の操作を行うことができます。

再生/停止/一時停止/早送り/巻戻し/スキップ

※機器によって操作できる機能は異なります。

### 2. ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、決定ボタンを押す

#### ●機器リンク制御

する

機器リンクを使用するとき

しない

機器リンクを使用しないとき

#### ●システムオフ設定

する

本機の電源に連動して外部機器の電源を「オフ」にするとき

しない

連動させないとき

#### ●TV連動オン設定

する

本機の電源が「スタンバイ」のときに、レコーダー操作に連動して本機を「入」にするとき

しない

連動させないとき

#### ●録画機器

機器リンクの録画設定をします。▲▼ボタンで「はい」を選択し、決定ボタンを押します。

#### ●レコーダーテスト(電源オン)

#### ●レコーダーテスト(電源オフ)

機器リンク対応レコーダーの接続が確認できます。決定ボタンを押して、レコーダーの電源が「オン」または「オフ」になることを確認できます。

#### ●接続機器情報取得

HDMI入力に接続した機器の情報を更新するときに使用します。すべての接続機器の電源を入れてから決定ボタンを押すと、接続機器の情報を取得します。

## PC入力設定

接続しているパソコンの映像設定をします。

### 1. ▲▼ボタンで「PC入力設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のサブメニューが表示されます。

初期設定	
PC入力設定	
水平位置	0
垂直位置	0
クロック周波数	0
クロック位相	0
標準に戻す	
WXGAモード	切
信号レベル	0

⑤ 選択   ➡ 決定   ◀ 戻る

### 2. ▲▼ボタンで選択項目を選択し、決定ボタンを押す

#### 水平位置

画像を左右に移動させます。

#### 垂直位置

画像を上下に移動させます。

#### クロック周波数

縦じま状のチラツキがあるときに調整します。

#### クロック位相

文字などを表示した時に映像のチラツキが出たりコントラストがつかないときに調整します。

#### 標準に戻す

##### ●はい

お買い上げ時の設定に戻ります。

#### WXGAモード

##### ●切

##### ●1280×768

##### ●1360×768

##### ●1366×768

WXGA信号を使用しているときに、適した解像度を選択します。

#### 信号レベル

信号レベルを調整します。画面が白すぎる場合は(一)側に設定します。

## 機能設定

### 1. ▲▼ボタンで「機能設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のサブメニューが表示されます。

初期設定	
機能設定	
情報表示	>
高速起動	>
緊急放送対応	視聴中
低消費電力	>
放送時間変更対応	する
映像特殊設定	しない
番組表取得	する

⑤ 選択   ➡ 決定   ◀ 戻る

### 2. ▲▼ボタンで設定項目を選択し、決定ボタンを押す

#### 情報表示

##### ●番組タイトル表示

デジタル放送のチャンネル選局時に、番組タイトル表示あり／なしが設定できます。

##### する

デジタル放送のチャンネル選局時に、番組タイトルを表示します。

##### しない

番組タイトルを表示しません。

##### ●未読お知らせ表示

デジタル放送局から「お知らせ」が着信すると、画面下に「お知らせがあります」と表示されます。また未読お知らせがあるときは、画面表示ボタンを押すと、画面右下に「お知らせあり」が表示されます。これらの表示あり／なしが設定できます。

##### する

画面表示ボタンを押すと、「お知らせがあります」や「お知らせあり」を表示します。

##### しない

メッセージを表示しません。

**高速起動**

スタンバイ状態から操作がすぐできるように設定できます。使用する時間に合わせて設定することにより、あまりご使用にならない時間帯では消費電力を低減することができます。

1. ▲▼ボタンで「高速起動」を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼◀▶ボタンで時間帯を選択し、決定ボタンを押す

チェックマークが設定されます。

解除するときは、再度時間帯を選択し、決定ボタンを押します。すべてを選択するときは「全て選択」を選択し、決定ボタンを押します。

すべてを非選択するときは、「全てクリア」を選択し、決定ボタンを押します。

**お知らせ**

・地上デジタル放送または、BS・110度CSデジタル放送を受信しない場合は、時刻情報が取得できないため、時間帯の設定は無効になります。「全て選択」で全時間帯を設定した場合は、常に高速起動が有効になります。

**緊急放送対応**

警告宣言や津波警報が発令されたときなどに、災害警報を放送しているチャンネルに切り換えることができます。

1. ▲▼ボタンで「緊急放送対応」を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼◀▶ボタンで「切」、「視聴中」または「スタンバイ」を選択する

**●切**

緊急警報放送を受信しません。

**●視聴中**

警報宣言や津波警報が発令されたときなどに、緊急警報放送が行われていることを案内します。そのチャンネルを選局するときは、「はい」を選択し、決定ボタンを押します。お買い上げ時は「視聴中」に設定されています。

**●スタンバイ**

電源がスタンバイモードのときにも、自動的に緊急警報放送を受信することができます。

3. 設定が終了したら、決定ボタンを押す

**お知らせ**

・予約録画中、ソフトウェア更新実行中は、本機能を設定していても緊急警報放送は受信できません。

**低消費電力**

消費電力の低減ができます。

1. ▲▼ボタンで「低消費電力」を選択し、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、決定ボタンを押す

●消費電力 ……………標準/低減(弱)/低減(強)  
明るさを抑えることにより、消費電力を低減することができます。

●ビデオパワーセーブ……………する/しない  
ビデオ入力信号がない状態が15秒間続くと、自動的に電源がスタンバイモードになります。

●無信号電源オフ……………する/しない  
放送受信中に無信号になったとき、約10分後に自動的に電源がスタンバイモードになります。

●無操作電源オフ……………する/しない  
リモコンや本体操作のない状態が約3時間続いたときに、自動的に電源がスタンバイモードになります。

**お知らせ**

- ・「消費電力」を「低減(強)」に設定しているときは、「バックライト」の調節はできません。
- ・映像モード、明るさ設定、バックライト設定により、効果が少ない場合があります。
- ・映像モードを「省エネ」に設定しているときは、「消費電力」の切り換えができません。

**放送時間変更対応****●する**

実際に放送されている時間に合わせて予約を実行します。視聴状況によっては、追従できない場合があります。

**●しない**

予約登録された時間のまま予約を実行します。

**映像特殊設定**

店頭展示用の設定です。通常は「しない」でお使いください。

**番組表取得**

自動的に番組表情報を取得するかどうか設定できます。

※「する」を選択すると、深夜1:30頃に自動的に番組表情報を取得します。

**●する**

電源がスタンバイ状態のとき、自動的に全番組の番組情報を取得します。

**●しない**

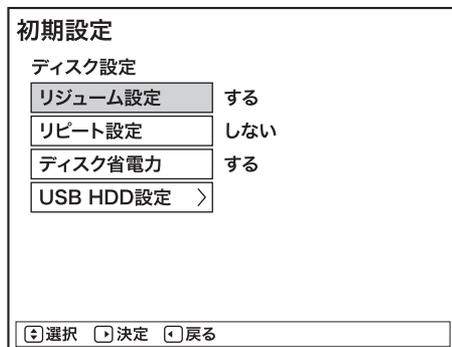
視聴中に番組情報を取得します。視聴または予約状況などにより、全番組の情報を取得出来ない場合は、番組表の内容が表示されないことがあります。

## ディスク設定

接続するUSBハードディスクの設定ができます。

### 1. ▲▼ボタンで「ディスク設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のサブメニューが表示されます。



### 2. ▲▼ボタンで設定項目を選択し、決定ボタンを押す

#### リジューム設定 する/しない

録画した番組を再生するとき、途中で停止したところから再生したいときは「する」を選択します。

#### リピート設定 する/しない

録画した番組を再生するとき、番組単位でリピート再生したいときは「する」を選択します。

#### ディスク省電力 する/しない

消費電力を低減するときは「する」を選択します。

#### USB HDD設定

##### ●登録削除

登録したUSBハードディスクを削除します。

##### ●初期化

登録したUSBハードディスクを初期化します。

#### お知らせ

##### ディスク省電力設定について

・「する」に設定すると、録画/再生をしていないときに、消費電力を低減させることができます。ただし、USBハードディスクの起動が遅くなる場合があります。

##### USB HDD設定/登録削除について

・登録削除をすると録画した番組を再生できなくなります。  
・再登録はできません。登録削除したHDDを再使用する際には、初期化する必要があります。

##### USB HDD設定/初期化について

・USB HDD設定で初期化をすると、録画内容がすべて削除されます。削除ロックした番組も削除されます。

## 時刻設定

地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送で時刻設定情報が受信されない場合、手動で設定ができます。

### 1. ▲▼ボタンで「時刻設定」を選択し、決定ボタンを押す

### 2. ▲▼ボタンで「日付」を選び、決定ボタンを押す ◀▶ボタンで、変更または設定したい箇所を選択し、▲▼ボタンで設定する

すべての設定が終了したら、決定ボタンを押す

「日」の項目を設定すると、自動的に「曜日」が設定されます。

### 3. ▲▼ボタンで「時刻」を選び、決定ボタンを押す ◀▶ボタンで、変更または設定したい箇所を選択し、▲▼ボタンで設定する

すべての設定が終了したら、決定ボタンを押す

### 4. ▲▼ボタンで「スタート」を選択し、決定ボタンを押す

・決定ボタンを押すと時計がスタートします。時報などに合わせてボタンを押してください。

・「日付」や「時刻」の設定をしたときは、必ずこの操作をしてください。

・時計スタート後、「スタート」が選択されたままの状態で行う場合は、「日付」や「時刻」を変更してから「スタート」を選び、決定ボタンを押してください。

### 5. ▲▼ボタンで「現在時刻表示」を選択し、決定ボタンを押す

時刻表示をする場合は「する」を選択します。

#### お知らせ

・地上デジタル放送または、BS・110度CSデジタル放送を受信している場合、デジタル放送の時刻情報をもとに自動的に日時が設定されます。お客さまが日時を調整する必要はありません。(時刻情報を自動設定出来る場合には、日時を変更することはできません。)

## 制限設定

視聴制限(視聴可能年齢)をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。視聴制限を「する」に設定すると、視聴制限の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴できません。

### 暗証番号を設定する場合

- ▲▼ボタンで「制限設定」を選択し、決定ボタンを押す  
制限設定画面が表示されます。
- ▲▼ボタンで「暗証番号」を選択し、決定ボタンを押す
- 数字ボタンで暗証番号を入力する  
暗証番号を確認する画面が表示されます。もう一度暗証番号を入力してください。暗証番号が登録されると、視聴制限は「する」に設定されます。

### 視聴制限をする場合

- ▲▼ボタンで「視聴制限」を選択し、決定ボタンを押す
- ▲▼ボタンで「する」を選択し、決定ボタンを押す
- ▲▼ボタンで「視聴可能年齢」を選択し、決定ボタンを押す
- 数字ボタンで年齢を入力し、決定ボタンを押す

### 視聴制限の対象になる番組を選んだ場合

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

- 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定ボタンを押す

### お知らせ

#### 視聴制限について

- ・視聴可能年齢は4~20まで1才単位で設定できます。(4~9才を入力するときは、はじめに0を押してください。)
- ・「20才」に設定すると、番組の対象年齢に関係なく、そのまま視聴できます。
- ・お買い上げ時は「20才」に設定されています。

## 設定の初期化

本機を他人に譲渡したり廃棄するときは、個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

- ▲▼ボタンで「設定の初期化」を選択し、決定ボタンを押す
- ▲▼ボタンで初期化する項目を選択し、決定ボタンを押す

## データ放送

登録されているお客さまの個人情報を消去します。

## お知らせ

お客さま宛に送信されたメールを消去します。

## 受信設定

各種設定の「初期」に含まれているデジタル放送関連の設定、ISP設定、制限設定、サーバー名設定を、お買い上げ時の状態に戻します。

## 工場出荷状態へ戻す

各設定内容を工場出荷時の設定状態に戻します。

- ▲▼ボタンで「工場出荷状態へ戻す」を選択し、決定ボタンを押す
- ▲▼ボタンで「する」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニュー設定が工場出荷状態に戻ります。キャンセルするときは「しない」を選択します。

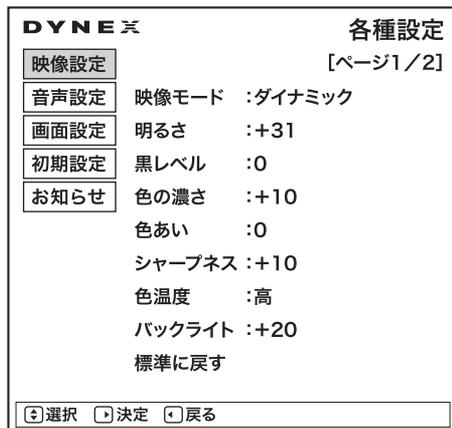
- 各設定メニュー
  - ・映像モード
  - ・ワイド切換
  - ・予約一覧
  - ・字幕設定
  - ・おやすみタイマー
  - ・おはようタイマー
  - ・各種設定
- 地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送の受信設定
- 郵便番号情報
- ソフトウェアアップデート設定
- LAN設定
- 登録済み個人情報
- 受信メール

## お知らせ

### 1. メニューボタンを押す

### 2. ▲▼ボタンで「各種設定」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 3. ▲▼ボタンで「お知らせ」を選択し、決定ボタンを押す

次のメニューが表示されます。



### 4. ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、▲▼◀▶ボタンでお好みの設定を選択する

### お知らせ・ボード

お知らせは、デジタル放送している局からお客さまへ送られるメッセージです。内容を必ず確認してください。「ボード」は、110度CSデジタル放送の利用者への「放送局からのお知らせ」です。ご連絡には、ソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報などがあります。

### 1. ▲▼ボタンで見たい「お知らせ・ボード」を選択し、決定ボタンを押す

### 2. ▲▼ボタンで見たいお知らせ、ボードを選択し、決定ボタンを押す

内容を確認していないお知らせの場合、「お知らせ(未読)」または「ご連絡(未読)」と表示されます。

### 3. 内容を確認する

続きの内容をみるときは▲▼ボタンを押します。

### お守りください

・B-CASカードが挿入されていないとお知らせは受信できません。

### お知らせ

・放送局から送られてくるお知らせは31通まで記録されます。31通を超えた場合は、古いお知らせから自動的に削除されます。

### カード情報

B-CASカードの番号や動作の確認ができます。

### 1. ▲▼ボタンで見たい「カード情報」を選択し、決定ボタンを押す

### 2. カードテストを行う場合は、決定ボタンを押す

B-CASカードが正常な場合は「正常に動作しています」と表示されます。正常に動作していない場合は、「B-CASカードを挿入する」(14ページ)をご覧ください。カードが正しく挿入されているかなどをご確認ください。

### お知らせ

・グループIDは表示されない場合があります。

### 3. メニューボタンを押して終了する

## 地上デジタル放送地域名一覧表

北海道(札幌)			お住まいの地域
3	031	NHK総合・札幌	放送局名
2	021	NHKEテレ札幌	
1	011	HBC札幌	
5	051	STV札幌	
6	061	HTB札幌	
8	081	UHB札幌	
7	071	TVH札幌	

チャンネル番号

3桁番号

(2012年9月現在)

北海道(札幌)			北海道(函館)			北海道(旭川)			北海道(帯広)		
3	031	NHK総合・札幌	3	031	NHK総合・函館	3	031	NHK総合・旭川	3	031	NHK総合・帯広
2	021	NHKEテレ札幌	2	021	NHKEテレ函館	2	021	NHKEテレ旭川	2	021	NHKEテレ帯広
1	011	HBC札幌	1	011	HBC函館	1	011	HBC旭川	1	011	HBC帯広
5	051	STV札幌	5	051	STV函館	5	051	STV旭川	5	051	STV帯広
6	061	HTB札幌	6	061	HTB函館	6	061	HTB旭川	6	061	HTB帯広
8	081	UHB札幌	8	081	UHB函館	8	081	UHB旭川	8	081	UHB帯広
7	071	TVH札幌	7	071	TVH函館	7	071	TVH旭川	7	071	TVH帯広
北海道(釧路)			北海道(北見)			北海道(室蘭)			宮城		
3	031	NHK総合・釧路	3	031	NHK総合・北見	3	031	NHK総合・室蘭	3	031	NHK総合・仙台
2	021	NHKEテレ釧路	2	021	NHKEテレ北見	2	021	NHKEテレ室蘭	2	021	NHKEテレ仙台
1	011	HBC釧路	1	011	HBC北見	1	011	HBC室蘭	1	011	TBCテレビ
5	051	STV釧路	5	051	STV北見	5	051	STV室蘭	8	081	仙台放送
6	061	HTB釧路	6	061	HTB北見	6	061	HTB室蘭	4	041	ミヤギテレビ
8	081	UHB釧路	8	081	UHB北見	8	081	UHB室蘭	5	051	KHB東日本放送
7	071	TVH釧路	7	071	TVH北見	7	071	TVH室蘭			
秋田			山形			岩手			福島		
1	011	NHK総合・秋田	1	011	NHK総合・山形	1	011	NHK総合・盛岡	1	011	NHK総合・福島
2	021	NHKEテレ秋田	2	021	NHKEテレ山形	2	021	NHKEテレ盛岡	2	021	NHKEテレ福島
4	041	ABS秋田放送	4	041	YBC山形放送	6	061	IBCテレビ	8	081	福島テレビ
8	081	AKT秋田テレビ	5	051	YTS山形テレビ	4	041	テレビ岩手	4	041	福島中央テレビ
5	051	AAB秋田朝日放送	6	061	テレビユー山形	8	081	めんこいテレビ	5	051	KFB福島放送
			8	081	さくらんぼテレビ	5	051	岩手朝日テレビ	6	061	テレビユー福島

青森			東京			神奈川			群馬		
3	031	NHK総合・青森	1	011	NHK総合・東京	1	011	NHK総合・東京	1	011	NHK総合・東京
2	021	NHKEテレ青森	2	021	NHKEテレ東京	2	021	NHKEテレ東京	2	021	NHKEテレ東京
1	011	RAB青森放送	4	041	日本テレビ	4	041	日本テレビ	4	041	日本テレビ
6	061	ATV青森テレビ	6	061	TBS	6	061	TBS	6	061	TBS
5	051	青森朝日放送	8	081	フジテレビジョン	8	081	フジテレビジョン	8	081	フジテレビジョン
			5	051	テレビ朝日	5	051	テレビ朝日	5	051	テレビ朝日
			7	071	テレビ東京	7	071	テレビ東京	7	071	テレビ東京
			9	091	TOKYO MX	3	031	tvk	3	031	群馬テレビ
			12	121	放送大学	12	121	放送大学	12	121	放送大学
茨城			千葉			栃木			埼玉		
1	011	NHK総合・水戸	1	011	NHK総合・東京	1	011	NHK総合・東京	1	011	NHK総合・東京
2	021	NHKEテレ東京	2	021	NHKEテレ東京	2	021	NHKEテレ東京	2	021	NHKEテレ東京
4	041	日本テレビ	4	041	日本テレビ	4	041	日本テレビ	4	041	日本テレビ
6	061	TBS	6	061	TBS	6	061	TBS	6	061	TBS
8	081	フジテレビジョン	8	081	フジテレビジョン	8	081	フジテレビジョン	8	081	フジテレビジョン
5	051	テレビ朝日	5	051	テレビ朝日	5	051	テレビ朝日	5	051	テレビ朝日
7	071	テレビ東京	7	071	テレビ東京	7	071	テレビ東京	7	071	テレビ東京
12	121	放送大学	3	031	チバテレビ	3	031	とちぎテレビ	3	031	テレ玉
			12	121	放送大学	12	121	放送大学	12	121	放送大学
長野			新潟			山梨			大阪		
1	011	NHK総合・長野	1	011	NHK総合・新潟	1	011	NHK総合・甲府	1	011	NHK総合・大阪
2	021	NHKEテレ長野	2	021	NHKEテレ新潟	2	021	NHKEテレ甲府	2	021	NHKEテレ大阪
4	041	テレビ信州	6	061	BSN	4	041	YBS山梨放送	4	041	MBS毎日放送
5	051	abn長野朝日放送	8	081	NST	6	061	UTY	6	061	ABCテレビ
6	061	SBC信越放送	4	041	TeNYテレビ新潟				8	081	関西テレビ
8	081	NBS長野放送	5	051	新潟テレビ21				10	101	読売テレビ
									7	071	テレビ大阪
京都			兵庫			和歌山			奈良		
1	011	NHK総合・京都	1	011	NHK総合・神戸	1	011	NHK総合・和歌山	1	011	NHK総合・奈良
2	021	NHKEテレ大阪	2	021	NHKEテレ大阪	2	021	NHKEテレ大阪	2	021	NHKEテレ大阪
4	041	MBS毎日放送	4	041	MBS毎日放送	4	041	MBS毎日放送	4	041	MBS毎日放送
6	061	ABCテレビ	6	061	ABCテレビ	6	061	ABCテレビ	6	061	ABCテレビ
8	081	関西テレビ	8	081	関西テレビ	8	081	関西テレビ	8	081	関西テレビ
10	101	読売テレビ	10	101	読売テレビ	10	101	読売テレビ	10	101	読売テレビ
5	051	KBS京都	3	031	サンテレビ	5	051	テレビ和歌山	9	091	奈良テレビ

滋賀			広島			岡山			香川		
1	011	NHK総合・大津	1	011	NHK総合・広島	1	011	NHK総合・岡山	1	011	NHK総合・高松
2	021	NHKEテレ大阪	2	021	NHKEテレ広島	2	021	NHKEテレ岡山	2	021	NHKEテレ高松
4	041	MBS毎日放送	3	031	RCCテレビ	4	041	RNC西日本テレビ	4	041	RNC西日本テレビ
6	061	ABCテレビ	4	041	広島テレビ	5	051	KSB瀬戸内海放送	5	051	KSB瀬戸内海放送
8	081	関西テレビ	5	051	広島ホームテレビ	6	061	RSKテレビ	6	061	RSKテレビ
10	101	読売テレビ	8	081	TSS	7	071	TSCテレビせとうち	7	071	TSCテレビせとうち
3	031	BBCびわ湖放送				8	081	OHKテレビ	8	081	OHKテレビ
島根			鳥取			山口			愛知		
3	031	NHK総合・松江	3	031	NHK総合・鳥取	1	011	NHK総合・山口	3	031	NHK総合・名古屋
2	021	NHKEテレ松江	2	021	NHKEテレ鳥取	2	021	NHKEテレ山口	2	021	NHKEテレ名古屋
8	081	山陰中央テレビ	8	081	山陰中央テレビ	4	041	KRY山口放送	1	011	東海テレビ
6	061	BSSテレビ	6	061	BSSテレビ	3	031	tysテレビ山口	5	051	CBC
1	011	日本海テレビ	1	011	日本海テレビ	5	051	yab山口朝日	6	061	メ〜テレ
									4	041	中京テレビ
									10	101	テレビ愛知
三重			岐阜			石川			静岡		
3	031	NHK総合・津	3	031	NHK総合・岐阜	1	011	NHK総合・金沢	1	011	NHK総合・静岡
2	021	NHKEテレ名古屋	2	021	NHKEテレ名古屋	2	021	NHKEテレ金沢	2	021	NHKEテレ静岡
1	011	東海テレビ	1	011	東海テレビ	4	041	テレビ金沢	6	061	SBS
5	051	CBC	5	051	CBC	5	051	北陸朝日放送	8	081	テレビ静岡
6	061	メ〜テレ	6	061	メ〜テレ	6	061	MRO	4	041	だいいちテレビ
4	041	中京テレビ	4	041	中京テレビ	8	081	石川テレビ	5	051	静岡朝日テレビ
7	071	三重テレビ	8	081	ぎふチャン						
福井			富山			愛媛			徳島		
1	011	NHK総合・福井	3	031	NHK総合・富山	1	011	NHK総合・松山	3	031	NHK総合・徳島
2	021	NHKEテレ福井	2	021	NHKEテレ富山	2	021	NHKEテレ松山	2	021	NHKEテレ徳島
7	071	FBCテレビ	1	011	KNB北日本放送	4	041	南海放送	1	011	四国放送
8	081	福井テレビ	8	081	BBT富山テレビ	5	051	愛媛朝日			
			6	061	チューリップテレビ	6	061	あいテレビ			
						8	081	テレビ愛媛			

高知			福岡			熊本			長崎		
1	011	NHK総合・高知	3	031	NHK総合・福岡	1	011	NHK総合・熊本	1	011	NHK総合・長崎
2	021	NHKEテレ高知	3	031	NHK総合・北九州	2	021	NHKEテレ熊本	2	021	NHKEテレ長崎
4	041	高知放送	2	021	NHKEテレ福岡	3	031	RKK熊本放送	3	031	NBC長崎放送
6	061	テレビ高知	2	021	NHKEテレ北九州	8	081	TKUテレビ熊本	8	081	KTNテレビ長崎
8	081	さんさんテレビ	1	011	KBC九州朝日放送	4	041	KKTくまもと県民	5	051	NCC長崎文化放送
			4	041	RKB毎日放送	5	051	KAB熊本朝日放送	4	041	NIB長崎国際テレビ
			5	051	FBS福岡放送						
			7	071	TVQ九州放送						
			8	081	TNCテレビ西日本						
鹿児島			宮崎			大分			佐賀		
3	031	NHK総合・鹿児島	1	011	NHK総合・宮崎	1	011	NHK総合・大分	1	011	NHK総合・佐賀
2	021	NHKEテレ鹿児島	2	021	NHKEテレ宮崎	2	021	NHKEテレ大分	2	021	NHKEテレ佐賀
1	011	MBC南日本放送	6	061	MRT宮崎放送	3	031	OBS大分放送	3	031	STSサガテレビ
8	081	KTS鹿児島テレビ	3	031	UMKテレビ宮崎	4	041	TOSテレビ大分			
5	051	KKB鹿児島放送				5	051	OAB大分朝日放送			
4	041	KYT鹿児島読売TV									
沖縄											
1	011	NHK総合・沖縄									
2	021	NHKEテレ沖縄									
3	031	RBCテレビ									
5	051	QAB琉球朝日放送									
8	081	沖縄テレビ(OTV)									

## 故障かなと思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。お買い上げの販売店に連絡する前に下記のことをお確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ⚠️ 注意

・お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

### ⚠️ 警告

・アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店にご相談ください。

このようなときは	確認事項	対処方法
電源が入らない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	・電源プラグをコンセントに差し込む。
	・リモコンの乾電池が切れていませんか。	・リモコンの乾電池を新しい乾電池と交換する。
映像も音声も出ない	・B-CASカードを正しく挿入していますか。	・B-CASカードを正しく挿し直す。(14ページ参照)
	・テレビ放送を見たいのにビデオ入力などになっていませんか。	・地デジまたはBSボタンを押し放送を切り換える。
	・アンテナ線が外れていませんか。	・アンテナ線を接続する。
	・アンテナをさえぎる障害物はありませんか。	・木などの障害物がある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	・アンテナの向きがずれていませんか。	・アンテナの向きを調整する。
	・デジタル放送の受信レベルが低くなっていませんか。	・受信レベルを確認してください。(52ページ参照) 受信レベルが低い場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。
	・アンテナは電波の種類(地上デジタル、BS・110度CSデジタル放送)に適合したアンテナを使用していますか。	・お買い上げの販売店にご相談ください。
	・BS・110度CSデジタル放送の場合、地域に適合したサイズのアンテナを使用していますか。	・お買い上げの販売店にご相談ください。
	・春分の日や秋分の日前後20日程度は人工衛星が地球の影になるため深夜一時的に電波が止まる場合があります。	・故障ではありません。
チャンネルの設定ができない	・デジタル放送の受信レベルが低くなっていませんか。	・受信レベルを確認してください。(52ページ参照) 受信レベルが低い場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。
	・アンテナは電波の種類(地上デジタル、BS・110度CSデジタル放送)に適合したアンテナを使用していますか。	・お買い上げの販売店にご相談ください。
引越しをしたら映らなくなった	・引越した場合には、再度チャンネルを設定する必要があります。受信設定をしましたか。	・受信設定をする。(51ページ～参照)
特定のチャンネルだけが映らない	・チャンネルの受信設定がずれていませんか。	・受信設定をする。(51ページ～参照)
	・契約していない有料放送ではありませんか。	・視聴手続きをする。
	・アンテナとの接続にデジタル放送に対応していないケーブルや機器を使用していないですか。	・ケーブルや機器をデジタル放送対応のものと交換する。

このようなときは	確認事項	対処方法
有料放送が視聴できない	・B-CASカードを正しく挿入していますか。	・B-CASカードを正しく挿し直す。(14ページ参照)
	・有料放送を視聴するための手続きはお済みですか。	・視聴手続きをする。
引越しをしたら、文字スーパー表示やデータ放送が表示されなくなった	・データ放送の地域設定は正しいですか。	・新住所にあわせて受信設定を再設定する。(51ページ～参照)
電子番組表が表示されない	・地上デジタル放送の場合、受信されていないチャンネルの情報は電子番組表には表示されません。	・故障ではありません。
	・電源を入れた後、最初に番組表を表示する際は、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。	・故障ではありません。
映像は出るが音声が出ない、または音声は出るが映像が出ない	・映像、音声接続ケーブルが抜けていませんか。	・映像、音声接続ケーブルを接続する。
ビデオが映らない	・ビデオ機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	・ビデオ機器の電源プラグをコンセントに差し込む。
	・ビデオ機器の電源は入っていますか。	・ビデオ機器の電源を入れる。
	・ビデオ機器に接続しているアンテナが抜けていませんか。	・ビデオ機器とアンテナを接続する。
	・接続している機器の映像設定は誤っていませんか。レコーダーなどHDMI端子を装備した機器と接続する場合、接続している機器で映像設定をする必要があります。	・HDMI端子の接続状態に合わせて接続機器の映像設定を変更してください。 ※設定方法は接続機器の取扱説明書にしたがってください。
	・HDMIケーブルによっては接続の向きが決められているものがあります。	・HDMIケーブルの向きを逆にして接続する。
	・入力切替は再生する機器を選択していますか。	・入力切替ボタンを数回押し、再生する機器を選択する。
リモコンが動作しない	・乾電池の極性+/-が逆になっていませんか。	・乾電池を正しい向きに入れ直す。
	・リモコンの乾電池が消耗していませんか。	・新しい乾電池と交換する。
	・テレビとの距離が遠くありませんか。	・リモコンの受信可能距離(約5m以内)で使用する。
	・リモコンをテレビの方向に向けていますか。	・本体前面左下のリモコン受光部にリモコンを向ける。
	・リモコンと本体の間に障害物がありませんか。	・障害物を片付ける。
	・リモコン受光部に直射日光や照明など強い光が当たっていませんか。	・リモコン受光部に強い光が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。照明の向きを変えるなどしてください。
	・受信設備減衰のために(映りなどに影響することもあります)操作切替が遅くなる場合があります。(天候などの環境によって信号強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。)	
ビデオやレコーダーのリモコンで本機を使用できない	・本機のリモコン信号は他メーカーの機器に登録できません。	・故障ではありません。

このようなときは	確認事項	対処方法
音声が出ない	・音量が最小になっていませんか。	・音量を上げる。
	・消音になっていませんか。	・消音ボタンを押す。
	・ヘッドホンのプラグがヘッドホン端子に差し込まれていませんか。	・ヘッドホン端子からヘッドホンのプラグをはずす。
色が薄い、色あいが悪い	・色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか。	・色の濃さ、色あいを調整する。(46ページ参照)
画面にノイズが出る	・UHF/VHFのアンテナケーブルがBS・110度CSデジタル放送用のアンテナケーブルと接近していませんか。	・2つのアンテナケーブルを離して設置する。
モザイク状のノイズ(ブロックノイズ)が出る	・積雪や豪雨、雷などが発生していませんか。 ・特に動きの激しい画面で発生しますか。	・デジタル放送受信の特性上、以下のような場合に発生することがあります。故障ではありません。 *降雨対応放送の映像の場合 *悪天候などで受信状態が悪化した場合 *画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合 *本機の近くで通信装置などを使用している場合
テレビの上部が熱い	・内部の回路から発生する熱で温まった空気が本体の上部を通過して抜ける構造になっているため、上部が温かくなります。	・故障ではありません。
ときどき「ピシッ」と音がする	・温度変化によりキャビネットがわずかに伸縮する音です。	・故障ではありません。
リモコンや本体の操作ができない	・外部からの雑音や妨害ノイズが原因の可能性ががあります。	・電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込み電源を入れる。
110度CSデジタル放送の特定のチャンネルが映らない	・放送局が本機に登録されていない。	・110度CSデジタル放送のチャンネルを再設定してください。(53ページ参照)
画面に光る点、または光らない点がある	・液晶パネルは非常に精細な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。	・故障ではありません。
録画ができない	・USBハードディスクの空き容量は足りていますか。	・不要な録画番組を削除してください。
	・録画済み番組が999(上限)になっていませんか。	・録画が禁止されている番組は録画できません。
	・録画が禁止された番組を録画しようとしていませんか。	・ラジオ放送またはデータ放送は録画できません。
	・ラジオ放送またはデータ放送の番組を録画しようとしていませんか。	・ラジオ放送またはデータ放送は録画できません。
録画が途中で止まる	・USBハードディスクの空き容量は足りていますか。	・不要な録画番組を削除してください。
	・録画済み番組が999(上限)になっていませんか。	・録画が禁止されている番組は録画できません。
	・途中から録画が禁止された番組に切り換わっていませんか。	・録画が禁止されている番組は録画できません。
録画が途中で止まる	・録画中に電源プラグが抜けたり、停電がありませんでしたか。	・正常に録画されなかった番組は再生できません。

このようなときは	確認事項	対処方法
録画予約登録ができない	・USBハードディスクの空き容量は足りていますか。	・不要な録画番組を削除してください。
	・未契約の番組や、録画が禁止された番組を録画しようとしていませんか。	・未契約や録画が禁止されている番組は録画できません。
録画停止ができない	・録画予約中に停止ボタンで録画停止をしていませんか。	・メニューの「予約録画を停止します」を選択後、決定ボタンを押してください。
再生ができない	・録画時の異常などにより、正常録画されなかった番組を再生しようとしていませんか。	・正常に録画されなかった番組は再生できません。
予約が実行されない	・USBハードディスクの空き容量は足りていますか。	・録画予約を行う場合は、事前に残量を確認してください。
	・録画開始時に停電で電源が「切」になっていませんか。	
字幕がでない	・字幕のない番組を選局していませんか。	・番組説明に「字幕あり」が表示されている番組を視聴してください。
再生画面に四角のノイズ(ブロック)がでるときがある	・以下の場合に発生する場合がありますが、故障ではありません。 *元の映像にブロックノイズがある場合 *天候などにより、受信環境が悪化した場合 *画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合	
録画済みの番組を削除できない	・削除ロックされている録画済み番組を削除しようとしていませんか。	・削除ロックされている録画済み番組を削除する場合は、削除ロックを解除してから削除してください。
全番組が削除できない	・削除ロックされている録画済み番組がありませんか。	・録画番組一覧表などで確認し、削除ロックされている録画済み番組がある場合は、削除ロックを解除してから全番組削除を実行してください。
	・メニューの「一括削除」がグレー文字になっていませんか。	・15分以内に始まる予約録画の登録がある場合は、全番組削除はできません。
録画した番組が消えた 何も録画されていない	・予約登録が更新録画になっていませんか。	・削除したくない番組は、削除ロックをしてください。または更新録画を解除してから録画してください。
	・録画予約実行後、受信障害や放送休止になっていませんか。	・正常に受信できない場合や、休止中に放送されている場合は録画できません。放送状況を確認してください。
	・録画中や再生中に停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れていませんか。	・録画中や再生中に停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると録画番組が消えたりすることがあります。 ※消えた番組は補償できません。
録画した番組がすべて消えた	・録画中や再生中に停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れていませんか。	・録画中や再生中に停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると録画番組が消えたりすることがあります。 ※消えた番組は補償できません。
メニュー、電子番組表などの画面表示動作が遅いときがある	・録画中などでテレビの内部処理が一時的に重くなっている場合に、画面表示の動作が遅くなる場合がありますが、故障ではありません。	
日時の変更ができない	・地上デジタル放送またはBS・110度CSデジタル放送を受信している場合、デジタル放送の時刻情報をもとに自動的に日時が設定されます。お客さまが日時を調整する必要はありません。(時刻情報を自動設定出来る場合には、日時を変更することはできません。)	

## メッセージ表示一覧表

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。  
主なメッセージの内容は下記の通りです。

メッセージ	内容または対処のしかた
B-CASカードを正しく挿入してください	B-CASカードが本体に正しく挿入されているか確認してください。
放送チャンネルではないため、視聴できません (コード:E200)	このチャンネル(番組)は、本機では視聴できません。
降雨対応放送を受信中 (コード:E201)	雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
受信レベルが低下しています (コード:E201)	一時的に電波が弱くなっています。 アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、確認してください。
アンテナ接続か放送電波に不具合があるため 現在、ご覧になれません (コード:E202)	アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、確認してください。 放送局の整備などで電波が停止していることもあります。
現在、この放送は休止しています (コード:E203)	選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。
このチャンネルはありません (コード:E204)	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
チャンネル登録されていません	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
コンバーター電源の保護が働いています 電源プラグを抜きアンテナ線を外して、 アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください (コード:E209)	アンテナのコンバーター電源がショートしています。アンテナやアンテナ線に問題がないか、確認してください。
このチャンネルはご覧になれません (コード:E210)	本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルをご覧ください。
このB-CASカードは使用できません 正しいB-CASカードを挿入してください (コード:EC01)	B-CASカード以外のICカードが挿入されている場合や、カードの表裏が逆に挿入されている場合などで、B-CASカードが正しく読み取れていません。 B-CASカードをもう一度挿入し直すなど、正しく挿入してください。
このチャンネルはご契約されていません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください	ご契約しているチャンネルかお確かめの上、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
契約期限が切れています ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください	ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめの上、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このチャンネルはご覧になれません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください	ご契約しているチャンネルかお確かめの上、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。

メッセージ	内容または対処のしかた
B-CASカードの交換が必要で ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください	B-CASカードに不具合が発生している場合があります。(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターへご連絡ください。
このB-CASカードは使用できません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください	B-CASカードに不具合が発生している場合があります。(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターへご連絡ください。
未対応の信号です	本機と対応している入力信号かご確認ください。
USB HDDが接続されていません	USB HDDを正しく接続しているかご確認ください。
USB HDD容量がいっぱいです 録画を停止しました	録画中にUSB HDDの空き容量がなくなりました。不要な録画済み番組を削除してください。
USB HDD容量が少なくなっています	USB HDDの空き容量が少なくなっています。不要な録画済み番組を削除してください。
録画中は操作できません	録画中にできない操作を行った場合に表示されます。
再生中は操作できません	再生中にできない操作を行った場合に表示されます。
番組数が最大になりました 番組を削除してください	録画済み番組数が上限になりました。不要な録画済み番組を削除してください。
USB HDDの準備中です しばらくお待ちください	USB HDDの立ち上げ中、またはUSB HDDが省電力モードに入っているときにUSB HDDをアクセスする操作をした場合に表示されます。しばらく待ってから操作を行ってください。
USB HDDの初期化中です しばらくお待ちください	USB HDDの初期化中に表示されます。 メッセージが消えてから操作を行ってください。
USB HDDにアクセスできません 再生を停止しました	再生中にUSB HDDにアクセスできなかった場合に表示されます。 電源プラグを抜き、電源インジケータが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作を行ってください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
USB HDDにアクセスできません 録画を停止しました	録画中にUSB HDDにアクセスできなかった場合に表示されます。 電源プラグを抜き、電源インジケータが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作を行ってください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
USB HDDの初期化に失敗しました	USB HDDの初期化ができません。 電源プラグを抜き、電源インジケータが消灯してから電源を入れて、もう一度USB HDDの初期化を行ってください。
USB HDDが初期化されていないため 録画できません	未フォーマットのUSB HDDに録画をしようとした場合に表示されます。初期化を行ってください。
USB端子の電源容量を超えました 電源を切り接続機器を取り外してから 電源を入れ直してください	USB端子の電源容量を超えています。 電源プラグを抜き、電源インジケータが消灯してから接続機器を取り外し、もう一度電源を入れ直してください。

## おもな製品仕様

商品名	地上・BS・110度CS デジタルハイビジョン液晶テレビ
型番	DX-19E300J13(19V型) DX-24E300J13(24V型)
バックライト	LED
画面サイズ (幅×高×対角)	DX-19E300J13(19V型): 409.8×230.4×470.1mm DX-24E300J13(24V型): 521.5×293.2×598.3mm
電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	DX-19E300J13(19V型):32W DX-24E300J13(24V型):42W
待機時電力	0.3W
年間消費電力量	DX-19E300J13(19V型):34kWh/年 DX-24E300J13(24V型):42kWh/年
区分名	DK
スピーカーサイズ	80×35mm
オーディオ出力	DX-19E300J13(19V型):3.0W×2 DX-24E300J13(24V型):5.0W×2
受信チャンネル	地上デジタル:UHF13~62ch CATV:C13~C63ch(パススルー対応) UHF帯13~62ch MIDバンドC13~C22ch SHBバンドC23~C63ch BSデジタル:BS1~23ch 110度CSデジタル:CS2~24ch ※同一周波数パススルー方式、周波数変換 パススルー方式に対応しています。
動作温度	5°C~40°C
外形寸法 (幅×高×奥行)	DX-19E300J13(19V型): 456×330×138mm(スタンドを含む) 456×297×44mm(スタンドを含まず) DX-24E300J13(24V型): 583×419×160mm(スタンドを含む) 583×382×45mm(スタンドを含まず)
質量	DX-19E300J13(19V型): 2.9kg(スタンドを含む) 2.7kg(スタンドを含まず) DX-24E300J13(24V型): 4.8kg(スタンドを含む) 4.5kg(スタンドを含まず)
接続端子	UHF用アンテナ端子(1) BS/110度CSデジタル放送用アンテナ端子(1) ビデオ入力端子(1) PC入力端子(ミニD-Sub15ピン、ステレオミニジャック) HDMI入力端子(2) LAN端子(1) USB接続端子(1) ヘッドホン接続端子(1) 光デジタルオーディオ出力端子(1)  サービス用端子(*ご使用にならないでください)

付属品	リモコン(1) 単4形乾電池(2)(リモコン動作確認用) スタンダー式 スタンド(1) スタンド支柱(1) 固定用ネジ DX-19E300J13(19V型):5本 DX-24E300J13(24V型):5本 転倒・落下防止用部品一式 ベルト(1) 取付ネジ(2) 取扱説明書(1) 簡単セットアップガイド(1) B-CASカード(1) 保証書(1)
-----	--

## USB接続ハードディスク(HDD)対応機器(2012年4月現在)

メーカー	型式
株式会社パッファロー	HD-AMU3/Vシリーズ HD-AMCU3/Vシリーズ HD-AVU2シリーズ HD-LBFU2シリーズ HD-PCTU2シリーズ HD-PCTU3シリーズ HD-LSU2シリーズ HD-ALSU2シリーズ HD-PNTU2シリーズ
株式会社アイ・オー・データ機器	AVHD-URシリーズ HDPC-UTシリーズ HDCA-Uシリーズ HDPC-AUシリーズ
日立マクセル株式会社	M-EHシリーズ
株式会社日立グローバル ストレージテクノロジーズ	Touro Deskシリーズ Touro Mobileシリーズ

- デザインおよび仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っており、その区分名称を言います。
- 「年間消費電力量」とは、省エネ法に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。
- テレビの省エネ法の改正(2010年4月)により、区分名、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。  
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- 日本国外で本品を使用して有料放送サービスを受用することは、有料放送契約上禁止されています。  
It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.

## 保証とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

### 〈保証書について〉

- ・この製品は保証書が添付されています。お買い上げの際、お買い上げの販売店からお受け取りください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- ・本機のメモリーに保存されたデータは、保証の対象外です。

### 〈修理とアフターサービス〉

修理を依頼されるときは、まず「故障かなと思ったら」(66ページ～)の項を参考にして、故障かどうかお調べください。それでも具合が悪いときは、ケーズデンキサービスセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

商品名: 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ  
型番: DX-19E300J13 (19V型)、DX-24E300J13 (24V型)  
故障の状態: できるだけ詳しく  
購入年月日:

### 〈部品の交換について〉

修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際に交換した部品は回収させていただきます。

### 〈保証期間中の修理は〉

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは、保証書をご覧ください。

何らかの原因で本機に記録されたデータ等が変化・消失された場合など、いかなる場合においても記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。

また、本機を使用できなかったことによる付随的損害については、いかなる場合においても当社は一切責任を負いかねます。予めご了承ください。

### 〈保証期間経過後の修理は〉

診断をして修理ができる場合は、ご要望により有料で修正させていただきます。

### 〈部品の保有期間について〉

当社では、カラーテレビの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後、8年間保有しています。

転居や贈答品などでお困りの場合は以下の窓口にご相談ください。

お問い合わせ先: ケーズデンキサービスセンター

フリーダイヤル: **0120-821-806**

受付時間: 9:00～19:00 年中無休(元日を除く)

FAX: 0120-502-331

URL: <http://www.ksdenki.com>

ケーズデンキサービスセンターでお受けした個人情報は、本製品に関するアフターサービス(お問い合わせおよび保証期間内の修理、製品の安全点検に関するご案内)のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。当社は、お客さまの個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

### 〈放送などに関するアフターサービス〉

- ・地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送の放送局との受信契約や番組に関しては、ご覧になりたい放送局や衛星サービス会社のカスタマーセンター、B-CASカードカスタマーセンターにお問い合わせください。

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ  
カスタマーセンター

**TEL 0570-000-250**

受付時間 10:00～20:00 年中無休

- ・デジタル放送全般については(社)デジタル放送推進協会(Dpa)のホームページをご覧ください。

(社)デジタル放送推進協会

<http://www.dpa.or.jp/>

- ・地上デジタルの受信相談については、総務省地デジコールセンターにお問い合わせください。

総務省地デジコールセンター

**TEL 0570-07-0101**

※IP電話などの場合 **03-4334-1111**

受付時間 平日 9:00～21:00 / 土・日・祝日 9:00～18:00

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

## デジタル放送の著作権保護について

- 本機では、著作権保護によりコピー禁止の情報が付加されている放送番組や映像ソフトは、録画することができません。
- 録画された番組が「コピーワンス(1回録画可能)」の場合、アナログ接続によるデジタル機器へのダビングは出来ません。

## 商標について

The terms HDMI and HDMI High-Definition Multimedia Interface, and the HDMI Logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing LLC in the United States and other countries.



## 廃棄について

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの液晶テレビを廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

## ソフトウェアのライセンス情報

DYNEX液晶テレビ（DX-19E300J13、DX-24E300J13）で使われるソフトウェアのライセンス情報

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれの著作権が存在します。

本製品には、第三者が開発したソフトウェアモジュールも含まれていますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、第三者の所有権および知的財産権が存在します。これらについては著作権法その他の法律により保護されています。

また、本製品は米国Free Software Foundation, Inc. が定めたGNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 及びGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます)に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。

対象となるソフトウェアモジュールに関しては、下記表を参照して下さい。また、対象となるソフトウェアモジュールに関するお問い合わせは下記までお願いします。

フリーダイヤル:0120-821-806。

当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書(別紙)をお読みください(弊社以外の第三者による規定であるため、原文(英文)を掲載いたします)。

当該ソフトウェアモジュールについては、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾ですので、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証(明示するもの、しないものを問いません)をしないものとします。また、当社は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害(データの消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます)についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

対象ソフトウェアモジュール	関連ソフトウェア使用許諾契約書
Linux Kernel busybox vblade ALSA driver DirectFB driver	GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2
glibc ALSA lib DirectFB lib ShivaVG	GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1

### GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA  
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

#### Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary.

To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

## GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you". Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License

(Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.
5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.
6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.
7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royaltyfree redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.
9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

## NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.
12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

## END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>  
Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version. This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details. You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989  
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

## GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA  
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

### Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages—typically libraries—of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing nonfree programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in nonfree programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

## GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works.

But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.)

Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machinereadable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications. You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:
  - a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)
  - b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.
  - c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.
  - d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.
  - e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:
  - a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.
  - b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.
8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.
9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.
10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.
11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.
13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number.  
If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.
14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

## NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

## END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>  
Copyright (C) <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990  
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

**DYNE X™**

Distributed by Best Buy Purchasing, LLC  
7601 Penn Ave. South, Richfield, MN 55423 U.S.A.  
© 2013 BBY Solutions, Inc. All rights reserved.

DYNEX is a trademark of BBY Solutions, Inc. Registered in some countries. All other products and brand names are trademarks of their respective owners.

11-1175  
日本語